# iPhone
# ユーザガイド

iOS 6 ソフトウェア用

# 目次

# iPhone 各部の説明

1

## iPhone 5 の概要

**参考**：場所、言語、通信事業者、および iPhone のモデルによって、iPhone の App や機能が異なる場合があります。モバイルデータ通信を使用してデータを送受信する App の場合は、追加料金がかかることがあります。iPhone のサービスプランと料金については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

## アクセサリ

iPhone には次のアクセサリが付属しています：

**Apple ヘッドセット：** Apple EarPods with Remote and Mic（上記 iPhone 5）または Apple Earphones with Remote and Mic（iPhone 4S 以前）を使用して音楽やビデオを聴いたり、電話をかけたりできます。32 ページの「Apple ヘッドセット」を参照してください。

**接続ケーブル：**Lightning - USB ケーブル（上記 iPhone 5）または Dock コネクタ USB ケーブル（iPhone 4S 以前）を使用して iPhone をコンピュータに接続し、同期と充電を行います。このケーブルは、iPhone Dock（別売）で使用することもできます。

**Apple USB 電源アダプタ：** iPhone のバッテリーを充電する場合に、Lightning - USB ケーブルまたは Dock コネクタ USB ケーブルとともに使用します。

**SIM 取り出しツール：**これを使用して SIM カードトレイを取り出します。（地域によっては付いていないことがあります。）

## ボタン

### スリープ／スリープ解除ボタン

iPhone を使用していないときは、ロックしてディスプレイをオフにすることでバッテリーを節約できます。

**iPhone をロックする：** スリープ／スリープ解除ボタンを押します。

iPhone がロックされているときは、画面に触れても操作できません。その場合でも、電話を受けたり、テキストメッセージやアップデートを受信したりできます。また、次の操作も可能です：

- 音楽を聴く
- 音量を調節する
- ヘッドセットのセンターボタンを使って電話に出たり音楽を聴いたりする

**iPhone のロックを解除する：**スリープ／スリープ解除ボタンまたはホームボタン ▢ を押して、スライダをドラッグします。

**iPhone をオフにする：** スリープ／スリープ解除ボタンを数秒間、赤いスライダが表示されるまで押し続けてから、スライダをドラッグします。

**iPhone をオンにする：** スリープ／スリープ解除ボタンを Apple ロゴが表示されるまで押さえたままにします。

**iPhone がロックされているときに「カメラ」を開く：** スリープ／スリープ解除ボタンまたはホームボタン ▢ を押して、📷 を上にドラッグします。

**iPhone がロックされているときにオーディオコントロールにアクセスする：** ホームボタン ▢ をダブルクリックします。

約 1 分間画面に触れないと、iPhone がロックされます。自動ロックの時間を調整（またはオフに）したり、iPhone のロックを解除するときにパスコードを要求したりできます。

**自動ロックの時間を調整する／自動ロックをオフにする：** 137 ページの「自動ロック」を参照してください。

**iPhone のロックを解除するときにパスコードを要求する：**137 ページの「パスコードロック」を参照してください。

## ホームボタン

どんな操作を行っているときでも、ホームボタン ▢ を押せばホーム画面に移動します。また、そのほかにも便利なショートカット機能を備えています。

**ホーム画面を表示する：** ホームボタン ▢ を押します。

ホーム画面で App をタップすると、その App が開きます。18 ページの「App を開く／切り替える」を参照してください。

**最近使用した App を表示する：** iPhone がロックされていないとき、ホームボタン ▢ をダブルクリックします。画面の下部にマルチタスクバーが表示されて、最近使用した App が表示されます。バーを左にスワイプすると、ほかの App が表示されます。

**オーディオ再生コントロールを表示する：**

- **iPhone がロックされているとき：**ホームボタン ▢ をダブルクリックします。59 ページの「音楽を再生する」を参照してください。
- **別の App を使用しているとき：**ホームボタン ▢ をダブルクリックしてから、マルチタスクバーを左から右にスワイプします。

**Siri（iPhone 4S 以降）または音声コントロールを使用する：** ホームボタン ▢ を押したままにします。37 ページの第 4 章「Siri」および 26 ページの「音声コントロール」を参照してください。

## 音量コントロール

通話中、または曲、ムービー、その他のメディアの再生中は、iPhone の横にあるボタンを使って音量を調節できます。それ以外のときにこのボタンを使うと、着信音、通知音、その他のサウンド効果の音量が変更されます。

**警告**：聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

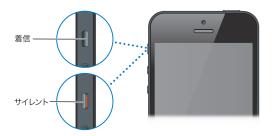
**着信音および通知音の音量をロックする：**「設定」＞「サウンド」と選択して、「ボタンで変更」をオフにします。

**音楽やビデオの音量を制限する：**「設定」＞「ミュージック」＞「音量制限」と選択します。

**参考**：一部の国では、音量が EU（欧州連合）の安全指針に定めるレベルを超えると iPhone がユーザに通知する場合があります。このレベルよりも音量を上げるには、音量コントロールをしばらく放す必要があります。

いずれかの音量ボタンを使って、写真を撮ったりビデオを録画したりすることもできます。75 ページの第 12 章「カメラ」を参照してください。

## 着信／サイレントスイッチ

着信／サイレントスイッチを切り替えることで、iPhone の着信モード 🔔 とサイレントモード 🔕 を切り替えることができます。

着信モードでは、iPhone のすべての音が鳴ります。サイレントモードでは、iPhone の着信音、通知音、その他のサウンド効果が鳴らなくなります。

**重要**：iPhone がサイレントモードのときでも、時計アラーム、「ミュージック」などのオーディオ App、および多くのゲームでは、内蔵スピーカーから音が鳴ります。一部の地域では、着信／サイレントスイッチがサイレントに設定されていても、「カメラ」と「ボイスメモ」の効果音が再生されます。

サウンドおよびバイブレーションの設定を変更する方法については、139 ページの「サウンド」を参照してください。

また、「おやすみモード」設定を使うと、着信電話や通知の音を消すことができます。

**iPhone をおやすみモード（☾）に設定する：** 「設定」を選択して、「おやすみモード」をオンにします。おやすみモードにすると、画面がロックされている間は、電話の着信音や通知音が鳴ったり画面が光ったりしません。ただし、アラーム音は鳴ります。画面のロックを解除すると、おやすみモードはオフになります。

おやすみモードの時間帯を指定する、特定の相手からの電話を許可する、かけ直し電話の着信音を鳴らすなどの設定を行うには、「設定」＞「通知」＞「おやすみモード」と選択します。133 ページの「おやすみモードと通知」を参照してください。

## ステータスアイコン

iPhone についての情報を、画面上部のステータスバーにアイコンで表示します：

| ステータスアイコン | | 意味 |
|---|---|---|
| .ıll | **通信信号 *** | 携帯電話の通信圏内にいて、電話をかけたり受けたりできるかどうかを示します。バーの本数が多いほど、信号が強いことを示します。信号が届いていない場合は、バーの代わりに「圏外」と表示されます。 |
| ✈ | **機内モード** | 機内モードがオンになっていることを示します。オンのときは、電話を使用したり、インターネットにアクセスしたり、Bluetooth® デバイスを使用したりできません。携帯電話通信機能以外のサービスは使用できます。131 ページの「機内モード」を参照してください。 |
| **LTE** | LTE | ご加入の通信事業者の LTE ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できることを示します。（iPhone 5。一部の地域では利用できません）135 ページの「モバイルデータ通信」を参照してください。 |
| **4G** | UMTS | ご加入の通信事業者の 4G UMTS（GSM）ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できることを示します。（iPhone 4S 以降。一部の地域では利用できません）135 ページの「モバイルデータ通信」を参照してください。 |
| **3G** | UMTS／EV-DO | ご加入の通信事業者の 3G UMTS（GSM）または EV-DO（CDMA）ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できることを示します。135 ページの「モバイルデータ通信」を参照してください。 |

| ステータスアイコン | | 意味 |
|---|---|---|
| E | EDGE | ご加入の通信事業者の EDGE（GSM）ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できることを示します。135 ページの「モバイルデータ通信」を参照してください。 |
| o | GPRS ／ 1xRTT | ご加入の通信事業者の GPRS（GSM）または 1xRTT（CDMA）ネットワークを利用でき、iPhone からそのネットワークを経由してインターネットに接続できることを示します。135 ページの「モバイルデータ通信」を参照してください。 |
| | Wi-Fi* | iPhone が Wi-Fi ネットワーク経由でインターネットに接続されていることを示します。バーの本数が多いほど、信号が強いことを示します。131 ページの「Wi-Fi」を参照してください。 |
| | おやすみモード | 「おやすみモード」がオンになっていることを示します。139 ページの「サウンド」を参照してください。 |
| | インターネット共有 | iPhone がインターネット共有を提供する別の iPhone に接続されていることを示します。132 ページの「インターネット共有」を参照してください。 |
| | 同期中 | iPhone が「iTunes」と同期中であることを示します。 |
| | ネットワーク操作 | ネットワーク操作を実行中であることを示します。他社製の App では、処理を実行中であることを示すためにこのアイコンが使用されることもあります。 |
| | 自動電話転送 | iPhone に「自動電話転送」が設定されていることを示します。49 ページの「自動電話転送、割込通話、および発信者番号」を参照してください。 |
| VPN | VPN | VPN を使ってネットワークに接続していることを示します。135 ページの「モバイルデータ通信」を参照してください。 |
| | ロック | iPhone がロックされていることを示します。8 ページの「スリープ／スリープ解除ボタン」を参照してください。 |
| | TTY | TTY 装置を使用するように iPhone が設定されていることを示します。129 ページの「TTY のサポート」を参照してください。 |
| | 再生 | 曲、オーディオブック、または Podcast が再生中であることを示します。59 ページの「音楽を再生する」を参照してください。 |
| | 縦向き画面ロック | iPhone 画面が縦向きでロックされていることを示します。20 ページの「縦向き／横向き」を参照してください。 |
| | アラーム | アラームが設定されていることを示します。91 ページの第 19 章「時計」を参照してください。 |
| | 位置情報サービス | 位置情報サービスを使用している項目があることを示します。140 ページの「プライバシー」を参照してください。 |
| | Bluetooth* | **青または白のアイコン：**Bluetooth がオンになっていて、デバイスがペアリングされています。<br>**灰色のアイコン：**Bluetooth がオンになっていて、デバイスがペアリングされていますが、そのデバイスが通信圏内にないか、オフになっています。<br>**アイコンなし：**Bluetooth がデバイスとペアリングされていません。<br>33 ページの「Bluetooth デバイス」を参照してください。 |
| | Bluetooth バッテリー | サポートされているペアリング済みの Bluetooth デバイスのバッテリーレベルを示します。 |
| | バッテリー | バッテリーレベルまたは充電状況を示します。35 ページの「バッテリー」を参照してください。 |

**＊ アクセサリと携帯電話通信パフォーマンス：** iPhone で使用するアクセサリによって、携帯電話通信のパフォーマンスが低下する場合があります。iPod の一部のアクセサリは、iPhone との完全な互換性を持たない場合があります。iPhone で機内モードをオンにすると、iPhone とアクセサリとの音波干渉が低減される場合があります。機内モードがオンのときは、電話をかけたり受けたりできません。また、携帯電話通信が必要な機能は使用できません。iPhone および接続されているアクセサリの向きを変えたり移動したりすると、携帯電話通信のパフォーマンスが向上する場合があります。

# お使いになる前に

# 2

**警告**：負傷を避けるため、iPhone をお使いになる前に、146 ページの「安全性に関する重要な情報」をよくお読みください。

## 必要なもの

iPhone を使うには、次のものが必要です：

- お住まいの地域で iPhone サービスを提供する通信事業者の携帯電話サービスプラン
- コンピュータのインターネット接続（ブロードバンドを推奨）
- iCloud、App Store および iTunes Store、オンラインでの購入などの一部の機能に使用する Apple ID。Apple ID は設定時に作成できます。

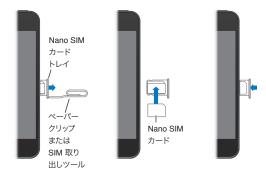
コンピュータとともに iPhone を使うには、次のものが必要です：

- USB 2.0 または 3.0 ポート搭載の Mac、または USB 2.0 ポート搭載の Windows PC。以下の OS のいずれかを搭載している必要があります：
  - Mac OS X バージョン 10.6.8 以降
  - Windows 7、Windows Vista、あるいは Service Pack 3 以降が適用された Windows XP Home または Professional
- iTunes 10.7 以降（一部の機能に必要。www.itunes.com/jp/download で入手可能）

## SIM カードを装着する

装着する SIM カードが用意されている場合は、iPhone を設定する前に装着してください。

**重要**：携帯電話サービスを利用するには、GSM ネットワークや一部の CDMA ネットワークに接続するときに SIM カードが必要です。CDMA ワイヤレスネットワークでアクティベートされた iPhone 4S 以降でも、GSM ネットワーク（主に国際ローミング用）に接続するために SIM カードを使用する場合があります。iPhone は、携帯電話サービスプロバイダの契約の対象となります。たとえば、必要最小限のサービス契約が終了した後でも、サービスプロバイダやローミングを切り替えることは制限されます。詳しくは、携帯電話サービスプロバイダにお問い合わせください。モバイルデータ通信で利用できる機能は、携帯電話のネットワークに依存します。

**iPhone 5 に SIM カードを装着する**

**SIM カードを装着する：** SIM カードトレイにある穴に小さいクリップまたは SIM 取り出しツールの先を差し込みます。図のように、SIM カードトレイを引き出し、トレイに SIM カードを入れます。トレイの位置を合わせて SIM カードを上に乗せた状態で、トレイを慎重に戻します。

## iPhone を設定してアクティベートする

iPhone を設定してアクティベートするには、iPhone の電源を入れ、「設定アシスタント」の指示に従います。「設定アシスタント」では、Wi-Fi ネットワークに接続する、無料の Apple ID でサインインする、無料の Apple ID を作成する、iCloud を設定する、位置情報サービスや「iPhone を探す」などの推奨されている機能をオンにする、ご利用の通信事業者で iPhone をアクティベートするなどの設定手順が案内されます。設定中に iCloud または「iTunes」のバックアップから復元することもできます。

アクティベーションは、Wi-Fi ネットワークまたはご利用の通信事業者のモバイルデータ通信ネットワーク（iPhone 4S 以降の場合。地域によっては利用できません）経由で行うことができます。どちらも利用できない場合は、アクティベーションのために iPhone を「iTunes」が動作しているコンピュータに接続する必要があります。

## iPhone をコンピュータに接続する

アクティベーションを完了するために、iPhone をコンピュータに接続する必要がある場合があります。iPhone をコンピュータに接続すると、情報や音楽などのコンテンツを「iTunes」と同期することもできます。16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。

**iPhone をコンピュータに接続する：** iPhone に付属の Lightning - USB ケーブル（iPhone 5）または Dock コネクタ USB ケーブル（以前のモデルの iPhone）を使用します。

## インターネットに接続する

iPhone からインターネットに接続する必要があるときは、Wi-Fi 接続（利用可能な場合）または通信事業者のモバイルデータ通信ネットワークが使用されます。Wi-Fi ネットワークへの接続については、131 ページの「Wi-Fi」を参照してください。

**参考**：Wi-Fi でインターネットに接続できない場合、iPhone の App やサービスによっては通信事業者のモバイルデータ通信ネットワーク経由でデータが転送されることがあります。その場合は追加料金がかかることがあります。モバイルデータ通信プランの料金については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。モバイルデータ通信の使用状況を管理するには、135 ページの「モバイルデータ通信」を参照してください。

## メールおよびその他のアカウントを設定する

iPhone は、iCloud、Microsoft Exchange、一般的に利用されるインターネットベースのメール、連絡先、およびカレンダー・サービス・プロバイダの多くに対応しています。

メールアカウントをまだ持っていない場合は、最初に iPhone を設定するときに無料の iCloud アカウントを設定できます。後で「設定」＞「iCloud」で設定することもできます。15 ページの「iCloud」を参照してください。

**iCloud アカウントを設定する：**「設定」＞「iCloud」と選択します。

**その他のアカウントを設定する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択します。

会社や組織で LDAP または CardDAV アカウントがサポートされている場合は、そのアカウントを使って連絡先を追加できます。102 ページの「連絡先を追加する」を参照してください。

CalDAV カレンダーアカウントを使ってカレンダーを追加することで、iCalendar（.ics）カレンダーを登録したり「メール」から読み込んだりできます。69 ページの「複数のカレンダーを使用する」を参照してください。

## Apple ID

Apple ID は、iTunes Store、App Store、「iCloud」などの Apple サービスにアクセス可能な無料アカウントのユーザ名です。Apple で提供されるすべてのサービスは、1 つの Apple ID だけで利用できます。サービスや製品の使用、購入、またはレンタルには料金がかかることがあります。

Apple ID をお持ちの場合は、iPhone をはじめて設定するとき、または Apple のサービスを利用するためにサインインするときに、その Apple ID を使用してください。Apple ID をまだ持っていない場合でも、サインインを求められるときに作成できます。

詳しくは support.apple.com/kb/he37?viewlocale=ja_JP を参照してください。

## iOS デバイス上のコンテンツを管理する

iCloud または「iTunes」を使用して、iOS デバイスとコンピュータとの間で情報やファイルを転送できます。

- **iCloud** では、音楽、写真、カレンダー、連絡先、書類などのコンテンツが保存され、それらがほかの iOS デバイスとコンピュータにワイヤレスでプッシュ送信されるため、すべてのものが自動的に最新の状態に保たれます。下の「iCloud」を参照してください。
- 「**iTunes**」によって、コンピュータと iPhone との間で音楽、ビデオ、写真などが同期されます。1 つのデバイス上で行った変更は、同期するときに残りのデバイスにコピーされます。また、「iTunes」を使って、ファイルを iPhone にコピーして App で使用したり、iPhone で作成した書類をコンピュータにコピーしたりすることもできます。16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。

必要に応じて、iCloud または「iTunes」、あるいはその両方を使用できます。たとえば、iCloud フォトストリームを使って、iPhone で撮った写真をほかのデバイスに自動的に送信したり、「iTunes」を使って、コンピュータの写真アルバムを iPhone に同期したりできます。

**重要**：「iTunes」の「情報」パネルの項目（連絡先、カレンダー、メモなど）を同期してから、iCloud を使用してデバイス上のそれらの情報を更新しないでください。そうでないと、データが重複することがあります。

## iCloud

iCloud では、音楽、写真、連絡先、カレンダー、サポートされる書類などのコンテンツが保存されます。iCloud に保存されたコンテンツは、同じ iCloud アカウントが設定されているほかの iOS デバイスとコンピュータにワイヤレスでプッシュ送信されます。

iCloud は、iOS 5 以降が搭載されているデバイス、OS X Lion v10.7.2 以降が搭載されている Mac コンピュータ、および Windows 用 iCloud コントロールパネル（Windows Vista Service Pack 2 または Windows 7 が必要です）がインストールされている PC で利用できます。

iCloud の機能は次の通りです：

- **iTunes in the Cloud** —「iTunes」で以前に購入した音楽やテレビ番組を、いつでも無料で iPhone にダウンロードできます。
- **App およびブック** — App Store および iBookstore で以前に購入した商品を、いつでも無料で iPhone にダウンロードできます。

- **フォトストリーム** — 撮った写真が、お使いのすべてのデバイスに表示されます。フォトストリームを作成してほかの人と共有することもできます。72 ページの「フォトストリーム」を参照してください。
- **Documents in the Cloud** — iCloud に対応する App の書類やデータを、お使いのすべてのデバイスで最新の状態に保つことができます。
- **メール / 連絡先 / カレンダー** — メールの連絡先、カレンダー、メモ、およびリマインダーを、お使いのすべてのデバイスで最新の状態に保つことができます。
- **バックアップ** — 電源と Wi-Fi に接続したとき、iPhone のバックアップが iCloud に自動的に作成されます。150 ページの「iPhone のバックアップを作成する」を参照してください。
- **iPhone を探す** — 地図上で iPhone を探したり、メッセージを表示したり、音を鳴らしたり、画面をロックしたり、離れた場所からデータをワイプしたりします。34 ページの「iPhone を探す」を参照してください。
- **友達を探す** — 自分の現在地を大切な人と共有できます。App Store から無料の App をダウンロードしてください。
- **iTunes Match** — iTunes Match に登録すると、CD から読み込んだものや「iTunes」以外で購入したものを含むすべての音楽がお使いのすべてのデバイスに表示され、オンデマンドでダウンロードして再生できます。63 ページの「iTunes Match」を参照してください。
- **iCloud タブ** — お使いのほかの iOS デバイスおよび OS X コンピュータで開いた Web ページを表示できます。56 ページの第 7 章「Safari」を参照してください。

iCloud では、無料のメールアカウントと 5 GB のストレージをメール、書類、およびバックアップのためにご利用いただけます。購入した音楽、App、テレビ番組、ブック、フォトストリームは、無料のストレージとしては計算されません。

**iCloud アカウントにサインインする／ iCloud アカウントを作成する／ iCloud オプションを設定する:**「設定」>「iCloud」と選択します。

**追加の iCloud ストレージを購入する:**「設定」>「iCloud」>「ストレージとバックアップ」と選択し、「ストレージを管理」をタップします。iCloud ストレージの購入について詳しくは、help.apple.com/icloud を参照してください。

**以前に購入した項目を表示してダウンロードする：**

- **iTunes Store で購入した項目：**「iTunes」に移動し、「その他」をタップしてから、「購入済み」をタップします。
- **App Store で購入した項目：**App Store に移動し、「アップデート」をタップしてから、「購入済み」をタップします。
- **iBookstore で購入した項目：**「iBooks」に移動し、「Store」をタップしてから、「購入済み」をタップします。

**音楽、App、またはブックの自動ダウンロードをオンにする：**「設定」>「iTunes Store/App Store」と選択します。

iCloud について詳しくは、www.apple.com/jp/icloud を参照してください。サポート情報については、www.apple.com/jp/support/icloud/ 参照してください。

## iTunes と同期する

「iTunes」と同期することで、情報がコンピュータから iPhone に、およびその逆にコピーされます。iPhone をコンピュータに接続することで同期できます。また、Wi-Fi を使ってワイヤレスで同期するように「iTunes」を設定することもできます。「iTunes」は、音楽、写真、ビデオ、Podcast、App などの項目を同期するように設定できます。iPhone とコンピュータの同期については、「iTunes」を開き、「ヘルプ」メニューから「iTunes ヘルプ」を選択してください。

**「iTunes」とのワイヤレス同期を設定する：**iPhone をコンピュータに接続します。コンピュータ上の「iTunes」で「iPhone」（「デバイス」の下）を選択してから「概要」をクリックし、「Wi-Fi 経由でこの iPhone と同期」をオンにします。

Wi-Fi 同期をオンにすると、iPhone は毎日同期されます。iPhone を電源に接続し、iPhone とコンピュータの両方が同じワイヤレスネットワーク上にあり、コンピュータ上で「iTunes」が開いている必要があります。詳しくは、136 ページの「iTunes Wi-Fi 同期」を参照してください。

**「iTunes」との同期についてのヒント**

- iCloud を使って連絡先、カレンダー、ブックマーク、およびメモを保存している場合、「iTunes」でもそれらをデバイスに同期することは避けてください。
- iPhone で iTunes Store または App Store から購入した商品は、iTunes ライブラリに同期されます。コンピュータで iTunes Store から購入、ダウンロードしてから iPhone へ同期することも可能です。
- デバイスの「概要」パネルで、デバイスがコンピュータに接続されているときに自動的に同期するように「iTunes」を設定できます。この設定を一時的に無効にするには、Command+Option キー（Mac の場合）または Shift+Ctrl キー（PC の場合）を押したままでいると、サイドバーに iPhone が表示されます。
- 「iTunes」でバックアップするときにお使いのコンピュータに保存される情報を暗号化したい場合は、デバイスの「概要」パネルで「iPhone のバックアップを暗号化」を選択します。暗号化されたバックアップは鍵アイコン で示されます。バックアップから復元するには、別のパスワードが必要です。このオプションを選択しない場合は、ほかのパスワード（メールアカウントのパスワードなど）がバックアップに含まれないため、バックアップを使ってデバイスを復元する場合にパスワードを再入力する必要があります。
- デバイスの「情報」パネルでメールアカウントを同期すると、設定のみがコンピュータから iPhone に転送されます。iPhone でメールアカウントに変更を加えても、コンピュータのアカウントには影響しません。
- デバイスの「情報」パネルで、「詳細」をクリックしてオプションを選択すると、次回の同期のときに iPhone 上の情報をコンピュータ上の情報に**置き換える**ことができます。
- 聞いている途中の Podcast またはオーディオブックがある場合は、「iTunes」とコンテンツを同期するときに、中断した位置も取り込まれます。iPhone で再生するときは、コンピュータの「iTunes」で中断した位置を選択できます。これは、逆方向の同期でも同様になります。
- デバイスの「写真」パネルで、コンピュータ上のフォルダから写真とビデオを同期できます。

## iPhone 上でユーザガイドを見る

「**iPhone ユーザガイド**」は、iPhone 上の「Safari」または無料の「iBooks」App で表示できます。

**ユーザガイドを「Safari」で表示する：** をタップしてから、「iPhone ユーザガイド」ブックマークをタップします。

- **ホーム画面にユーザガイドのアイコンを追加する：** をタップしてから、「ホーム画面に追加」をタップします。
- **ほかの言語でガイドを表示する：**メインコンテンツページの「言語を変更」をタップします。

**ユーザガイドを「iBooks」で表示する：**「iBooks」をインストールしていない場合は、App Store を開き、「iBooks」を検索してインストールします。「iBooks」を開き、「Store」をタップします。「iPhone ユーザガイド」を検索してから、ガイドを選択してダウンロードします。

「iBooks」について詳しくは、110 ページの第 30 章「iBooks」を参照してください。

# 基本

# 3

## App を使用する

iPhone の操作は、タッチスクリーン上で指を使ってオブジェクトをタップしたり、ダブルタップしたり、スワイプしたり、ピンチしたりすることで行います。

### App を開く／切り替える

ホーム画面を表示するには、ホームボタン ▢ を押します。

**App を開く：** タップします。

ホーム画面に戻るときは、もう一度ホームボタン ▢ を押します。

**別のホーム画面を表示する：** 左または右にスワイプします。

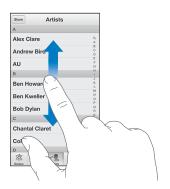
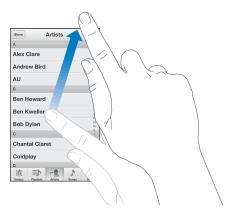
**最初のホーム画面を表示する：** ホームボタン ▢ を押します。

**最近使用した App を表示する：** ホームボタン ▢ をダブルクリックしてマルチタスクバーを表示します。

特定の App をまた使用するときは、タップします。左にスワイプすると、ほかの App が表示されます。

App の数が多い場合には、Spotlight を使って App を探して開くこともできます。28 ページの「検索する」を参照してください。

## スクロールする

スクロールするには、指で上下にドラッグします。Web ページなど、画面によっては左右にスクロールすることもできます。指で上下にドラッグしてスクロールしても、画面上では何も変更されたりアクティブになったりすることはありません。

すばやくスクロールするには、フリックします。

スクロールが止まるまで待ちます。または画面に触れるとすぐに止まります。

ページの一番上まですばやくスクロールするには、画面上部のステータスバーをタップします。

## リスト

リストの種類に応じて、項目を選択した結果は異なります。たとえば別のリストが開いたり、曲が再生されたり、メールが開いたり、連絡先情報が表示されたりします。

**リスト内の項目を選択する：** タップします。

リストの中には端にインデックスが表示されるものがあります。これによってリスト中をすばやくナビゲートできます。

**前のリストに戻る：** 左上の「戻る」ボタンをタップします。

## 拡大する／元に戻す

App によっては、画面上のイメージを拡大したり元に戻したりできます。たとえば、写真、Web ページ、メール、またはマップを表示しているときに、2 本の指を閉じると元に戻り、押し開くと拡大します。写真や Web ページの場合は、ダブルタップ（すばやく 2 回軽く叩く）すると拡大し、もう一度ダブルタップすると元に戻ります。マップの場合は、ダブルタップすると拡大し、2 本の指で 1 回タップすると元に戻ります。

また、アクセシビリティ機能である「ズーム機能」を使えば、使用中の App の表示画面を拡大表示でき、表示中の内容が確認しやすくなります。125 ページの「ズーム機能」を参照してください。

## 縦向き／横向き

多くの iPhone App は、縦向きと横向きのどちらでも使用できます。iPhone を回転させるとディスプレイも回転し、新しい向きに合うように調整されます。

**画面を縦向きでロックする：** ホームボタン ▢ をダブルクリックし、マルチタスクバーを左から右にスワイプしてから、 をタップします。

画面の向きがロックされると、ステータスバーに画面の向きのロックアイコン が表示されます。

### 明るさを調整する

画面の明るさは、手動で調整したり、「明るさの自動調節」をオンにして iPhone 内蔵の環境光センサーを使って自動的に調整したりできます。

**画面の明るさを調整する：**「設定」＞「明るさ / 壁紙」と選択して、スライダをドラッグします。

**「明るさの自動調節」のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「明るさ / 壁紙」と選択します。

140 ページの「明るさ / 壁紙」を参照してください。

## iPhone をカスタマイズする

ホーム画面での App のレイアウトをカスタマイズしたり、App をフォルダに整理したり、壁紙を変更したりできます。

### App を並べ替える

App を並べ替えたり、画面下部の Dock に App を移動したり、追加のホーム画面を作成したりすることで、ホーム画面をカスタマイズします。

**App を並べ替える：** ホーム画面上で App をタッチしたまま押さえて波打ち始めたら、ドラッグして動かします。ホームボタン を押して配置を保存します。

**新しいホーム画面を作成する：** App を並べ替えるときに、画面の右端まで App をドラッグすると、新しい画面が現れます。

最大で 11 のホーム画面を作成できます。Dock の上にある点が現在の画面数と表示中の画面を表しています。

左または右にスワイプすると、画面が切り替わります。最初のホーム画面を表示するには、ホームボタン を押します。

**App を別の画面に移動する：** App が波打っているときに、App を画面の端までドラッグします。

**「iTunes」を使ってホーム画面をカスタマイズする：** iPhone をコンピュータに接続します。コンピュータ上の「iTunes」で、iPhone を選択してから、「App」ボタンをクリックして iPhone ホーム画面のイメージを表示します。

**ホーム画面をデフォルトのレイアウトにリセットする：**「設定」で、「一般」＞「リセット」と選択し、「ホーム画面レイアウトをリセット」をタップします。ホーム画面をリセットすると、作成されたフォルダが削除され、デフォルトの壁紙がホーム画面に適用されます。

### フォルダを使用して整理する

フォルダを使用して、ホーム画面上の App を整理できます。フォルダを App と同様にホーム画面上でまたは Dock にドラッグすることで並べ替えます。

**フォルダを作成する：** ホーム画面上にある App をタッチしたまま押さえて波打ち始めたら、別の App の上までドラッグします。

2 つの App を含む新しいフォルダが作成され、App の種類に基づいてフォルダに名前が付けられます。別の名前を入力するには、名前フィールドをタップします。

**フォルダを開く：** フォルダをタップします。フォルダを閉じるには、フォルダの外側をタップするか、ホームボタン □ を押します。

**フォルダを使用して整理する：** App を並べ替えている（アイコンが波打っている）とき：

- **App をフォルダに追加する：** App をフォルダにドラッグします。
- **App をフォルダから削除する：** 必要に応じてフォルダを開いてから、App を外にドラッグします。
- **フォルダを削除する：** すべての App をフォルダの外に移動します。フォルダが自動的に削除されます。
- **フォルダ名を変更する：** フォルダをタップして開いてから、名前をタップして新しい名前を入力します。

完了したら、ホームボタン □ を押します。

### 壁紙を変更する

ロック画面とホーム画面は、壁紙として使用するイメージや写真を選択することでカスタマイズできます。付属のイメージのいずれか、または iPhone の「カメラロール」または別のアルバムの写真を選択します。

**壁紙を変更する：** 「設定」＞「明るさ / 壁紙」と選択します。

## 入力する

テキストを入力する必要があるときに、オンスクリーンキーボードを使って入力できます。

### テキストを入力する

オンスクリーンキーボードを使って連絡先情報、メール、Web アドレスなどのテキストを入力します。使用している App や言語によっては、キーボードがスペルミスを訂正してくれたり、入力を予測してくれたり、使っていくうちに学習してくれたりします。

Apple Wireless Keyboard を使って入力することもできます。25 ページの「Apple Wireless Keyboard」を参照してください。入力する代わりに音声入力を使用する場合は、25 ページの「音声入力」を参照してください。

**テキストを入力する：** テキストフィールドをタップしてキーボードを表示し、キーボードのキーをタップします。

入力するたびに、入力した文字がキーの上に表示されます。間違ったキーをタッチした場合は、正しいキーに指をスライドさせます。キーから指が離れるまで文字は入力されません。

- **大文字を入力する：**文字を入力する前に Shift キー ⇧ をタップします。または、Shift キーをタッチしたあと押さえたままにし、文字までスライドします。
- **ピリオドとスペースを簡易入力する：**スペースバーをダブルタップします。
- **Caps Lock をオンにする：**Shift キー ⇧ をダブルタップします。Caps Lock をオフにするには、Shift キーをタップします。
- **数字、句読点、または記号を入力する：**数字キー 123 をタップします。ほかの句読点や記号を表示するには、記号キー #+= をタップします。
- **アクセント記号付きの文字またはその他の代替文字を入力する：**キーをタッチして押さえたままにしてから、スライドしていずれかのオプションを選択します。

**入力のオプションを設定する：**「設定」＞「一般」＞「キーボード」と選択します。

## テキストを編集する

テキストを編集する必要がある場合は、画面上の拡大鏡を使って挿入ポイントを置きたい場所に置きます。テキストを選択してカットしたり、コピーしたり、ペーストしたりできます。一部の App では、写真やビデオをカットしたり、コピーしたり、ペーストしたりすることもできます。

**挿入ポイントを配置する：** テキストをタッチしたまましばらく待って拡大鏡を表示し、挿入ポイントを目的の位置までドラッグします。

**テキストを選択する：** 挿入ポイントをタップして、選択ボタンを表示します。「選択」をタップすると隣接する単語が選択されます。「全選択」をタップするとテキスト全体が選択されます。

ダブルタップすると単語が選択されます。テキストの選択範囲を変更するには、グラブポイントをドラッグします。Web ページなどの読み出し専用書類では、単語をタッチしたまましばらく待って選択します。

**テキストをカットまたはコピーする：** テキストを選択し、「カット」または「コピー」をタップします。

**テキストをペーストする：** 挿入ポイントをタップして「ペースト」をタップすると、最後にカットまたはコピーしたテキストが挿入されます。テキストを置き換える場合は、選択してから「ペースト」をタップします。

**最後の編集を取り消す：** iPhone をシェイクしてから、「取り消す」をタップします。

**テキストを太字、イタリック、または下線付きにする：** テキストを選択し、▶ をタップしてから、「B/I/U」をタップします（タップできない場合もあります）。

**単語の定義を調べる：** 単語を選択してから、「辞書」をタップします（タップできない場合もあります）。

**代替語を表示する：** 単語を選択して、「候補」をタップします（タップできない場合もあります）。

## 自動修正とスペルチェック

iPhone では、多くの言語で使用中の辞書を使ってスペルミスを修正したり、入力中に入力候補を表示したりします。入力候補の単語が表示されたときは、入力を中断せずに受け入れることができます。サポートされる言語のリストについては、www.apple.com/jp/iphone/specs.html を参照してください。

**候補を受け入れる：** スペース、句読点、またはリターンを入力します。

**候補を無視する：** 候補の横にある「×」をタップします。

候補を無視していくたびに、その単語が次第に受け入れられていきます。

また、入力済みの単語のうちスペルミスの可能性のあるものに下線が引かれることがあります。

**スペルミスした単語を置き換える：** 下線付きの単語をタップしてから、正しいスペルをタップします。入力したい単語が表示されない場合は、その単語を再度入力します。

**自動修正またはスペルチェックのオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「キーボード」と選択します。

## よみとユーザ辞書

よみを利用することで、長い単語またはフレーズの代わりに数文字だけを入力できます。よみを入力すると、文字列が展開されます。たとえば、「よろ」というよみを「よろしくお願い申し上げます」に展開することができます。

**よみを作成する：**「設定」＞「一般」＞「キーボード」と選択し、「新規単語を追加」をタップします。

**単語やフレーズが自動的に修正されないようにする：** よみを作成しますが、「よみ」フィールドは空白のままにします。

**よみを編集する：**「設定」＞「一般」＞「キーボード」と選択し、よみをタップします。

**iCloud を使って iOS デバイスのユーザ辞書を最新の状態に保つ：**「設定」＞「iCloud」と選択して、「書類とデータ」をオンにします。

## キーボード配列

「設定」で、オンスクリーンキーボードや iPhone で使用する Apple Wireless Keyboard の配列を設定できます。使用可能な配列はキーボード言語によって異なります。下の「Apple Wireless Keyboard」および 144 ページの付録 B「 各国のキーボード」を参照してください。

**キーボードの配列を選択する：**「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「キーボード」と選択し、言語を選択してから、配列を選択します。

## Apple Wireless Keyboard

Apple Wireless Keyboard（別売）を使用して iPhone に入力することもできます。Apple Wireless Keyboard は Bluetooth で接続されるため、最初に iPhone にペアリングする必要があります。33 ページの「Bluetooth デバイスをペアリングする」を参照してください。

キーボードをペアリングすると、キーボードが iPhone の通信圏内（最大約 10 メートル（33 フィート））にあるときは常に接続されます。ワイヤレスキーボードが接続されている場合は、テキストフィールドをタップしてもオンスクリーンキーボードは表示されません。バッテリーを節約するには、キーボードを使用していないときは電源を切ってください。

**ワイヤレスキーボードの使用時に言語を切り替える：** Command キーを押したままスペースバーを押すと、利用可能な言語のリストが表示されます。別の言語を選択するときは、Command キーを押したまま再度スペースバーを押します。

**ワイヤレスキーボードの電源を切る：** 緑色のライトが消えるまで、キーボードの電源ボタンを押したままにします。

キーボードは、電源が切れるか通信圏外になると自動的に接続が解除されます。

**ワイヤレスキーボードのペアリングを解除する：**「設定」＞「Bluetooth」と選択し、キーボード名の横にある をタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップします。

## 音声入力

iPhone 4S 以降では、入力の代わりにテキストを音声入力できます。音声入力を使用するには、Siri がオンになっていて、iPhone がインターネットに接続されている必要があります。句読点を含めたり、コマンドを使ってテキストの書式を設定したりできます。

**参考**：モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。

**音声入力をオンにする：**「設定」＞「一般」＞「Siri」と選択して、Siri をオンにします。

**テキストを音声入力する：** オンスクリーンキーボードの 🎤 をタップしてから、話しかけてください。完了したら、「完了」をタップします。

テキストを追加するには、再度 🎤 をタップして音声入力を継続します。テキストを挿入するには、最初にタップして挿入ポイントを置きます。音声入力で選択したテキストを置き換えることもできます。

キーボードの 🎤 をタップする代わりに、iPhone を耳にあてて音声入力を開始することもできます。完了するには、iPhone を自分の前に下ろします。

**句読点を追加する／テキストの書式を設定する：** 句読点または書式設定コマンドを読み上げます。

たとえば、「松岡君点優勝おめでとうエクスクラメーションマーク」と言うと、「松岡君、優勝おめでとう!」になります。

句読点および書式設定のコマンドには以下のものがあります：

- 鍵かっこ…鍵かっこ閉じ —『「 』および『 」』を挿入する
- マル —「。」を挿入する
- 点 —「、」を挿入する
- びっくりマーク —「!」を挿入する
- クエスチョンマーク —「?」を挿入する
- 中黒 —「・」を挿入する
- 改行 — 改行を挿入する
- スラッシュ —「/」を挿入する
- アットマーク —「@」を挿入する
- ドット —「.」を挿入する
- 円記号 —「¥」を挿入する
- ニコニコマーク —「☺」を挿入する
- ウインク —「;-)」を挿入する

## 音声コントロール

音声コントロールを使用すると、音声コマンドを使って電話をかけたり、音楽再生を制御したりできます。iPhone 4S 以降では、Siri を使用して音声で iPhone を制御することもできます。37 ページの第 4 章「Siri」を参照してください。

**参考**：音声コントロールおよび「音声コントロール」設定は、Siri がオンになっているときには使用できません。

**音声コントロールを使用する：** 音声コントロール画面が表示され、ビープ音が聞こえるまでホームボタン ▢ を押したままにします。ヘッドセットのセンターボタンを押したままにする方法もあります。32 ページの「Apple ヘッドセット」を参照してください。

最適な結果を得るには：

- はっきりと自然に話します。
- iPhone コマンド、名前、および数字のみを読み上げます。コマンドの合間に一息つきます。
- フルネームを使用します。

音声コントロールは通常、（「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「言語」で）iPhone 用に設定された言語で音声コマンドを話すように想定されています。「音声コントロール」設定では、音声コマンド用の言語を変更できます。一部の言語は、さまざまな方言やアクセントで使用できます。

**言語または国を変更する：**「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「音声コントロール」と選択してから、言語または国をタップします。

「ミュージック」App の音声コントロールは常にオンになっていますが、iPhone がロックされているときは音声ダイヤルを使用できないように設定できます。

**iPhone がロックされているときに、音声ダイヤルを使用できないようにする：**「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択して、音声ダイヤルをオフに切り替えます（「設定」＞「一般」＞「Siri」で Siri がオフになっている場合にのみ設定できます）。音声ダイヤルを使用するには、最初に iPhone のロックを解除する必要があります。

具体的なコマンドについては、44 ページの「電話をかける」および 63 ページの「Siri と音声コントロール」を参照してください。

別の言語で音声コントロールを使用する方法など、Voice Control の使用について詳しくは、support.apple.com/kb/HT3597?viewlocale=ja_JP を参照してください。

## 検索する

iPhone 上の多数の App を検索したり、Wikipedia や Web を検索したりできます。個々の App 内を検索することも、Spotlight を使って全 App を一度に検索することも可能です。Spotlight では、iPhone 内の App の名前も検索されます。App の数が多い場合は、Spotlight を使用して App を見つけて開くこともできます。

**個々の App を検索する：** 検索フィールドにテキストを入力します。

**Spotlight を使って iPhone を検索する：** 最初のホーム画面から右にスワイプするか、いずれかのホーム画面からホームボタン ▢ を押します。検索フィールドにテキストを入力します。

入力すると、検索結果が表示されます。キーボードを消して結果をより多く表示するには、「検索」をタップします。リストの項目をタップすると、その項目が開きます。どの App からの結果が表示されているかは、アイコンで分かります。

以前の検索に基づいて、「トップヒット」が表示される場合があります。

Spotlight では、次のものが検索されます：

- 連絡先 — すべてのコンテンツ
- App — タイトル
- 音楽 — 曲、アーティスト、アルバム名および Podcast とビデオのタイトル
- Podcast — タイトル
- ビデオ — タイトル
- オーディオブック — タイトル
- メモ — メモのテキスト
- カレンダー（イベント）— イベントのタイトル、予定出席者、場所、メモ
- メール — すべてのアカウントの「宛先」、「差出人」、および「件名」欄（メッセージのテキストは検索されません）
- リマインダー — タイトル
- メッセージ — メッセージの名前およびテキスト

**Spotlight から Web ／ Wikipedia を検索する：** 検索結果の下部までスクロールし、「Web を検索」または「Wikipedia で検索」をタップします。

**「検索」から App を開く：** App 名の一部またはすべてを入力して、App をタップします。

**どの項目が検索されるか、およびそれらが検索される順序を選択する：**「設定」＞「一般」＞「Spotlight 検索」と選択します。

## 通知

大事なイベントを忘れないようにするために、多くの iPhone App では通知を送ることができます。通知は画面の上部にバナーとしてしばらく表示された後、ユーザからの応答がなければ消えるように設定できます。または、ユーザが確認するまで画面の中央に表示し続けることもできます。一部の App では、ホーム画面のアイコンの上にバッジとして表示することもできます。この場合は、新しいメールメッセージの数など、確認を待機している新しい項目の数が分かります。メッセージを送信できなかったなどの問題が発生したときには、バッジの上に感嘆符 が表示されます。フォルダ上の数字付きバッジは、フォルダ内のすべての App の総通知数を示します。

ロック画面にも通知を表示できます。

**iPhone がロックされているときに通知に応答する：** 通知を左から右にスワイプします。

通知センターには、すべての通知が 1 つの場所に表示されます。このため、最初に通知を受け取ったときに応答ができなくても、手が空いたときに通知センターから応答できます。通知には以下のものを含めることができます：

- 不在着信と音声メッセージ
- 新着メール
- 新着テキストメッセージ
- リマインダー
- カレンダーイベント
- 友達リクエスト（Game Center）

また、現在地の天気や、株価を表示することもできます。Twitter および Facebook アカウントにサインインしている場合は、通知センターからこれらのアカウントにツイートや投稿ができます。

**通知センターを表示する：** 画面の上部から下にスワイプします。リストをスクロールすると、さらに通知が表示されます。

- **通知に応答する：**タップします。
- **通知を削除する：** をタップしてから、「消去」をタップします。

**App の通知を管理する：**「設定」＞「通知」と選択します。133 ページの「おやすみモードと通知」を参照してください。

**通知音を選択する／通知音の音量を調整する／バイブレーションのオンとオフを切り替える：**「設定」＞「サウンド」と選択します。

## 共有

iPhone ではさまざまな方法でほかの人と共有できます。

### App 内で共有する

多くの App では、 をタップすると、プリントやコピーなどの操作のオプションに加えて、共有オプションが表示されます。オプションの種類はお使いの App によって異なります。

### Facebook

「設定」で Facebook アカウントにサインインする（または新しいアカウントを作成する）と、iPhone 上の多くの App から直接投稿できるようになります。

**Facebook アカウントにサインインする／ Facebook アカウントを作成する：**「設定」＞「Facebook」と選択します。

**通知センターから投稿する：**「タップで投稿」をタップします。

**Siri を使用して投稿する：**「Facebook に投稿する …」と言います。

**App から項目を投稿する：** 多くの App では、 をタップします。「マップ」では、 をタップし、「場所を送信」をタップしてから、「Facebook」をタップします。

**Facebook のオプションを設定する：**「設定」＞「Facebook」と選択して、次の操作を行います：

- Facebook の名前と写真を使用して iPhone の連絡先をアップデートする
- App Store、「カレンダー」、「連絡先」、または「iTunes」でアカウントを使用できるようにする

**「Facebook」App をインストールする：**「設定」＞「Facebook」と選択してから「インストール」をタップします。

### Twitter

「設定」で Twitter アカウントにサインインする（または新しいアカウントを作成する）と、iPhone 上の多くの App から添付ファイルを含むツイートが有効になります。

**Twitter アカウントにサインインする、またはアカウントを作成する：**「設定」＞「Twitter」と選択します。

**通知センターからツイートする：**「タップでツイート」をタップします。

**Siri を使用してツイートする：**「ツイート…」と言います。

**App から項目をツイートする：** 項目を表示し、 をタップしてから、「Twitter」をタップします。 が表示されていない場合は、画面をタップします。位置情報を含めるには、「位置情報を追加」をタップします。

**「マップ」の場所をツイートする：** 場所ピンをタップし、 ＞「場所を送信」＞「Twitter」の順にタップします。

ツイートの作成中には、入力できる残り文字数が「ツイート」画面の右下に表示されます。添付ファイルによってツイートの 140 文字の一部が使用されます。

**連絡先に Twitter ユーザ名と写真を追加する：**「設定」＞「Twitter」と選択してから「連絡先をアップデート」をタップします。

**「Twitter」App をインストールする：**「設定」＞「Twitter」と選択してから「インストール」をタップします。

「Twitter」App の使いかたについては、App を開き、「アカウント」＞「ヘルプ」の順にタップします。

## iPhone をテレビなどのデバイスに接続する

AirPlay と Apple TV を使ってコンテンツを HDTV にストリーム再生したり、ケーブルを使って iPhone をテレビに接続したりできます。

### AirPlay

AirPlay を使用すれば、音楽、写真、およびビデオを Apple TV や AirPlay 対応デバイスにワイヤレスでストリーム再生できます。iPhone が接続されている Wi-Fi ネットワークで AirPlay 対応デバイスが利用可能になっていると、AirPlay コントロールが表示されます。iPhone 画面のコンテンツをテレビにミラーリングすることもできます。

**AirPlay 対応デバイスにコンテンツをストリーム再生する：** をタップして、デバイスを選択します。

**App の使用中に AirPlay と音量コントロールを操作する：** 画面がオンになっているときに、ホームボタン を ダブルクリックし、マルチタスクバーの左端までスクロールします。

**再生を iPhone に戻す：** をタップして、「iPhone」を選択します。

**iPhone 画面をテレビにミラーリングする：** マルチタスクバーの左端にある をタップし、Apple TV を選択してから、「ミラーリング」をタップします。AirPlay ミラーリングがオンのときは、青色のバーが iPhone 画面の上部に表示されます。iPhone 画面上のすべてのものがテレビに表示されます。

### ケーブルを使って iPhone をテレビに接続する

Apple 製のケーブルおよびアダプタ（別売）を使用して、iPhone をテレビやプロジェクタなどの外部ディスプレイに接続できます。詳しくは、support.apple.com/kb/HT4108?viewlocale=ja_JP を参照してください。

## AirPrint でプリントする

AirPrint を使用すると、次の iOS App から AirPrint 対応プリンタにワイヤレスでプリントできます：

- メール － メールメッセージや「クイックルック」で表示できる添付ファイル
- 写真とカメラ － 写真
- Safari － Web ページ、PDF、「クイックルック」で表示できるその他の添付ファイル
- iBooks － PDF
- マップ － マップの、画面上に表示されている部分
- メモ － 現在表示されているメモ

その他、App Store から入手できる App によっては、AirPrint がサポートされていることがあります。

iPhone とプリンタが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている必要があります。AirPrint について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT4356?viewlocale=ja_JP を参照してください。

**書類をプリントする：** または （使用している App によって異なります）をタップし、「プリント」をタップします。

**プリントジョブの状況を確認する：** ホームボタン ▢ をダブルクリックしてから、マルチタスクバーの「プリント」をタップします。アイコン上のバッジは、プリントの準備ができている書類の数（現在の書類を含みます）を示します。

**プリントジョブをキャンセルする：**「プリント」で、必要に応じてプリントジョブを選択し、「プリントをキャンセル」をタップします。

## Apple ヘッドセット

Apple EarPods with Remote and Mic（iPhone 5）および Apple Earphones with Remote and Mic（iPhone 4S 以前）には、マイク、音量ボタン、センターボタンが付いています。センターボタンを使って、電話に出たり電話を切ったり、オーディオやビデオの再生を操作したりできます。

音楽を聴いたり、電話をかけたりするときは、ヘッドセットを接続します。センターボタンを押すと、iPhone がロックされているときでも、音楽の再生を操作したり、電話に出たり電話を切ったりすることができます。

**音量を調節する：** ＋ または ー ボタンを押します。

**センターボタンを使って音楽の再生を制御する：**

- **曲またはビデオを一時停止する：**センターボタンを押します。もう一度押すと再生が再開されます。
- **次の曲に移動する：**センターボタンをすばやく 2 回押します。
- **前の曲に戻る：**センターボタンをすばやく 3 回押します。
- **早送り：**センターボタンをすばやく 2 回押した後、押さえたままにします。
- **巻き戻し：**センターボタンをすばやく 3 回押した後、押さえたままにします。

**センターボタンを使って電話に出る／電話をかける：**

- **かかってきた電話に出る：**センターボタンを押します。
- **現在の通話を切る：**センターボタンを押します。
- **かかってきた電話を拒否する：**センターボタンを 2 秒ほど押してから離します。低いビープ音が 2 回鳴り、通話を拒否したことが確認されます。
- **現在の通話を保留にして、かかってきた電話または保留中の電話に切り替える：**センターボタンを押します。もう一度押すと、最初の電話に戻ります。
- **現在の通話を切って、かかってきた電話または保留中の電話に切り替える：**センターボタンを 2 秒ほど押してから離します。低いビープ音が 2 回鳴り、最初の通話を終了したことが確認されます。

**Siri または音声コントロールを使用する：** センターボタンを押したままにします。

37 ページの第 4 章「Siri」または 26 ページの「音声コントロール」を参照してください。

ヘッドセットを接続しているときに電話がかかってきた場合は、iPhone のスピーカーとヘッドセットの両方で着信音が鳴ります。

## Bluetooth デバイス

iPhone では、Apple Wireless Keyboard やその他の Bluetooth デバイス（Bluetooth ヘッドセット、カーキット、ステレオヘッドフォンなど）を使用できます。サポートされる Bluetooth プロファイルについては、support.apple.com/kb/HT3647?viewlocale=ja_JP を参照してください。

### Bluetooth デバイスをペアリングする

> **警告**：聴覚の損傷や運転中の注意散漫を避けるための重要な情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

Bluetooth デバイスを使用するには、まず iPhone にペアリングする必要があります。

**Bluetooth デバイスを iPhone にペアリングする：**

1. デバイスを検出可能な状態にします。

   デバイスに付属のマニュアルを参照してください。Apple Wireless Keyboard の場合は、電源ボタンを押します。

2. 「設定」＞「Bluetooth」と選択して、Bluetooth をオンにします。

3. デバイスを選択し、入力を求めるメッセージが表示される場合はパスキーまたは PIN を入力します。デバイスに付属のパスキーまたは PIN に関する説明書を参照してください。

Apple Wireless Keyboard の使用方法については、25 ページの「Apple Wireless Keyboard」を参照してください。

Bluetooth ヘッドセットを iPhone で使用するときは、デバイスに付属の製品ドキュメントを参照してください。

**Bluetooth ヘッドセットが接続されているときにオーディオ出力を iPhone に戻す：** デバイスの電源を切るかペアリングを解除します。または「設定」＞「Bluetooth」で Bluetooth をオフにします。デバイスが通信圏外の場合は、オーディオ出力は iPhone に戻ります。AirPlay を使って、オーディオ出力を iPhone に切り替えることもできます。31 ページの「AirPlay」を参照してください。

### Bluetooth の状況

デバイスを iPhone にペアリングすると、Bluetooth アイコンが画面上部のステータスバーに表示されます。

- **または ：** Bluetooth がオンになっていて、デバイスがペアリングされています。（色はステータスバーの現在の色によって決まります。）
- **：** Bluetooth がオンになっていてデバイスがペアリングされていますが、そのデバイスが通信圏内にないか、オフになっています。
- **Bluetooth アイコンなし：** Bluetooth がデバイスとペアリングされていません。

### Bluetooth デバイスを iPhone からペアリング解除する

これ以上 iPhone で Bluetooth デバイスを使用しない場合は、Bluetooth デバイスのペアリングを解除できます。

**Bluetooth デバイスのペアリングを解除する：**「設定」＞「Bluetooth」と選択して、Bluetooth をオンにします。デバイス名の横にある をタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップします。

## ファイル共有

「iTunes」を使用して、iPhone とコンピュータ間でファイルを転送できます。iPhone でメール添付ファイルとして受信したファイルも表示できます。52 ページの「メールを読む」を参照してください。同じ iCloud 対応 App を複数のデバイスに搭載している場合、iCloud を使用して自動的にすべてのデバイスで書類を最新の状態に保つことができます。15 ページの「iCloud」を参照してください。

**「iTunes」を使ってファイルを転送する：** 付属のケーブルを使って、iPhone をコンピュータに接続します。コンピュータ上の「iTunes」で「iPhone」を選択してから、「App」ボタンをクリックします。「ファイル共有」セクションを使用して、iPhone とコンピュータ間で書類を転送します。ファイル共有をサポートする App は、「iTunes」の「ファイル共有」セクションにある「App」リストで確認できます。ファイルを削除するには、「＜ App 名＞の書類」リストでファイルを選択して、Delete キーを押します。

## セキュリティ機能

セキュリティ機能は、ほかのユーザが iPhone 上の情報にアクセスできないように保護する場合に役立ちます。

### パスコードとデータ保護

セキュリティを確保するため、iPhone の電源を入れたり、スリープ解除したり、パスコードロック設定にアクセスしたりするたびにパスコードの入力を要求するように設定できます。

パスコードを設定すると、データ保護機能が有効になります。データ保護には、iPhone に保存されたメールメッセージや添付ファイルを暗号化するための鍵として、パスコードが使用されます。（App Store から入手できる App の中には、データ保護を使用するものもあります。）「設定」の「パスコードロック」画面の下部に表示される通知で、データ保護機能が有効であることが分かります。

**重要**：出荷時に iOS 4 以降が搭載されていない iPhone 3GS では、データ保護を有効にするために iOS ソフトウェアを復元する必要があります。151 ページの「iPhone ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

**パスコードを設定する：**「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択してから、「パスコードをオンにする」をタップして 4 桁のパスコードを入力します。

**より安全なパスコードを使用する：** セキュリティを強化するには、「簡単なパスコード」を無効にして、数字、文字、句読点、特殊文字を組み合わせた長いパスコードを使用します。

組み合わせパスコードで保護されている iPhone のロックを解除するには、キーボードを使ってパスコードを入力します。数字キーパッドを使って iPhone をロック解除したい場合は、数字だけを使用する長いパスコードを設定できます。

**iPhone がロックされているときに Siri にアクセスできないようにする：**「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択して、Siri をオフにします。

**iPhone がロックされているときに、音声ダイヤルを使用できないようにする：**「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択して、音声ダイヤルをオフに切り替えます。（「設定」＞「一般」＞「Siri」で Siri がオフになっている場合にのみ設定できます。）

137 ページの「パスコードロック」を参照してください。

## iPhone を探す

「iPhone を探す」では、別の iPhone、iPad、または iPod touch で無料の「iPhone を探す」App を使用したり、www.icloud.com にサインインした Mac または PC 上の Web ブラウザを使用したりして、自分の iPhone を探し、保護することができます。

「iPhone を探す」では次のことができます：

- **サウンドを再生：**サウンドを 2 分間再生します。
- **紛失モード：**iPhone を紛失した場合にただちにパスコードでロックし、iPhone に連絡先の電話番号が表示されるメッセージを送信できます。iPhone は現在地を追跡およびレポートするので、「iPhone を探す」App で iPhone の位置を確認できます。
- **iPhone を消去：**iPhone 上のすべての情報とメディアを消去して、iPhone を工場出荷時の設定に復元することで、プライバシーを保護します。

**重要**：これらの機能を使用するには、事前に iPhone の iCloud 設定で「iPhone を探す」をオンにしておく必要があります。また、iPhone がインターネットに接続されている必要があります。

**「iPhone を探す」をオンにする：**「設定」＞「iCloud」と選択して、「iPhone を探す」をオンにします。

## バッテリー

iPhone には、充電式のリチウムイオンバッテリーが内蔵されています。バッテリー寿命を最大限に延ばす方法など、バッテリーについて詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

**警告**：バッテリーおよび iPhone の充電についての重要な安全情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

**バッテリーを充電する：** 付属のケーブルと USB 電源アダプタを使って、iPhone を電源コンセントに接続します。

**参考**：iPhone を電源コンセントに接続すると、iCloud バックアップまたは「iTunes」とのワイヤレス同期が開始される場合があります。150 ページの「iPhone のバックアップを作成する」および 16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。

**コンピュータを使ってバッテリーを充電して iPhone を同期する：** 付属のケーブルを使って、iPhone をコンピュータに接続します。または、付属のケーブルと別売の Dock を使って、iPhone をコンピュータに接続します。

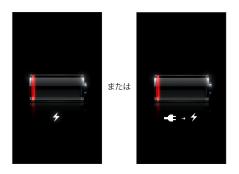
お使いのキーボードが高電力型 USB 2.0 または 3.0 ポートを備えているのでない限り、iPhone をコンピュータの USB 2.0 または 3.0 ポートに接続する必要があります。

**重要**：電源を切ったコンピュータ、またはスリープモードかスタンバイモードのコンピュータに iPhone を接続すると、iPhone のバッテリーが充電されずに消耗してしまうことがあります。

画面の右上にあるバッテリーのアイコンは、バッテリーレベルまたは充電の状態を示しています。

**バッテリー充電のパーセンテージを表示する：**「設定」＞「一般」＞「使用状況」と選択し、「バッテリーの使用状況」の設定をオンにします。

iPhone を同期しながら、または使用しながら充電すると、充電に時間がかかる場合があります。

**重要**：iPhone のバッテリー残量が少なくなると、次のいずれかのイメージが表示されることがあります。これは、iPhone を使用できるようになるまでに 10 分以上充電する必要があることを示します。iPhone の電池残量が極めて少なくなると、画面に何も表示されなくなり、約 2 分後に電池が少ないことを知らせる画像が表示されます。

充電式のバッテリーに充電できる回数は限られているため、その回数を超えた場合は、バッテリーを交換する必要があります。

**バッテリーを交換する：** iPhone のバッテリーはユーザ自身では交換できません。交換できるのは、正規サービスプロバイダのみです。www.apple.com/jp/batteries/replacements.html を参照してください。

# Siri

# 4

## Siri とは?

Siri は、話しかけるだけで用事を手伝ってくれるインテリジェントなパーソナルアシスタントです。Siri は自然な言葉を理解するため、特定のコマンドを学んだり、キーワードを覚えたりする必要はありません。同じことをさまざまな言いかたで依頼できます。たとえば、「午前 6 時半にアラームをセット」と言ったり、「朝 6 時半に起こして」と言ったりできます。どちらの言いかたでも、Siri は理解します。

**警告**：運転中の注意散漫を避けるための重要な情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

**参考**：Siri は iPhone 4S 以降で利用でき、インターネットアクセスが必要です。また、モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。

Siri に自然に話しかけるだけで、メッセージを作成して送信したり、会議のスケジュールを設定したり、電話をかけたり、道順を調べたり、リマインダーを設定したり、Web を検索したりするなど、多くのことができます。Siri は説明や詳細情報が必要であれば質問します。また、連絡先、ミュージックライブラリ、カレンダー、リマインダーなどからの情報も、話の内容を認識するために使用します。

Siri は iPhone に最初から入っている App のほとんどとシームレスに連携し、必要に応じて検索と位置情報サービスも使用します。App を開くように Siri に指示することもできます。

Siri に指示できることは数多くあります。はじめて使うユーザのために、いくつか例を示します：

- 康則君に電話
- 30 分タイマーをセット
- Directions to the nearest Apple store
- 明日は雨が降りそう?
- Passbook を開く
- Facebook に投稿する
- ツイート

**参考**：Siri は、すべての言語または地域で利用できるわけではありません。機能は地域によって異なる場合があります。

## Siri を使用する

### Siri を起動する

Siri はボタンを押すだけで動き始めます。

**Siri を起動する：** Siri が表示されるまでホームボタン ▢ を押したままにします。iPhone の設定時に Siri をオンにしなかった場合は、「設定」＞「一般」＞「Siri」と選択します。

短いビープ音が 2 回鳴り、画面に「ご用件は何でしょう？」と表示されます。

単に、話し始めてください。マイクのアイコンが光って、Siri に聞こえていることを示します。Siri との会話を始めてから、マイクのアイコンをタップして再度話しかけます。

Siri は話が止まるまで待ちますが、マイクのアイコンをタップして完了を知らせることもできます。これは、周囲の騒音が多い場合に便利です。また、話が止まるまで Siri が待つ必要がなくなるため、Siri との会話をスピードアップできます。

話が止まると、Siri は聞き取った内容を表示して、応答します。役に立つ可能性のある関連情報が表示されることもよくあります。作成したテキストメッセージや、尋ねた場所など、情報がいずれかの App に関連している場合は、ディスプレイをタップするだけでその App が開き、詳細を確認したり、さらに操作したりできます。

リクエストに応じるために、Siri が質問することがあります。たとえば、「母に電話するのをリマインドして」と Siri に指示すると、「何時にリマインドすればよろしいですか？」と尋ねられることがあります。

**リクエストをキャンセルする：**「キャンセル」と言うか、🎤をタップするか、ホームボタン ▢ を押します。

**Siri で始めた電話をやめる：**「電話」App が開く前に、ホームボタン ▢ を押します。「電話」がすでに開いている場合は、「終了」をタップします。

## Siri に自分の情報を知らせる

Siri に自分のことを詳しく知らせておくほど、Siri はその情報を使って依頼に応じることができます。Siri は、「連絡先」の個人情報カード（「自分の情報」）からユーザの情報を入手します。

**自分のことを Siri に知らせる：**「設定」＞「一般」＞「Siri」＞「自分の情報」と選択し、自分の名前をタップします。

カードに自宅と職場の住所を入力しておくと、「How do I get home?」や「職場に着いたら裕幸に電話をするのを思い出させて」のように言うことができます。

Siri はユーザが大切に思っている人たちについても知りたがりますから、その人たちとの関係も個人情報カードで指定してください。これによって、Siri をより活用できます。たとえば、姉に電話をするように Siri にはじめて指示すると、Siri は姉がだれなのかを尋ねます（まだ個人情報カードに入力していない場合）。Siri は、次回同じことを尋ねなくてもすむように、その関係を個人情報カードに追加します。

大切な人全員のカードを「連絡先」で作成し、電話番号、メールアドレス、自宅と職場の住所、使いたいニックネームなどの情報を入力しておいてください。

## オンスクリーンガイド

Siri は､指示できることの例を画面上に表示します。Siri が最初に画面に表示されたときに「何ができますか？」と尋ねるか、ⓘ をタップしてください。Siri は、リクエストの例とともに、対応する App のリストを表示します。リストの項目をタップすると、より多くの例が表示されます。

## 耳にあてて話す

電話をかけるときのように iPhone を耳にあてるだけで、Siri に話し始めることができます。画面がオンになっていない場合は、最初にスリープ／スリープ解除ボタンまたはホームボタンを押します。短いビープ音が 2 回鳴り、Siri が聞いていることを示します。その後、話し始めてください。

**「耳にあてて話す」をオンにする：**「設定」＞「一般」＞「Siri」と選択します。

iPhone を耳にあてても Siri が反応しない場合は、画面を自分に向けた状態から始め、耳まで持っていく途中で手が回転するようにします。

## ハンズフリー Siri

Siri は、iPhone に付属のヘッドセット、または対応するその他の有線ヘッドセットおよび Bluetooth ヘッドセットで使用できます。

**ヘッドセットを使って Siri に話しかける：** イヤフォンのセンターボタン（または Bluetooth ヘッドセットの通話ボタン）を押したままにします。

Siri との会話を続けるには、話したいときに毎回ボタンを押したままにします。

ヘッドセットを使用すると、Siri は音声で応答します。Siri は音声入力されたテキストメッセージおよびメールメッセージを送信する前に読み上げます。そのため、必要に応じてメッセージを変更する機会が得られます。Siri は、リマインダーを作成する前にもその件名を読み上げます。

### 位置情報サービス

Siri は「現在地」、「家」、「職場」などの場所を認識するため（iPhone 4S 以降）、ある場所から離れたとき、またはある場所に着いたときに特定の作業を実行するようにリマインドできます。「オフィスを出るとき娘に電話するようにリマインドして」と Siri に指示すれば、その通りにしてくれます。

位置情報が追跡されたり、iPhone の外部に保存されたりすることはありません。位置情報サービスをオフにしても Siri を使用できますが、位置情報の必要な操作を Siri が実行できなくなります。

**Siri 用の位置情報サービスをオフにする：**「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」と選択します。

### アクセシビリティ

iOS 組み込みの画面読み上げ機能 VoiceOver を介して、目の不自由な方も Siri を使用できます。VoiceOver では、Siri の応答のテキストを含め、画面の表示項目が音声で説明されるため、画面を見なくても iPhone を使用できます。

**VoiceOver をオンにする：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」と選択します。

VoiceOver をオンにすると、通知も読み上げられるようになります。詳しくは、116 ページの「VoiceOver」を参照してください。

### Siri のオプションを設定する

**Siri のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「Siri」と選択します。

**参考：**Siri をオフにすると Siri がリセットされ、ユーザの声について学習した内容を忘れます。

**Siri のオプションを設定する：**「設定」＞「一般」＞「Siri」と選択します。

- **言語：**Siri で使用する言語を選択します。
- **音声フィードバック：**デフォルトでは、iPhone を耳にあてているか、ヘッドセットで Siri を使用しているときにのみ、Siri が音声で応答します。Siri に常に音声で応答させたい場合は、このオプションを「常にする」に設定します。
- **自分の情報：**自分の個人情報を含む「連絡先」のカードを Siri に知らせます。38 ページの「Siri に自分の情報を知らせる」を参照してください。
- **耳にあてて話す：**画面がオンになっているときに、iPhone を耳にあてて Siri に話しかけます。この機能のオン／オフを切り替えるには、「設定」＞「一般」＞「Siri」と選択します。

**iPhone がパスコードでロックされている場合の Siri へのアクセスを許可する／禁止する：**「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択します。

機能制限をオンにして Siri を無効にすることもできます。137 ページの「機能制限」を参照してください。

## レストラン

Siri は Yelp や OpenTable などと連携してレストランについての情報を提供し、予約をお手伝いします。料理、価格、場所、屋外座席の有無に基づいて、またはオプションを組み合わせてレストランを検索するよう指示できます。Siri は表示可能な写真、Yelp の星の数、価格帯、レビューを表示します。Yelp および OpenTable App を使えば、より多くの情報を入手できます。iPhone にこれらの App がインストールされていない場合、ダウンロードすることを求められます。

**レストランの詳細情報を表示する：** Siri が勧めるレストランをタップします。

## 映画

上映中の映画のラインアップや、特定の作品の上映館について Siri に尋ねてください。作品が公開されたのはいつか、監督はだれか、どのような賞を受賞しているかということを調べることができます。Siri は映画館の場所、上演時刻、Rotten Tomatoes でのレビューを知らせます。

**映画の詳細情報を表示する：** Siri が勧める映画をタップします。

## スポーツ

Siri は、野球、バスケットボール、フットボール、サッカー、ホッケーなどのスポーツに詳しいです。試合のスケジュール、今シーズンの試合のスコア、プレイ中の試合の速報について Siri に尋ねてください。選手の成績を表示し、ほかの選手の成績と比較するよう Siri に指示してみましょう。Siri はチームの記録も追跡しています。以下のような質問ができます：

- ジャイアンツの最新の試合結果は？
- MLB の現在の順位は？
- シカゴカブスの今シーズン初試合はいつ？

## 音声入力

Siri がオンになっているときは、テキストを音声入力することもできます。25 ページの「音声入力」を参照してください。

Siri に直接話しかけてメールやテキストメッセージなどのテキストを作成することもできますが、音声入力の方が望ましい場合もあります。音声入力では、テキスト全体を置き換えるのではなく、メッセージを編集することができます。作成中に、より長い時間をかけて考えることもできます。

Siri は話が一時的に止まると当面は話が終わったと解釈し、その機会を使って応答します。そのため Siri とは自然な会話ができますが、考えるために長く止まりすぎると、実際には終わっていなくても Siri が割り込んでくる可能性があります。音声入力では、好きなだけ一時停止して、準備ができてから再開することができます。

Siri を使ってテキストの作成を開始し、音声入力で作成を続けることもできます。たとえば、Siri でメールを作成してから、草稿をタップして「メール」でメッセージを開くことができます。「メール」では、メールを完成または編集したり、受信者の追加または削除、件名の訂正、メールの送信に使用するアカウントの変更など、その他の変更を行ったりできます。

# Siri の修正

## Siri で問題が発生した場合

Siri が指示を理解することが困難な場合があります。たとえば、騒音の多い環境で使用する場合などです。話しかたにアクセントがあると、Siri がユーザの声に慣れるまで少し時間がかかる可能性があります。Siri が正しく聞き取れない場合は、修正できます。

Siri は、聞き取った内容を応答とともに表示します。

**Siri が聞き取った内容を修正する：** Siri が聞き取った内容が表示されている吹き出しをタップします。入力によってリクエストを編集するか、キーボードの 🎤 をタップして音声入力します。

音声入力の使用について詳しくは、42 ページの「音声入力」を参照してください。

テキストの一部に青い下線が付いている場合は、そこをタップすると修正候補が表示されます。修正候補のいずれかをタップするか、入力または音声入力によってテキストを置き換えます。

**音声で Siri を修正する：** 🎤 をタップしてから、リクエストを再度述べるか、意味を明確にします。たとえば、「京都です」と言います。

Siri を修正するときは、**望まない**ことを言うのではなく、**望んでいる**ことを Siri に伝えてください。

**メールまたはテキストメッセージを修正する：** メッセージを送信するかどうか Siri に尋ねられたら、たとえば次のように言います。

- 本文を変更：明日電話ください
- 追加：そこで会えますか、疑問符
- 宛先を裕幸に変更して
- いいえ（メッセージを送信せずに保持する場合）
- キャンセル

Siri にメッセージを読み上げさせるには、「読み上げて」または「メッセージを読んで」と言います。メッセージが正しい場合は、「はい、送信して」などと言います。

## 騒音の多い環境

騒音の多い環境では、iPhone を口に近づけて持ちます。ただし、下端に直接話しかけないでください。はっきりと自然に話します。話し終わったら、🎤 をタップします。

iPhone を耳にあてて Siri に話しかけてみてもよいでしょう。

### ネットワーク接続

ネットワークへの接続に問題が発生していることを Siri が通知する場合があります。Siri は音声認識およびその他のサービスのために Apple のサーバに依存しているため、3G、4G または LTE のモバイル通信あるいは Wi-Fi による良好なインターネット接続が必要です。

# 電話

# 5

## 電話をかける／電話に出る

### 電話をかける

iPhone で電話をかけるのは簡単です。連絡先にある名前または番号をタップするか、Siri を使って「康則君に電話」と言うか（iPhone 4S 以降）、よく使う項目の 1 つをタップするか、最近かかってきた電話番号をタップしてかけ直すだけです。

**警告**：注意散漫を避けるための重要な情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

「電話」画面の下部にあるボタンを使って、よく使う項目、最近かかってきた電話番号、連絡先、および番号を入力して電話をかけるための数字キーパッドにすばやくアクセスできます。

**手動で番号を入力する：**「キーパッド」をタップし、番号を入力してから、「発信」をタップします。

- **番号をキーパッドにペーストする：**キーボードの上で画面をタップし、「ペースト」をタップします。
- **ソフトポーズ（2 秒間）を入力する：**カンマが表示されるまで「*」キーをタッチしたままにします。

- **ハードポーズ（「ダイアル」ボタンをタップするまでダイアルを一時停止する）を入力する：**セミコロンが表示されるまで「#」キーをタッチしたままにします。
- **最後にかけた番号に再度電話をかける：**「キーパッド」をタップし、「発信」をタップして番号を表示してから、再度「発信」をタップします。

**連絡先を「よく使う項目」に追加する：**「連絡先」で、連絡先カードの下部にある「よく使う項目に追加」をタップします。よく使う項目リストを削除したり並べ替えたりするには、「編集」をタップします。

**Siri または音声コントロールを使用する：** ホームボタン ▢ を押したまま、**「電話」**または**「電話をかける」**と言った後に、名前または番号を言います。**「自宅」、「職場」、「携帯」**を追加してもかまいません。37 ページの第 4 章「Siri」および 26 ページの「音声コントロール」を参照してください。

かける相手のフルネームを言うとうまくいきます。音声ダイヤル機能で電話をかけるときは、たとえば**「415、555、1212」**のように、番号を桁のまとまりで区切って発音してください。米国における「800」エリアコードの場合は、**「eight hundred」**と言うことができます。

## 電話に出る

**電話に出る：**「応答」をタップします。iPhone がロックされている場合は、スライダをドラッグします。ヘッドセットのセンターボタンを押すという方法もあります。

**呼び出し音を消す：** スリープ／スリープ解除ボタンまたはいずれかの音量ボタンを押します。呼び出し音を消した後も、留守番電話に送られるまでは電話に出ることができます。

**かかってきた電話にテキストメッセージで返信する：** を上にスワイプし、「メッセージで返信」をタップしてから、返信メッセージを選択するか「カスタム」をタップします。デフォルトの返信を独自に作成するには、「設定」＞「電話」＞「メッセージで返信」と選択し、いずれかのデフォルトメッセージを置き換えます。

**かかってきた電話に折り返すようリマインドする：** を上にスワイプし、「後で通知」をタップしてから、通知を受けるタイミングを選択します。

**電話を拒否して直接留守番電話に送る：** 次のいずれかを行います：

- スリープ／スリープ解除ボタンをすばやく 2 回押します。
- ヘッドセットのセンターボタンを 2 秒ほど押したままにします。低いビープ音が 2 回鳴り、通話が拒否されたことが確認されます。
- 「拒否」をタップします（電話がかかってきたときに iPhone がスリープ解除された状態になっている場合）。

**電話をブロックしてインターネットへの Wi-Fi アクセスを維持する：**「設定」を選択して、「機内モード」をオンにしてから、「Wi-Fi」をタップしてオンにします。

**iPhone をおやすみモード（☾）に設定する：**「設定」を選択して、「おやすみモード」をオンにします。133 ページの「おやすみモードと通知」を参照してください。

iPhone の電源が切れている場合、機内モードの場合、またはおやすみモードの場合は、かかってきた電話は直接留守番電話に転送されます。

## 電話に出ているとき

電話に出ているときは、画面に通話オプションが表示されます。

通話を消音にします。**iPhone 4 以降：** 保留にするときは、タッチしたままにします。

番号を入力して電話をかけます。

スピーカーフォンまたは Bluetooth デバイスを使用します。

消音　キーパッド　スピーカー

通話を追加　FaceTime　連絡先

連絡先情報を取得します。

別の電話をかけます。

FaceTime コールをかけます。

**通話中に別の App を使用する：** ホームボタン ▢ を押して、App を開きます。通話に戻るときは、画面の一番上にある緑色のバーをタップします。

**電話を切る：**「終了」をタップします。またはヘッドセットのセンターボタンを押します。

**2 番目にかかってきた電話に出る：**

- **電話を無視して留守番電話に送る：**「無視」をタップします。
- **最初の電話を保留にして、新しい電話に出る：**「通話を保留にして応答」をタップします。
- **最初の電話を切って新しい電話に出る：**GSM ネットワークを使用している場合は、「通話を終了して応答」をタップします。CDMA ネットワークでは、「通話終了」をタップして、2 番目の電話がまたかかってきたら「応答」をタップします。電話機がロックされている場合は、スライダをドラッグします。

FaceTime ビデオ通話中の場合は、ビデオ通話を終了してかかってきた電話に出るか、かかってきた電話を拒否することができます。

**通話を切り替える：**「切替」をタップします。現在出ている通話は保留になります。CDMA では、2 番目の電話が自分がかけた電話だった場合は通話を切り替えることはできませんが、通話をまとめることができます。2 番目の電話を切るか、まとめていた通話を切った場合は、両方の通話が終了します。

**通話をまとめる：**「グループ通話」をタップします。CDMA では、2 番目の電話がかかってきた電話だった場合は、通話をまとめることはできません。

## グループ通話

GSM では、通信事業者によっては、グループ通話を設定して、一度に最大 5 人の相手と話すことができます。

**グループ通話を設定する：** 通話中に「通話を追加」をタップし、別の電話をかけて、「グループ通話」をタップします。さらにほかの人を通話に追加する場合は繰り返します。

- **特定の人を退席させる：**「グループ通話」をタップし、人の横にある ⊖ をタップしてから、「通話終了」をタップします。
- **特定の人とプライベートに話す：**「グループ通話」をタップしてから、その人の横にある「プライベート」をタップします。「グループ通話」をタップすると通話が再開されます。
- **かかってきた電話を追加する：**「通話を保留にして応答」をタップしてから、「グループ通話」をタップします。

**参考：**グループ通話中は、FaceTime ビデオ通話をかけることはできません。

## Bluetooth デバイスを使用する

Bluetooth デバイスの使用方法については、デバイスに付属の製品ドキュメントを参照してください。33 ページの「Bluetooth デバイスをペアリングする」を参照してください。

**Bluetooth デバイスの使用を避ける：**

- iPhone の画面をタップして電話に出ます。
- 通話中に、「オーディオ」をタップし、「iPhone」または「スピーカーフォン」を選択します。
- 「設定」＞「Bluetooth」で Bluetooth をオフにします。
- Bluetooth デバイスをオフにするか、通信圏から出ます。Bluetooth デバイスを iPhone に接続するには、デバイスの約 10 メートル（30 フィート）以内にいる必要があります。

## 緊急電話

**iPhone がロックされているときに緊急電話をかける：**「パスコードを入力」画面で、「緊急電話」をタップします。

**重要**：携帯電話サービスを使用可能な場合、多くの場所では iPhone から緊急電話をかけられますが、緊急時に iPhone を唯一の連絡手段にすることは避けてください。iPhone がアクティベートされていない場合、iPhone が特定のモバイルネットワークで使用できないか動作するように構成されていない場合、または iPhone に SIM カードがないか、SIM カードが PIN ロックされている場合（該当する場合）は、モバイルネットワークによっては iPhone からの緊急電話を受け付けないことがあります。

米国では、911 をダイヤルすると位置情報（利用可能な場合）が緊急サービスプロバイダから提供されます。

CDMA では、緊急電話を終了すると、iPhone が数分間**緊急電話モード**に入り、緊急サービスからかけ直してもらうことができます。この間、データ転送およびテキストメッセージはブロックされます。

**緊急電話モードを終了する（CDMA）：** 次のいずれかを行います：

- 戻るボタンをタップします。
- スリープ／スリープ解除ボタンまたはホームボタン ▢ を押します。
- 緊急以外の番号にかけるときは、キーパッドを使用します。

# FaceTime

iPhone 4 以降では、ビデオ通話は、FaceTime に対応している Mac やその他の iOS デバイスを持っている相手にかけることができます。FaceTime カメラを使用すると、相手の顔を見ながら通話できます。背面の iSight カメラに切り替えると、自分が見ている周りのものを相手に見せることができます。

**参考**：iPhone 3GS または iPhone 4 では、Wi-Fi のインターネット接続が必要です。iPhone 4S 以降では、モバイルデータ通信を使用して FaceTime 通話をかけることもできます。また、モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。モバイルデータ通信による FaceTime 通話をオフにするには、「設定」＞「一般」＞「モバイルデータ通信」と選択します。

**FaceTime 通話をかける：**「連絡先」で名前を選択し、「FaceTime」をタップしてから、その人が「FaceTime」に使用している電話番号またはメールアドレスをタップします。

iPhone 4 以降を持っている相手に電話をかけるときは、まず音声通話を始めてから、「FaceTime」をタップします。

**参考**：FaceTime では、発信者番号がブロックされているかオフになっていても、自分の電話番号が表示されます。

**Siri または音声コントロールを使用する：** ホームボタン ▢ を押したまま、「FaceTime」と言った後に、相手の名前を言います。

**FaceTime オプションを設定する：**「設定」＞「FaceTime」と選択して、次の操作を行います：

- 「FaceTime」のオン／オフを切り替える
- FaceTime 通話を受けるときに Apple ID またはメールアドレスを指定する

## Visual Voicemail

Visual Voicemail にはメッセージのリストが表示され、音声案内を聞いたりメッセージを順番に聞いたりせずに、どのメッセージを聞いたり削除したりするかを選択できます。Voicemail アイコン上のバッジには、まだ聞いていないメッセージの数が表示されます。

**Visual Voicemail を設定する：** はじめて「留守番電話」をタップすると、留守番電話パスワードを作成して留守番電話挨拶メッセージを録音することを求められます。

**留守番電話メッセージを聞く：**「留守番電話」をタップしてから、メッセージをタップします。もう一度聞くには、メッセージを選択して ▶ をタップします。Visual Voicemail に対応していないサービスの場合は、「留守番電話」をタップして音声案内に従って操作してください。

**別の電話から留守番電話を確認する：** 自分の番号、または通信事業者のリモートアクセス番号を入力します。

メッセージは、自分で削除するかご利用の通信事業者が消去するまで保存されています。

**メッセージを削除する：** メッセージをスワイプまたはタップしてから、「削除」をタップします。

**参考**：一部の地域では、削除されたメッセージはご加入の通信事業者によって完全に消去される場合があります。

**削除したメッセージを管理する：**「削除したメッセージ」（メッセージリストの末尾にあります）をタップして、次の操作を行います：

- **削除したメッセージを聞く：**メッセージをタップします。
- **メッセージの削除を取り消す：**メッセージをタップして「削除を取り消す」をタップします。
- **メッセージを完全に削除する：**「すべてを消去」をタップします。

**挨拶メッセージを変更する：**「留守番電話」をタップし、「応答メッセージ」をタップし、「カスタム」をタップしてから、「録音」をタップして応答メッセージを言います。通信事業者の一般的な応答メッセージを使用する場合は、「デフォルト」をタップします。

**新着留守番電話の通知音を設定する：**「設定」＞「サウンド」と選択して、「新着留守番電話」をタップします。

**参考**：iPhone の着信／サイレントスイッチがオフになっている場合は、通知音は鳴りません。

**留守番電話パスワードを変更する：**「設定」＞「電話」＞「留守番電話パスワードの変更」と選択します。

## 連絡先

連絡先の「情報」画面から、タップするだけで電話をかけたり、メールメッセージを作成したり、連絡先の場所を探したりできます。101 ページの第 25 章「連絡先」を参照してください。

## 自動電話転送、割込通話、および発信者番号

以下の情報は GSM ネットワークにのみ適用されます。CDMA ネットワークの場合、これらの機能を使用可能にする方法、および使用方法については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。support.apple.com/kb/HT4515?viewlocale=ja_JP を参照してください。

**自動電話転送のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「電話」＞「自動電話転送」と選択します。自動電話転送がオンになっているとき、ステータスバーに自動電話転送アイコン（）が表示されます。電話を転送するようにiPhone を設定するときは、モバイルネットワークの通信圏内にいる必要があります。そうでない場合は、電話は転送されません。FaceTime 通話は転送されません。

**割込通話のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「電話」＞「割込通話」と選択します。電話に出ていて、割込通話がオフになっている場合、かかってきた電話は直接留守番電話に転送されます。

**発信者番号のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「電話」＞「発信者番号通知」と選択します。

**参考**：FaceTime 通話の場合は、発信者番号がオフになっていても、自分の電話番号が表示されます。

## 着信音、着信／サイレントスイッチ、およびバイブレーション

iPhone には、かかってきた電話、時計アラーム、および時計タイマーで鳴らすことができる着信音が用意されています。「iTunes」で曲の着信音を購入することもできます。95 ページの第 22 章「iTunes Store」を参照してください。

**デフォルトの着信音を設定する：**「設定」＞「サウンド」＞「着信音」と選択します。

**着信音のオン／オフを切り替える：** iPhone の側面にあるスイッチを切り替えます。

**重要：**着信／サイレントスイッチをサイレントに設定した場合でも、時計アラームは鳴ります。

**バイブレーションのオン／オフを切り替える：**「設定」＞「サウンド」と選択します。

**連絡先に別の着信音を割り当てる：**「連絡先」で連絡先を選択し、「編集」、「着信音」の順にタップして、着信音を選びます。

詳しくは、139 ページの「サウンド」を参照してください。

## 国際電話

適用される国際電話料金およびその他の料金など、国内から国際電話をかける際の情報については、ご利用の通信事業者に問い合わせるか、通信事業者の Web サイトを参照してください。

国外での旅行中にも、利用可能なネットワークによっては、iPhone を使って電話をかけたり、テキストメッセージを送受信したり、インターネットにアクセスする App を使用したりできる場合があります。

**国際ローミングを有効にする：** 使用可能かどうか、および料金については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

**重要**：音声通話、テキストメッセージ、およびデータのローミングは有料の場合があります。ローミング時の請求を回避するには、「音声通話ローミング」と「データローミング」をオフにします。

iPhone 4S 以降を使用していて、CDMA ネットワークで動作するようにアクティベートされていて、かつ SIM カードが装着されている場合は、GSM ネットワーク上でローミングできる場合があります。GSM ネットワーク上でローミングすると、iPhone で GSM ネットワーク機能を利用できます。料金がかかる場合があります。詳しくは、通信事業者に問い合わせてください。

**ネットワークオプションを設定する：**「設定」＞「一般」＞「モバイルデータ通信」と選択して、次の操作を行います：

- データローミングのオン／オフを切り替えます。
- モバイルデータ通信のオン／オフを切り替えます。
- 音声通話ローミングのオン／オフを切り替えます（CDMA）。
- 国外で GSM ネットワークを利用します（CDMA）。

**携帯電話サービスをオフにする：**「設定」を選択して、「機内モード」をオンにしてから、「Wi-Fi」をタップしてWi-Fi をオンにします。かかってきた電話は、留守番電話に転送されます。携帯電話サービスを再開するには、「機内モード」をオフにします。

**米国に電話をかけるとき場合に国番号または国コードを自動的に追加する：**（GSM）「設定」＞「電話」と選択してから、「ダイヤルアシスト」をオンにします。これで、国外で電話をかけるときに連絡先やよく使う項目を使用できるようになります。

**通信事業者を選択する：**「設定」＞「キャリア」と選択します。このオプションを使用できるのは、ご加入のプロバイダのネットワーク外を旅行中で、ご加入のプロバイダとローミング契約を結んでいる通信事業者を利用する場合だけです。134 ページの「キャリア」を参照してください。

**Visual Voicemail を利用できないときに留守番電話を聞く：** 自分の番号を入力するか（CDMA では、自分の番号の後に # を追加します）、数値キーパッドの「1」をタッチしたままにします。

## 「電話」のオプションを設定する

「設定」＞「電話」と選択して、次の操作を行います：

- 自分の iPhone の電話番号を見る
- かかってきた電話へのデフォルトの返信テキストメッセージを変更する
- 自動電話転送、割込通話、および発信者番号のオン／オフを切り替える（GSM）
- TTY のオン／オフを切り替える
- 留守番電話のパスワードを変更する（GSM）
- iPhone の電源を入れたときに SIM のロックを解除するには PIN の入力を求める（一部の通信事業者では必須）

「設定」＞「FaceTime」と選択して、次の操作を行います：

- 「FaceTime」のオン／オフを切り替える
- FaceTime に Apple ID を使用する
- FaceTime 用のメールアドレスを追加する
- モバイルデータ通信のオン／オフを切り替える

「設定」＞「サウンド」と選択して、次の操作を行います：

- 着信音と音量を設定する
- バイブレーションのオプションを設定する
- 新着留守番電話のサウンドを設定する

# メール

# 6

## メールを読む

**メッセージにフラグを付ける／メッセージを未開封にする：** をタップします。複数のメッセージを一度にマークするには、メッセージリストを表示した状態で「編集」をタップします。

**宛先に自分が指定されているメッセージを特定する：**「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、「TO/CC ラベルを表示」のオン／オフを切り替えます。「宛先」または「Cc」フィールドに自分のアドレスがあるメッセージが、メッセージリストにアイコン付きで表示されます。

**メッセージのすべての受信者を確認する：**「差出人」フィールドの「詳細」という文字をタップします。受信者の連絡先情報を表示したり、「連絡先」または VIP リストに受信者を追加したりするには、受信者の名前またはメールアドレスをタップします。

**イメージをダウンロードしないようにする：**「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、「画像を読み込む」のオン／オフを切り替えます。

**リンクを開く：** デフォルトの操作を使用するときはリンクをタップし、その他の操作を表示するときはタッチしたままにします。たとえば住所の場合、その場所を「マップ」で表示したり、「連絡先」に追加したりできます。Web リンクの場合は、「リーディングリスト」に追加できます。

**会議の出席依頼または添付ファイルを開く：** 項目をタップします。添付ファイルを複数の App で使用できる場合は、タッチして押さえたままにしてファイルを使用できる App を選択します。

**添付された写真またはビデオを保存する：** 写真またはビデオをタッチしたまま、「画像を保存」または「ビデオを保存」をタップします。「写真」App の「カメラロール」に保存されます。

**新着メッセージを読み込む：** メッセージリストまたはメールボックスリストをプルダウンすると、リストが更新されます。

- **古いメッセージの取得数を設定する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「表示」と選択します。

**アカウントの新着メッセージ通知をオフにする：**「設定」＞「通知」＞「メール」＞「**アカウント名**」と選択して、「通知センター」をオフにします。

**「メール」で鳴らす通知音を変更する：**「設定」＞「サウンド」と選択します。

- **各アカウントでの新着メールの通知音を変更する：**「設定」＞「通知」＞「メール」＞「**アカウント名**」＞「新着メールの通知サウンド」と選択します。
- **VIP からの新着メールの通知音を変更する：**「設定」＞「通知」＞「メール」＞「VIP」＞「新着メールの通知サウンド」と選択します。

## メールを送信する

**メッセージを作成する：** をタップして、名前またはメールアドレスを入力します。受信者を入力した後に、それらをドラッグしてフィールド間を移動できます（「宛先」フィールドから「Cc」フィールドへ、など）。複数のメールアカウントを持っている場合は、「差出人」をタップしてメールの送信に使用するアカウントを変更します。

**送信メッセージで自動的に自分を Bcc にする：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「常に Bcc に自分を追加」と選択します。

**メッセージの下書きを保存する：**「キャンセル」をタップしてから、「保存」をタップします。メッセージがアカウントの「下書き」メールボックスに保存されます。をタッチしたままにすると、保存した下書きが表示されます。

**メッセージに返信する：** をタップしてから、「返信」をタップします。最初のメッセージに添付されているファイルやイメージは返信されません。添付ファイルを含めるには、返信するのではなくメッセージを転送します。

**メッセージを転送する：** メッセージを開いて をタップしてから、「転送」をタップします。メッセージの添付ファイルも転送されます。

**返信または転送しようとしているメッセージの一部を引用する：** テキストをタッチしたままにして選択します。グラブポイントをドラッグして、返信に含めたいテキストを選択し、をタップします。

- **インデントレベルを変更する：**インデントするテキストを選択し、▶ を 2 回以上タップしてから、「引用のレベル」をタップします。
- **自動的に引用レベルを上げる：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、「引用レベルを上げる」をオンにします。

**写真やビデオをメッセージで送信する：** 挿入ポイントをタップして、選択ボタンを表示します。▶ をタップしてから「写真またはビデオを挿入」をタップし、アルバムから写真またはビデオを選択します。「写真」を使用して複数の写真をメール送信することもできます。73 ページの「写真やビデオを共有する」を参照してください。

**メールの署名を変更する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「署名」と選択します。複数のメールアカウントを持っている場合は、「アカウントごと」をタップすると、アカウントごとに異なる署名を指定できます。

## メールを整理する

**VIP からのメッセージを表示する：** メールボックスリストを表示し（「メールボックス」をタップします）、「VIP」をタップします。

- **VIP リストに人を追加する：**「差出人」、「宛先」、または「Cc/Bcc」フィールドの相手の名前またはアドレスをタップしてから、「VIP に追加」をタップします。

**関連するメッセージをまとめる：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、「スレッドにまとめる」のオン／オフを切り替えます。

**メッセージを検索する：** メールボックスを開き、一番上までスクロールし、検索フィールドにテキストを入力します。開いているメールボックスの「差出人」、「宛先」、または「件名」欄を検索できます。サーバ上のメッセージ検索に対応しているメールアカウントの場合は、「すべて」をタップすると「差出人」、「宛先」、「件名」、および本文が検索されます。

**メッセージを削除する：** メッセージが開いている場合は、 をタップします。

- **メッセージを開かずに削除する：**メッセージタイトル上をスワイプし、「削除」をタップします。
- **複数のメッセージを削除する：**メッセージリストを表示した状態で、「編集」をタップします。
- **削除の確認をオフにする：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「削除前に確認」と選択します。

**メッセージを回復する：** アカウントの「ゴミ箱」メールボックスを選択し、メッセージを開いてから をタップして、アカウントの「受信」ボックスなどのフォルダにメッセージを移動します。

- **メッセージが恒久的に削除されるまで「ゴミ箱」に入っている時間を設定する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「**アカウント名**」＞「アカウント」＞「詳細」と選択します。

**アーカイブのオン／オフを切り替える：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「**アカウント名**」＞「アカウント」＞「詳細」と選択します。メッセージをアーカイブすると、「すべてのメール」メールボックスに移動します。アーカイブに対応していないメールアカウントもあります。

**メッセージを別のメールボックスに移動する：** メッセージが表示されているときに、 をタップしてから、移動先を選択します。

**メールボックスを追加する／名前を変更する／削除する：** メールボックスリストで、「編集」をタップします。一部のメールボックスは、名前の変更または削除ができません。

## メッセージや添付ファイルをプリントする

**メッセージをプリントする：**  をタップしてから、「プリント」をタップします。

**インラインイメージをプリントする：** イメージをタッチして押したまま、「画像を保存」をタップします。「写真」を開いて、「カメラロール」アルバムからイメージをプリントします。

**添付ファイルをプリントする：** 添付ファイルをタップして「クイックルック」で開き、 をタップし、「プリント」をタップします。

プリントについて詳しくは、31 ページの「AirPrint でプリントする」を参照してください。

## メールアカウントと設定

**「メール」およびメールアカウントの設定を変更する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択します。以下の項目を設定できます：

- iCloud
- Microsoft Exchange および Outlook
- Google
- Yahoo!

- AOL
- Microsoft Hotmail
- その他の POP および IMAP アカウント

設定は、設定しているアカウントの種類によって異なります。入力する必要のある情報については、ご利用のインターネット・サービス・プロバイダまたはシステム管理者に問い合わせてください。

**アカウントの使用を一時的に停止する:**「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、アカウントを選択してから、アカウントのメールサービスをオフにします。サービスがオフになっている場合は、オンに戻すまで、その情報が表示されたり同期されたりしません。これはたとえば、休暇中に仕事のメールの受信を停止する場合などに適した方法です。

**アカウントを削除する：**「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、アカウントを選択してから、下方向にスクロールして「アカウントを削除」をタップします。ブックマーク、メール、メモなど、そのアカウントと同期されるすべての情報が削除されます。

**「プッシュ」設定を設定する：**「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」>「データの取得方法」と選択します。インターネットに接続されている状態でサーバ上に新しい情報が出現するたびに、それらがプッシュ（配布）されます（少し遅れる場合があります）。「プッシュ」をオフにしているとき、データを要求する頻度は「データの取得方法」設定で指定します。ここで選択する設定は、個別のアカウント設定より優先されます。バッテリー寿命を最適化したい場合は、あまり頻繁に取得しないでください。プッシュに対応していないアカウントもあります。

**署名入りまたは暗号化済みのメッセージを送信する：**「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」>「**アカウント名**」>「アカウント」>「詳細」と選択します。「S/MIME」をオンにして、送信メッセージの署名および暗号化に使用する証明書を選択します。証明書をインストールするには、システム管理者から構成プロファイルを入手し、「Safari」を使って証明書を発行者の Web サイトからダウンロードするか、メールの添付ファイルとして受信します。

**詳細オプションを設定する：**「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」>「**アカウント名**」>「アカウント」>「詳細」と選択します。オプションの種類はアカウントによって異なり、以下が含まれる場合があります：

- iPhone に下書き、送信済みメッセージ、および削除済みメッセージを保存する
- 削除済みメッセージが恒久的に削除されるまでの時間を設定する
- メールサーバの設定を調整する
- SSL とパスワードの設定を調整する

アカウントに適した設定が分からない場合は、インターネット・サービス・プロバイダまたはシステム管理者に問い合わせてください。

# Safari 7

「Safari」の機能は次の通りです：

- リーダー — 広告や不要なコンテンツなしで記事を表示します
- リーディングリスト — 後で読む記事を収集します
- フルスクリーンモード — Web ページを横向きで表示します

iCloud を使って、ほかのデバイスで開いたページを表示したり、ほかのデバイス上のブックマークやリーディングリストを同期したりできます。

Web アドレス（URL）を入力します。

ステータスバーをタップすると、一番上まですばやくスクロールします。

Web および現在のページを検索します。

拡大／縮小するときは、項目をダブルタップまたはピンチします。

スワイプすると、Web ページが開いたり新しいページが開いたりします。

リーディングリスト、履歴、およびブックマークを表示します。

ブックマークを追加したり、リーディングリスト項目を追加したり、ホームページにアイコンを追加したり、ページを共有／プリントしたりします。

**Web ページを表示する：** アドレスフィールド（タイトルバー内）をタップし、URL を入力して、「Go」をタップします。

- **Web ページをスクロールする：**上下左右にドラッグします。
- **フレーム内をスクロールする：**2 本指でフレーム内をドラッグします。
- **フルスクリーンで横向きに表示する：**iPhone を回転させ、をタップします。
- **Web ページを読み込み直す：**アドレスフィールド内でをタップします。

**Web ページを閉じる：** をタップしてから、ページの横の をタップします。

**ほかのデバイスで開いた Web ページを表示する：** をタップしてから、iCloud タブをタップします。iPhone で開いた Web ページを iCloud タブを使用してほかのデバイスと共有するには、「設定」＞「iCloud」と選択して「Safari」をオンにします。

**Web ページにあるリンクを開く：** リンクをタップします。

- **リンク先を確認する：**リンクをタッチしたまましばらく待ちます。
- **リンクを新しいタブで開く：**リンクをタッチしたままにしてから、「新規ページで開く」をタップします。

検出されたデータ（電話番号やメールアドレスなど）がリンクとして Web ページ内に表示される場合があります。リンクをタッチしたままにすると、選択できるオプションが表示されます。

**「リーダー」で記事を表示する：** アドレスフィールドに「リーダー」ボタンが表示されている場合は、タップします。

- **フォントサイズを調節する：**AA をタップします。
- **記事を共有する：**をタップします。

  **参考：**「リーダー」から記事をメールで送信すると、リンクだけでなく記事の全文も送信されます。

- **通常の表示に戻る：**「完了」をタップします。

**リーディングリストを使って Web ページを収集して後で読む：**

- **現在の Web ページを追加する：**をタップしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。iPhone 4 以降では、リンクとともに Web ページも保存されるので、インターネットに接続できないときでもその Web ページを読むことができます。
- **リンク先を追加する：**リンクをタッチしたままにしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。
- **リーディングリストを表示する：**をタップしてから、「リーディングリスト」をタップします。
- **リーディングリストから項目を削除する：**項目をスワイプし、「削除」をタップします。

**フォームに入力する：** テキストフィールドをタップして、キーボードを表示します。

- **別のテキストフィールドに移動する：**テキストフィールドをタップするか、「次へ」または「前へ」をタップします。
- **フォームを送信する：**「Go」、「検索」、または Web ページ上のリンクをタップするとフォームが送信されます。
- **自動入力を有効にする：**「設定」＞「Safari」＞「自動入力」と選択します。

**Web、現在の Web ページ、または検索可能な PDF を検索する：** 検索フィールドにテキストを入力します。

- **Web を検索する：**表示される候補のいずれかをタップするか、「検索」をタップします。
- **現在の Web ページまたは PDF 上で検索テキストを探す：**検索フィールドにテキストを入力し、検索結果画面の下部までスクロールし、「このページ“＜件数＞”」の下のエントリーをタップします。

  最初の出現位置が強調表示されます。以降の出現位置を探すには、▶ をタップします。

**現在の Web ページをブックマークする：** をタップしてから、「ブックマーク」をタップします。

ブックマークを保存するときに、そのタイトルを編集できます。デフォルトでは、ブックマークは「ブックマーク」の最上位に保存されます。別のフォルダを選択するには、「追加」画面で「ブックマーク」をタップします。

**ホーム画面でアイコンを作成する：** をタップしてから、「ホーム画面に追加」をタップします。現在の Web ページのアイコンがホーム画面に追加されます。Web ページにカスタムアイコンが設定されていない限り、その Web ページのイメージがホーム画面の Web クリップアイコンにも使用されます。Web クリップは、iCloud と「iTunes」によってバックアップが作成されますが、iCloud によってほかのデバイスにプッシュされたり、「iTunes」によって同期されることはありません。

**現在の Web ページのリンクを共有またはコピーする：** をタップしてから、「メール」、「メッセージ」、「Twitter」、「Facebook」、または「コピー」をタップします。

**現在の Web ページをプリントする：** をタップしてから、「プリント」をタップします。31 ページの「AirPrint でプリントする」を参照してください。

**iCloud を使ってほかのデバイスでブックマークとリーディングリストを最新の状態に保つ：**「設定」＞「iCloud」と選択して、「Safari」をオンにします。15 ページの「iCloud」を参照してください。

**「Safari」のオプションを設定する：**「設定」＞「Safari」と選択します。次のオプションを設定できます：

- 検索エンジン
- フォームへの自動入力
- 新しいページまたはバックグラウンドでリンクを開く
- 個人情報を保護し、自分の行動に対する一部の Web サイトの追跡をブロックするプライベートブラウズ機能
- 履歴、Cookie、およびデータの消去
- モバイルデータ通信によるリーディングリスト
- 詐欺サイトの警告

# ミュージック

# 8

## 音楽を取り込む

**音楽やその他のオーディオコンテンツを iPhone に取り込む：**

- **iTunes Store から購入してダウンロードする：**「ミュージック」で、「Store」をタップします。95 ページの第 22 章「iTunes Store」を参照してください。
- **ほかの iOS デバイスやコンピュータで購入した音楽を自動的にダウンロードする：** 15 ページの「iCloud」を参照してください。
- **コンピュータ上の「iTunes」とコンテンツを同期する：** 16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。
- **iTunes Match を使用して iCloud にミュージックライブラリを保存する：** 63 ページの「iTunes Match」を参照してください。

## 音楽を再生する

**警告：** 聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

本体内蔵スピーカー、ヘッドセットジャックに接続したヘッドフォン、または iPhone にペアリングした Bluetooth ワイヤレス・ステレオ・ヘッドフォンでオーディオを聴くことができます。ヘッドフォンを接続またはペアリングすると、内蔵スピーカーから音は出ません。

**トラックを再生する：** プレイリスト、アーティスト、曲、またはその他のカテゴリをブラウズしてから、トラックをタップします。

- **ほかのブラウズボタンを表示する：**「その他」をタップします。
- **下部に表示されるブラウズボタンを変更する：**「その他」をタップして、「編集」をタップし、置き換えたいボタンの上にアイコンをドラッグします。

「再生中」画面には、再生中の曲および再生コントロールが表示されます。

「iTunes」で曲の情報ウインドウを使って歌詞を曲に追加し、iPhone を「iTunes」と同期している場合には、歌詞が「再生中」画面に表示されます。

**その他のコントロールを表示する（iPhone 4S 以前）：**「再生中」画面でアルバムアートワークをタップすると、スクラブバーと再生ヘッドのほか、「リピート」、「Genius」、および「シャッフル」ボタンが表示されます。

**曲の中の好きな場所に移動する：** スクラブバーの再生ヘッドを好きな場所にドラッグします。指を下方向にスライドさせると、スクラブの速度が下がります。

**シェイクしてシャッフルする：** シャッフルをオンにしたり、曲を変更したりするには、iPhone をシェイクします。「シェイクでシャッフル」のオン／オフを切り替えるには、「設定」＞「ミュージック」と選択します。

**現在の曲が入っているアルバムのすべてのトラックを見る：** をタップします。トラックを再生するには、タップします。

**音楽（タイトル、アーティスト、アルバム、および作曲者）を検索する：** ブラウズ中にステータスバーをタップして画面の一番上に検索フィールドを表示してから、検索するテキストを入力します。ホーム画面からオーディオコンテンツを検索することもできます。28 ページの「検索する」を参照してください。

**別の App の使用中にオーディオコントロールを表示する：** ホームボタン ▢ をダブルクリックしてから、マルチタスクバーを右にスワイプします。再度右にスワイプすると、音量コントロールと AirPlay ボタン ▭（Apple TV または AirPlay スピーカーの通信圏内にいる場合）が表示されます。

**画面のロック中にオーディオコントロールを表示する：** ホームボタン ▢ をダブルクリックします。

**AirPlay スピーカーまたは Apple TV で音楽を再生する：** ▭ をタップします。31 ページの「AirPlay」を参照してください。

## Cover Flow

iPhone を回転させると、音楽コンテンツが Cover Flow で表示されます。

**アルバムを Cover Flow でブラウズする：** 左または右にドラッグします。

- **アルバムのトラックを表示する：**アルバムアートワークまたは ⓘ をタップします。上下にドラッグするとスクロールします。トラックをタップすると再生されます。
- **アートワークに戻る：**タイトルバーをタップするか、ⓘ を再度タップします。

## Podcast とオーディオブック

iPhone 5 では、Podcast やオーディオブックの再生を開始すると、「再生中」画面にそのコントロールと情報が表示されます。

**参考**：「Podcast」App は App Store で無料で入手できます。114 ページの第 31 章「Podcast」を参照してください。「Podcast」App がインストールされている場合は、「ミュージック」から Podcast のコンテンツとコントロールが削除されます。

**コントロールと情報の表示／非表示を切り替える（iPhone 4S 以前）：** 画面の中央をタップします。

**ほかの Podcast エピソードを入手する：**「Podcast」をタップ（「Podcast」が表示されていない場合は、「その他」を最初にタップ）してから Podcast をタップすると、入手可能なエピソードが表示されます。ほかのエピソードもダウンロードするには、「さらにエピソードを入手」をタップします。

**歌詞と Podcast 情報を隠す：**「設定」＞「ミュージック」と選択して、「歌詞 /Podcast 情報」をオフにします。

## プレイリスト

**プレイリストを作成する：**「プレイリスト」を表示し、リストの上部にある「プレイリストを追加」をタップしてから、タイトルを入力します。⊕ をタップして曲やビデオを追加してから、「完了」をタップします。

**プレイリストを編集する：** 編集するプレイリストを選択してから、「編集」をタップします。

- **曲を追加する：**＋ をタップします。
- **曲を削除する：**⊖ をタップします。プレイリストから曲を削除しても、iPhone からその曲が削除されるわけではありません。
- **曲の順序を変更する：**☰ をドラッグします。

新しいおよび変更されたプレイリストは、次回 iPhone をコンピュータと同期するときに、または iTunes Match に登録している場合は iCloud 経由で、iTunes ライブラリにコピーされます。

**プレイリストを消去する／削除する：** プレイリストを選択してから、「消去」または「削除」をタップします。

**iPhone から曲を削除する：**「曲」を表示し、曲の上でスワイプしてから、「削除」をタップします。

曲が iPhone から削除されますが、Mac または PC 上の iTunes ライブラリ、または iCloud からは削除されません。

iTunes Match がオンになっているときは、曲を削除できません。空き領域が必要な場合は、iTunes Match によって、古い曲や再生回数の少ない曲から順に曲が削除されます。

## Genius

Genius プレイリストは、ライブラリから選んだ同じテイストの曲のコレクションです。Genius は無料のサービスですが、Apple ID が必要です。

Genius Mix は、同じ種類の音楽で揃えた曲のコレクションです。ミックスを聴くたびに、ライブラリから曲を選んで作り直されます。

**iPhone で Genius を使用する：** コンピュータ上の「iTunes」で Genius をオンにしてから、iPhone を「iTunes」と同期します。Genius Mix は、手動で音楽を管理する場合以外は、自動的に同期されます。Genius プレイリストを同期することもできます。

**Genius Mix をブラウズして再生する：**「Genius」をタップ（「Genius」が表示されていない場合は、「その他」を最初にタップ）します。ほかのミックスにアクセスするには、左または右にスワイプします。ミックスを再生するには、▶ をタップします。

**Genius プレイリストを作成する：**「プレイリスト」を表示し、「Genius プレイリスト」をタップしてから、曲を選びます。または、「再生中」画面で、画面をタップしてコントロールを表示してから、⚛ をタップします。

- **別の曲を使ってプレイリストを置き換える：**「新規」をタップして、曲を選択します。
- **プレイリストを更新する：**「更新」をタップします。
- **プレイリストを保存する：**「保存」をタップします。プレイリストには、選択した曲のタイトルと ⚛ マーク付きで保存されます。

**保存済みの Genius プレイリストを編集する：** プレイリストをタップして、「編集」をタップします。

- **曲を削除する：**⊖ をタップします。
- **曲の順序を変更する：**☰ をドラッグします。

**保存済みの Genius プレイリストを削除する：** Genius プレイリストをタップして「削除」をタップします。

iPhone 上に作成した Genius プレイリストは、「iTunes」と同期するときにコンピュータにコピーされます。

**参考：**Genius プレイリストが「iTunes」に同期されると、iPhone からは直接削除できなくなります。プレイリスト名を編集したり、同期を停止したり、プレイリストを削除したりするときは、「iTunes」を使用します。

## Siri と音声コントロール

Siri（iPhone 4S 以降）または音声コントロールを使用して、音楽再生を制御できます。37 ページの第 4 章「Siri」および 26 ページの「音声コントロール」を参照してください。

**Siri または音声コントロールを使用する：** ホームボタン ▢ を押したままにします。

- **音楽を再生する／一時停止する：**「再生」または「音楽を再生」と言います。一時停止するときは、「一時停止」、「音楽を一時停止」、または「停止」と言います。「次の曲」または「前の曲」と言うこともできます。
- **アルバム、アーティスト、またはプレイリストを再生する：**「アルバム」、「アーティスト」、または「プレイリスト」名を「再生」と言います。
- **現在のプレイリストをシャッフルする：**「シャッフル」と言います。
- **現在の曲の詳細を検索する：**「この曲名は？」、「だれの曲？」、または「歌っているのはだれ？」と言います。
- **Genius を使用して似ている曲を再生する：**「Genius」、または「同じような曲を再生」と言います。

## iTunes Match

iTunes Match では、自分のミュージックライブラリが iCloud に保存されるので（CD から読み込んだ曲も含まれます）、コレクションを iPhone やその他の iOS デバイスおよびコンピュータで再生できます。iTunes Match は、登録を必要とする有料のサービスです。

**iTunes Match に登録する：** コンピュータ上の「iTunes」で「Store」＞「iTunes Match をオン」と選択してから、「登録」ボタンをクリックします。

登録すると、「iTunes」によって音楽、プレイリスト、および Genius Mix が iCloud に追加されます。すでに iTunes Store にある音楽と一致する曲は、自動的に iCloud で利用できます。ほかの曲はアップロードされます。元の品質が低くても、一致する曲は最高で iTunes Plus 品質（DRM フリーの 256 Kbps AAC）でダウンロードして再生できます。詳しくは、www.apple.com/jp/icloud/features を参照してください。

**iTunes Match をオンにする：**「設定」＞「ミュージック」と選択します。

iTunes Match をオンにすると、iPhone から同期された音楽が削除され、Genius Mix と Genius プレイリストが無効になります。

**参考：**「データ通信を使用」をオンにした場合は、モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。

曲は再生すると iPhone にダウンロードされます。手動で曲をダウンロードすることもできます。

**iPhone にアルバムをダウンロードする：** ブラウズ中に、「アルバム」をタップしてからアルバムをタップし、☁ をタップします。

**iCloud からダウンロードした曲のみを表示する：**「設定」＞「ミュージック」と選択して、「全ミュージックを表示」をオフにします（iTunes Match がオンになっている場合にのみ設定できます）。

**iTunes Match または「自動的にダウンロード」を使用してデバイスを管理する：** コンピュータ上の「iTunes」で、「Store」＞「マイアカウントを表示」と選択します。サインインし、「iTunes in the Cloud」セクションで「デバイスを管理」をクリックします。

## ホームシェアリング

ホームシェアリングを使って、Mac または PC の iTunes ライブラリにある音楽、映画、テレビ番組を再生できます。iPhone とコンピュータが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている必要があります。

**参考：**ホームシェアリングには、iTunes 10.2 以降（www.itunes.com/jp/download で入手可能）が必要です。デジタルブックレットや iTunes Extras などのボーナスコンテンツは共有できません。

**iTunes ライブラリの音楽を iPhone で再生する：**

1 コンピュータ上の「iTunes」で、「詳細」＞「ホームシェアリングを入にする」と選択します。ログインして、「“ホームシェアリング” を作成」をクリックします。

2 iPhone で、「設定」＞「ミュージック」と選択してから、同じ Apple ID とパスワードを使ってホームシェアリングにログインします。

3 「ミュージック」で、「その他」をタップしてから「共有」をタップし、コンピュータのライブラリを選択します。

**iPhone 上のコンテンツに戻る：**「共有」をタップし、「iPhone」を選択します。

## 「ミュージック」設定

「設定」＞「ミュージック」と選択して、「ミュージック」の以下のオプションを設定します：

- シェイクでシャッフル
- 音量の自動調整（オーディオコンテンツの音量レベルを正規化する場合）
- イコライゼーション（EQ）

  **参考：**EQ は、ヘッドセットジャックや AirPlay を含むすべてのサウンド出力に作用します。通常、EQ 設定は「ミュージック」App で再生される音楽にのみ適用されます。

  「Late Night」設定は、音楽だけでなく、ビデオなどのすべてのオーディオ出力に適用されます。「Late Night」ではオーディオ出力のダイナミックレンジが圧縮され、音の大きな部分の音量が下がり、静かな部分の音量は上がります。飛行機などの雑音の多い環境で音楽を聴く場合には、この設定の使用をお勧めします。
- 歌詞 /Podcast 情報
- アルバムアーティスト別にまとめる
- iTunes Match
- ホームシェアリング

**音量の制限を設定する：**「設定」＞「ミュージック」＞「音量制限」と選択して、音量スライダを調整します。

**参考**：EU（欧州連合）加盟国では、ヘッドセットの最大音量を EU の推奨するレベルに制限できます。「設定」＞「ミュージック」＞「音量制限」と選択して、「EU 音量制限」をオンにします。

**音量制限を変更できないようにする：**「設定」＞「一般」＞「機能制限」＞「音量制限」と選択してから、「変更を許可しない」をタップします。

# メッセージ

# 9

## メッセージを送受信する

**警告**：運転中の注意散漫を避けるための重要な情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

「メッセージ」では、ほかの SMS/MMS デバイスとの間ではモバイルデータ通信を使用して、ほかの iOS デバイスとの間では iMessage を使用して、テキストメッセージを交換できます。

iMessage は、Wi-Fi（およびモバイルデータ通信）経由でほかの iOS および OS X Mountain Lion ユーザに無制限にメッセージを送信できる Apple サービスです。iMessage では、相手が入力している様子を見ることができ、自分がメッセージを読んだことをほかの人に知らせることができます。iMessage は同じアカウントにログインしているすべての iOS デバイスに表示されるため、1 つのデバイスで会話を始めて、別のデバイスで続けることができます。また、iMessage は暗号化によってセキュリティ保護されています。

**テキスト会話を始める：** をタップしてから、 をタップして連絡先を選ぶか、名前を入力して連絡先を検索するか、電話番号またはメールアドレスを手動で入力します。メッセージを入力してから、「送信」をタップします。

メッセージを送信できない場合は、通知バッジ が表示されます。メッセージの再送信を試みるには、会話内で通知をタップします。ダブルタップすると、メッセージが SMS テキストメッセージとして送信されます。

**会話を再開する：**「メッセージ」リストで会話をタップします。

**絵文字を使用する：**「設定」＞「一般」＞「キーボード」＞「キーボード」＞「新しいキーボードを追加」と選択してから、「絵文字」をタップするとそのキーボードが使用可能になります。そしてメッセージの入力中に をタップすると、絵文字キーボードが表示されます。145 ページの「特殊な入力方式」を参照してください。

**相手の連絡先情報を表示する：** 画面の一番上までスクロール（ステータスバーをタップ）すると、可能な操作（FaceTime 通話をかけるなど）が表示されます。

**会話内の以前のメッセージを表示する：** 画面の一番上までスクロール（ステータスバーをタップ）します。必要に応じて、「これより前のメッセージを読み込む」をタップします。

**グループにメッセージを送信する（iMessage および MMS）：** をタップしてから、複数の受信者を入力します。MMS では、「設定」＞「メッセージ」でグループメッセージをオンにする必要があります。返信は送信者のみに送られ、グループ内のほかの人にはコピーされません。

## 会話を管理する

会話は「メッセージ」リストに保存されます。青い点 は未開封のメッセージを表します。会話を表示または継続するには、会話をタップします。

**会話を転送する：**「編集」をタップし、転送する部分を選択してから、「転送」をタップします。

**会話を編集する：**「編集」をタップし、削除する部分を選択してから、「削除」をタップします。会話を削除せずに、すべてのテキストおよび添付ファイルを消去するには、「すべてを消去」をタップします。

**会話を削除する：**「メッセージ」リストで、会話をスワイプしてから、「削除」をタップします。

**会話を検索する：** 画面の一番上をタップして検索フィールドを表示してから、検索するテキストを入力します。ホーム画面から会話を検索することもできます。28 ページの「検索する」を参照してください。

**相手を連絡先リストに追加する：**「メッセージ」リストで電話番号をタップしてから、「連絡先に追加」をタップします。

## 写真やビデオ、その他の情報を共有する

iMessage または MMS では、写真やビデオを送受信したり、場所、連絡先情報、およびボイスメモを送信したりできます。添付ファイルのサイズ制限は、ご利用のサービスプロバイダによって決まります。iPhone では、必要に応じて写真やビデオの添付ファイルを圧縮できます。

**写真またはビデオを送信する：** をタップします。

**場所を送信する：**「マップ」で、場所の をタップし、「場所を送信」をタップしてから、「メッセージ」をタップします。

**連絡先情報を送信する：**「連絡先」で連絡先を選択し、「連絡先を送信」をタップしてから、「メッセージ」をタップします。

**ボイスメモを送信する：**「ボイスメモ」で、 をタップし、ボイスメモをタップしてから、「送信」、「メッセージ」の順にタップします。

**受信した写真やビデオを「カメラロール」アルバムに保存する：** 写真またはビデオをタップして、 をタップします。

**写真またはビデオをコピーする：** 添付ファイルをタッチして押したまま、「コピー」をタップします。

**相手を「メッセージ」リストから連絡先に追加する：** 電話番号またはメールアドレスをタップし、ステータスバーをタップして画面の一番上までスクロールしてから「連絡先を追加」をタップします。

**受信した連絡先情報を保存する：** 連絡先の吹き出しをタップし、「新規連絡先を作成」または「既存の連絡先に追加」をタップします。

## 「メッセージ」設定

「設定」＞「メッセージ」と選択して、「メッセージ」の以下のオプションを設定します：

- iMessage のオン／オフを切り替える
- 相手にメッセージを開封したときに通知する
- 「メッセージ」で使用する Apple ID またはメールアドレスを指定する
- SMS および MMS のオプション
- 件名欄を表示する
- 文字数を表示する

**メッセージの通知を管理する：** 133 ページの「おやすみモードと通知」を参照してください。

**新着テキストメッセージの通知音を設定する：** 139 ページの「サウンド」を参照してください。

# カレンダー

# 10

## 各機能の概要

iPhone を使うと、簡単にスケジュールを管理できます。カレンダーを個別に表示したり、複数のカレンダーを同時に表示したりできます。

**イベントを表示する／編集する：** イベントをタップします。次のことができます：

- 通知と予備の通知を設定する
- イベントの日付、時刻、または継続時間を変更する
- イベントを別のカレンダーに移動する
- ほかの人に iCloud、Microsoft Exchange、または CalDAV カレンダー上のイベントへの出席を依頼する
- イベントを削除する

イベントを押さえたまま新しい時間にドラッグするか、またはグラブポイントを調整することで、イベントを移動することもできます。

**イベントを追加する：** ＋ をタップし、イベント情報を入力して、「完了」をタップします。

- **新しいイベントのデフォルトカレンダーを設定する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「デフォルトカレンダー」と選択します。
- **誕生日とイベントのデフォルトの通知の時間を設定する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「デフォルトの通知の時間」と選択します。

**イベントを検索する：**「リスト」をタップしてから、検索フィールドにテキストを入力します。表示しているカレンダーのタイトル、予定出席者、場所、メモが検索されます。ホーム画面からカレンダーイベントを検索することもできます。28 ページの「検索する」を参照してください。

**カレンダーの通知音を設定する：**「設定」＞「サウンド」＞「カレンダーの通知音」と選択します。

**週表示にする：** iPhone を横向きにします。

**カレンダーファイルからイベントを読み込む：**「メール」で .ics カレンダーファイルを受信した場合、メッセージを開いてカレンダーファイルをタップすると、含まれるすべてのイベントが読み込まれます。Web 上に公開されている .ics ファイルも、ファイルへのリンクをタップすることで読み込むことができます。.ics ファイルによっては、カレンダーにイベントを追加する代わりに、カレンダーを照会するものがあります。69 ページの「複数のカレンダーを使用する」を参照してください。

iCloud アカウント、Microsoft Exchange アカウント、またはサポートされている CalDAV アカウントを持っている場合は、会社の出席依頼を受信、返信することが可能です。

**ほかの人にイベントへの出席を依頼する：** イベントをタップしてから「編集」をタップします。次に「予定出席者」をタップして、「連絡先」から出席者を選択します。

**出席依頼に返信する：** カレンダーで出席依頼をタップします。または、をタップして「イベント」画面を表示してから出席依頼をタップします。主催者およびほかの予定出席者の情報を表示できます。コメントを追加すると（追加できないカレンダータイプもあります）、コメントは主催者だけに表示され、ほかの出席者には表示されません。

**予約済みとマークしないでイベントへの参加を受け入れる：** イベントをタップしてから、「状況表示」をタップして「予定なし」を選択します。イベントは自分のカレンダーには表示されますが、出席依頼を送信するほかの人には予定ありと表示されません。

## 複数のカレンダーを使用する

カレンダーを個別に表示したり、複数のカレンダーを同時に表示したりできます。Facebook イベントや誕生日のほかに、iCloud、Google、Yahoo!、または iCalendar カレンダーを照会することもできます。

**iCloud、Google、Exchange、または Yahoo! カレンダーをオンにする：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、アカウントをタップして、「カレンダー」をオンにします。

**CalDAV アカウントを追加する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、「アカウントを追加」をタップしてから、「その他」をタップします。「カレンダー」の下の「CalDAV アカウントを追加」をタップします。

**Facebook イベントを表示する：**「設定」＞「Facebook」と選択してから、Facebook アカウントにサインインして「カレンダー」へのアクセスをオンにします。

**カレンダーを選択して表示する：**「カレンダー」をタップしてから、表示したいカレンダーをタップして選択します。選択したすべてのカレンダーのイベントが一覧表示されます。

**誕生日カレンダーを表示する：** イベントと一緒に連絡先の誕生日を表示するには、「カレンダー」をタップしてから、「誕生日」をタップします。Facebook アカウントが設定されている場合は、Facebook の友達の誕生日も表示できます。

iCalendar（.ics）形式を使用するカレンダーを照会できます。iCloud、Yahoo!、Google、および OS X の「カレンダー」アプリケーションなどの多くのカレンダーベースのサービスでは、カレンダーの照会がサポートされています。照会したカレンダーは読み出し専用です。照会したカレンダーのイベントは iPhone で参照することはできますが、編集したり、新規のイベントを追加することはできません。

**カレンダーを照会する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、「アカウントを追加」をタップします。「その他」、「照会するカレンダーを追加」の順にタップします。サーバおよび照会する .ics ファイルのファイル名を入力します。Web 上に公開されている iCalendar（.ics）カレンダーへのリンクをタップすることで、そのカレンダーを照会することもできます。

## iCloud カレンダーを共有する

iCloud ユーザ同士で iCloud カレンダーを共有できます。カレンダーを共有すると、ほかのユーザもそのカレンダーを表示できるようになります。また、イベントの追加や変更もできます。または、表示のみが可能な読み出し専用バージョンを共有することもできます。

**iCloud カレンダーを作成する：**「カレンダー」＞「編集」＞「カレンダーを追加」の順にタップします。

**iCloud カレンダーを共有する：**「カレンダー」＞「編集」の順にタップしてから、共有したい iCloud カレンダーをタップします。「個人を追加」をタップし、「連絡先」からカレンダーを共有したいユーザを選択します。選択したユーザにカレンダーへの参加依頼メールが送信されます。なお、受信した参加依頼を承諾するには Apple ID と iCloud アカウントが必要です。

**共有カレンダーの通知をオフにする：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、「共有カレンダーの通知」をオフにします。

**共有カレンダーへのアクセス権を変更する：**「カレンダー」＞「編集」の順にタップしてから、iCloud カレンダーを共有している相手をタップします。カレンダーの編集権限をオフにしたり、カレンダーへの参加依頼を再送信したり、カレンダーの共有を終了したりすることができます。

**読み出し専用カレンダーを共有する：**「カレンダー」＞「編集」の順にタップしてから、共有したい iCloud カレンダーをタップします。「公開カレンダー」をオンにしてから「リンクを共有」をタップし、カレンダーの URL をコピーまたは送信します。ほかのユーザはこの URL を使って、iOS または OS X 用「カレンダー」などの対応 App でカレンダーを照会できます。

## カレンダー設定

「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」には、「カレンダー」およびカレンダーアカウントに影響する設定がいくつかあります。具体的には：

- 過去のイベントを同期する（将来のイベントは常に同期される）
- 新規出席依頼に通知音を鳴らす
- カレンダーの時間帯をサポートする（別の時間帯を使って日付と時刻を表示する）

# 写真

11

## 写真やビデオを表示する

「写真」では、iPhone 上の以下の場所にある写真やビデオを表示できます：

- 「カメラロール」アルバム - iPhone で撮影したり、メール、テキストメッセージ、Web ページ、またはスクリーンショットから保存したりした写真やビデオ
- 「フォトストリーム」アルバム -「自分のフォトストリーム」や共有フォトストリームの写真（72 ページの「フォトストリーム」を参照）
- コンピュータから同期したフォトライブラリなどのアルバム（16 ページの「iTunes と同期する」を参照）

**写真やビデオを表示する：** アルバムをタップしてから、サムネールをタップします。

- **次／前の写真またはビデオを見る：**左または右にスワイプします。
- **拡大／元に戻す：**ダブルタップまたはピンチします。
- **写真をパンする：**ドラッグします。
- **ビデオを再生する：**画面中央の ▶ をタップします。フルスクリーン表示と画面の大きさに合わせる表示を切り替えるには、画面をダブルタップします。

「iPhoto 8.0」（iLife ' 09）以降または Aperture v3.0.2 以降と同期したアルバムは、イベント別および人物別に表示できます。ジオタグをサポートするカメラで撮った写真は、撮影地別にも表示できます。

**スライドショーを表示する：** サムネールをタップしてから、▶ をタップします。オプションを選択してから、「スライドショーを開始」をタップします。スライドショーを停止するには、画面をタップします。ほかのオプションを設定するには、「設定」＞「写真とカメラ」と選択します。

**テレビにスライドショーまたはビデオをストリーム再生する：** 31 ページの「AirPlay」を参照してください。

## 写真やビデオを整理する

**アルバムを作成する：**「アルバム」、＋ の順にタップし、名前を入力して「保存」をタップします。アルバムに追加する項目を選択して、「完了」をタップします。

**参考**：iPhone 上で作成したアルバムは、コンピュータには同期されません。

**項目をアルバムに追加する：** サムネールを表示しているときに、「編集」をタップして項目を選択してから、「追加」をタップします。

**アルバムを管理する：**「編集」をタップします：

- **アルバムの名前を変更する：**アルバムを選択して、新しい名前を入力します。
- **アルバムを並べ替える：**☰ をドラッグします。
- **アルバムを削除する：**⊖ をタップします。

名前を変更したり削除したりできるのは、iPhone 上で作成されたアルバムだけです。

## フォトストリーム

フォトストリームは iCloud（15 ページの「iCloud」を参照してください）の機能の 1 つです。フォトストリームを設定した Mac や PC などのデバイスに、iPhone で撮影した写真が自動的に表示されます。フォトストリームでは、選択した写真を友達や家族と共有することもできます。共有する写真は各自のデバイスまたは Web 上に保存できます。

### フォトストリームについて

フォトストリームがオンのときは、「カメラ」App の終了後に iPhone が Wi-Fi 経由でインターネットに接続されると、iPhone で撮影した写真が（「カメラロール」に追加したその他の写真とともに）フォトストリームに表示されます。これらの写真は iPhone の「自分のフォトストリーム」アルバムと、フォトストリームを設定したその他のデバイスに表示されます。

**フォトストリームをオンにする：**「設定」＞「iCloud」＞「フォトストリーム」と選択します。

ほかの iCloud デバイスからフォトストリームに追加した写真も「自分のフォトストリーム」に表示されます。iPhone とその他の iOS デバイスでは、「自分のフォトストリーム」に写真を新しい順に 1000 枚まで保存できます。コンピュータでは、フォトストリームのすべての写真を恒久的に保存できます。

**参考**：フォトストリームの写真は iCloud ストレージとしては計算されません。

**フォトストリームコンテンツを管理する：** フォトストリームのいずれかのアルバムで、「編集」をタップします。

- **写真を iPhone に保存する：**写真を選択して、「保存」をタップします。
- **写真を共有する／プリントする／コピーする／「カメラロール」アルバムに保存する：**写真を選択して、「送信」をタップします。
- **写真を削除する：**写真を選択して、「削除」をタップします。

**参考**：削除した写真はお使いのデバイスのフォトストリームから取り除かれますが、アップロード元になったデバイスの「カメラロール」アルバムには元の写真が残ります。フォトストリームからデバイスまたはコンピュータに保存された写真も削除されません。フォトストリームから写真を削除するには、iPhone とその他の iOS デバイスに iOS 5.1 以降がインストールされている必要があります。http://support.apple.com/kb/HT4486?viewlocale=ja_JP を参照してください。

## 共有フォトストリーム

共有フォトストリームでは、選択した写真を相手を選んで共有できます。iOS 6 および OS X Mountain Lion ユーザは自分のデバイスから共有フォトストリームに参加したり、追加された最新の写真を見たり、個々の写真に「いいね！」のマークやコメントを追加したりできます。また、共有フォトストリーム用の公開 Web サイトを作成して、Web 経由でほかの人と写真を共有することもできます。

**参考**：共有フォトストリームは Wi-Fi とモバイルデータ通信ネットワークのどちらでも使用できます。また、モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。

**共有フォトストリームをオンにする：**「設定」＞「iCloud」＞「フォトストリーム」と選択します。

**共有フォトストリームを作成する：**「フォトストリーム」をタップして、＋をタップします。ほかの iOS 6 または OS X Mountain Lion ユーザを共有フォトストリームに参加依頼するには、相手のメールアドレスを入力します。icloud.com にフォトストリームを投稿するには、「公開 Web サイト」をオンにします。アルバムに名前を付け、「作成」をタップします。

**共有フォトストリームに写真を追加する：** 写真を選択し、、「フォトストリーム」の順にタップしてから、共有フォトストリームを選択します。アルバムから複数の写真を追加するには、「編集」をタップし、写真を選択してから、「送信」をタップします。

**共有フォトストリームから写真を削除する：** 共有フォトストリームをタップしてから「編集」をタップし、写真を選択して「削除」をタップします。

**共有フォトストリームを編集する：**「フォトストリーム」をタップして、をタップします。次のことができます：

- フォトストリームの名前を変更する
- 参加者を追加または削除する、参加依頼を再送する
- 公開 Web サイトを作成し、リンクを共有する
- フォトストリームを削除する

# 写真やビデオを共有する

メール、テキストメッセージ（MMS または iMessage）、フォトストリーム、Twitter への投稿、Facebook で写真を共有できます。ビデオは、メール、テキストメッセージ（MMS または iMessage）、および YouTube で共有できます。

**写真やビデオを共有またはコピーする：** 写真またはビデオを選択して、をタップします。が表示されていない場合は、画面をタップしてコントロールを表示します。

添付ファイルのサイズ制限は、ご利用のサービスプロバイダによって決まります。iPhone では、必要に応じて写真やビデオの添付ファイルを圧縮できます。

写真やビデオをコピーして、メールまたはテキストメッセージ（iMessage または MMS）にペーストすることもできます。

**複数の写真やビデオを共有する／コピーする：** サムネールを表示しているときに、「編集」をタップし、写真またはビデオを選択してから、「送信」をタップします。

**次の項目から写真やビデオを保存する：**

- **メール：**必要に応じてタップしてダウンロードするには、写真をタップするか、ビデオをタッチしたままにして、「保存」をタップします。
- **テキストメッセージ：**会話内の項目をタップし、をタップしてから、「“カメラロール” に保存」をタップします。
- **Web ページ（写真のみ）：**写真をタッチして押したまま、「画像を保存」をタップします。

受信した写真やビデオ、または Web ページから保存した写真やビデオは、「カメラロール」アルバムに保存されます。

## 写真をプリントする

**AirPrint 対応プリンタにプリントする：**

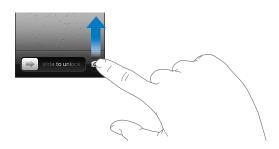
- **1 枚の写真をプリントする：** をタップしてから、「プリント」をタップします。
- **複数の写真をプリントする：** フォトアルバムを表示しているときに、「編集」をタップし、写真を選択し、「送信」をタップしてから、「プリント」をタップします。

31 ページの「AirPrint でプリントする」を参照してください。

# カメラ

# 12

## 各機能の概要

iPhone がロックされているときにすばやく「カメラ」を開くには、 を上にスワイプします。

iPhone では、スチル写真とビデオの両方を撮影できます。背面側の iSight カメラのほかに、前面側に FaceTime 通話やセルフポートレート用の FaceTime カメラがあります。背面側の LED フラッシュは、追加照明が必要な場合に使用できます。

カメラが焦点を合わせて露出を設定している場所に、長方形が短時間表示されます。iPhone 4S 以降で人物の写真を撮るときは、顔検出機能により、10 人までの顔に焦点が合わせられ、それらの顔の間で露出のバランスが調整されます。検出された顔にそれぞれ長方形が表示されます。

**写真を撮る：** をタップするか、いずれかの音量ボタンを押します。

- **拡大／縮小する：**画面をピンチします（iSight カメラのみ）。

**パノラマ写真を撮影する（iPhone 4S 以降）:** 「オプション」をタップしてから、「パノラマ」をタップします。iPhone を開始位置に向けて、 をタップします。iPhone をしっかりと構えて、矢印の方向にゆっくりとパンします。横線の上部に矢印を沿わせるようにします。完了したら、「完了」をタップします。

- **逆方向にパンする：**矢印をタップします。

**ビデオを録画する：** に切り替えてから、 をタップするかいずれかの音量ボタンを押して録画を開始／停止します。

- **録画中にスチル写真を撮影する：** をタップします。

写真を撮ったり、ビデオ録画を開始したりすると、iPhone でシャッター音が鳴ります。音量ボタンを使って音量を調整したり、着信／サイレントスイッチを使って消音したりできます。

**参考**：一部の国では、iPhone を消音してもシャッター音を消音できません。

「位置情報サービス」がオンになっている場合は、ほかの App や写真共有 Web サイトで使用できる位置データが写真やビデオに関連付けられます。140 ページの「プライバシー」を参照してください。

**焦点と露出を設定する：**

- **次の撮影用に焦点と露出を設定する：**画面上のオブジェクトをタップします。顔検出機能が一時的にオフになります。
- **焦点と露出をロックする：**長方形が波打ち始めるまで画面をタッチしたままにします。「AE/AF ロック」が画面の下部に表示され、再度画面をタップするまで焦点と露出がロックされたままになります。

**スクリーンショットを撮る：** スリープ／スリープ解除ボタンとホームボタン を同時に押して放します。スクリーンショットは「カメラロール」アルバムに追加されます。

## HDR 写真

HDR（iPhone 4 以降）では、異なる露出で撮影された 3 枚の画像が 1 枚の「ハイダイナミックレンジ」写真に合成されます。最適な結果を得るには、iPhone と被写体が静止している必要があります。

**HDR をオンにする:** 「オプション」をタップしてから、HDR を設定します。HDR がオンの場合には、フラッシュはオフになります。

**HDR バージョンの写真に加え、通常の写真も保存する：**「設定」＞「写真とカメラ」と選択します。両方のバージョンを保存すると、「カメラロール」アルバムでコントロール付きで表示しているときに、HDR 写真の左上隅に HDR が表示されます。

## 表示する／共有する／プリントする

「カメラ」で撮影した写真とビデオは、「カメラロール」アルバムに保存されます。フォトストリームをオンにしている場合は、新しい写真が「フォトストリーム」アルバムにも表示され、ほかの iOS デバイスとコンピュータにストリーム再生されます。72 ページの「フォトストリーム」を参照してください。

**「カメラロール」アルバムを表示する：** 右にスワイプするか、サムネールイメージをタップします。「カメラロール」アルバムは「写真」App でも表示できます。

- **写真やビデオを表示しているときに、コントロールの表示／非表示を切り替える：**画面をタップします。
- **写真またはビデオを共有する:** をタップします。複数の写真またはビデオを送信するには、サムネールを表示しているときに をタップし、項目をタップしてから、「送信」をタップします。
- **写真をプリントする：** をタップします。31 ページの「AirPrint でプリントする」を参照してください。
- **写真またはビデオを削除する：** をタップします。

**カメラに戻る：** をタップします。

**写真とビデオをコンピュータにアップロードする：** iPhone をコンピュータに接続します。

- **Mac：**目的の写真とビデオを選択し、「iPhoto」またはコンピュータ上のサポートされている写真アプリケーションで「読み込み」または「ダウンロード」ボタンをクリックします。
- **PC：**お使いの写真アプリケーションに付属の説明書の指示に従ってください。

写真またはビデオをコンピュータにアップロードして iPhone から削除すると､「カメラロール」アルバムからも削除されます。「iTunes」の「写真」設定パネルを使用して、写真やビデオを iPhone 上の「写真」App と同期できます（ビデオは Mac のみと同期できます）。16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。

## 写真を編集する／ビデオをトリミングする

**写真を編集する：** 写真をフルスクリーン表示しているときに、「編集」をタップして、ツールをタップします。

- **自動補正：**写真を補正すると、全体的な暗さまたは明るさ、彩度、およびその他の特性が改善されます。補正を取り消す場合は、ツールを再度タップします（変更を保存した場合も可能です）。
- **赤目を除去する：**修正の必要な目をすべてタップします。
- **トリミング：**グリッドの隅をドラッグし、写真をドラッグして位置を変更してから、「トリミング」をタップします。特定の縦横比を設定するには、「縦横比の変更」をタップします。

**ビデオをトリミングする：** ビデオをトリミングするときは、画面をタップしてコントロールを表示します。先頭でフレームビューアの片側をドラッグし、「トリミング」をタップします。

**重要**：「オリジナルを変更」を選択すると、トリミングしたフレームがオリジナルのビデオから完全に削除されます。「新規クリップとして保存」を選択すると、トリミングした新しいビデオクリップが「カメラロール」アルバムに保存され、オリジナルのビデオは影響を受けません。

# ビデオ　13

「ビデオ」App を使って、映画、テレビ番組、ミュージックビデオを見ることができます。ビデオ Podcast を見るには、App Store から無料の「Podcast」App をインストールしてください。114 ページの第 31 章「Podcast」を参照してください。iPhone のカメラを使って録画したビデオを見るには、「写真」App を開きます。

**警告**：聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

**ビデオを入手する：**

- **iTunes Store からビデオを購入またはレンタルする（一部の地域では利用できません）：**iPhone で「iTunes」App を開いて「ビデオ」をタップします。95 ページの第 22 章「iTunes Store」を参照してください。
- **コンピュータからビデオを転送する：**iPhone を接続してから、コンピュータ上の「iTunes」でビデオを同期します。16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。
- **コンピュータからビデオをストリーム再生する：**コンピュータ上の「iTunes」でホームシェアリングをオンにします。次に iPhone で、「設定」＞「ビデオ」と選択して、コンピュータでホームシェアリングの設定に使用した Apple ID とパスワードを入力します。次に iPhone 上で「ビデオ」を開き、ビデオリストの上部にある「共有」をタップします。

**iPhone で再生できるようにビデオを変換する：**「iTunes」から iPhone にビデオを追加しようとして、iPhone にビデオを再生できないというメッセージが表示される場合は、ビデオの形式を変換することができます。iTunes ライブラリで変換したいビデオを選択し、「詳細」＞「iPod ／ Phone バージョンを作成」と選択します。変換したビデオを iPhone に追加します。

**ビデオを視聴する：** ビデオのリストでビデオをタップします。

- **ビデオのサイズを調整して、画面全体にビデオを表示する、または画面にビデオ全体を表示する：** または をタップします。または、ビデオをダブルタップして、コントロールを表示せずにサイズを調整します。
- **最初から再生し直す：**ビデオが複数のチャプタで構成される場合は、スクラブバーの再生ヘッドを左端までドラッグします。チャプタがない場合は、 をタップします。
- **次または前のチャプタにスキップする（チャプタがある場合）：** または をタップします。あるいは、互換性のあるヘッドセットのセンターボタンや同じ機能を持つボタンを 2 回（次にスキップ）、または 3 回（前にスキップ）押します。
- **巻き戻し／早送り：** または を押したままにします。
- **ほかのオーディオ言語を選択する（他の言語がある場合）：** をタップして、「オーディオ」リストから言語を選択します。
- **字幕の表示／非表示を切り替える（字幕がある場合）：** をタップして、「字幕」リストからいずれかの言語または「オフ」を選択します。
- **クローズドキャプションの表示／非表示を切り替える（クローズドキャプションがある場合）：**「設定」＞「ビデオ」と選択します。
- **ビデオをテレビで見る：**31 ページの「iPhone をテレビなどのデバイスに接続する」を参照してください。

**スリープタイマーを設定する：**「時計」App を開いて「タイマー」をタップしてから、スワイプして時間と分を設定します。「タイマー終了時」をタップし、「再生停止」を選択し、「設定」をタップします。それから「開始」をタップして、タイマーを開始します。タイマー終了時には、音楽やビデオの再生が停止し、開いているすべての App が閉じて、iPhone がロックされます。

**ビデオを削除する：** リスト内で、ビデオを左または右にスワイプします。iPhone からビデオ（レンタルした映画を除く）を削除しても、そのビデオは iTunes ライブラリからは削除されません。

**重要：**レンタルした映画は、iPhone から削除すると完全に削除され、コンピュータに戻すことはできなくなります。

ビデオ（レンタルした映画を除く）は iPhone から削除しても、コンピュータの iTunes ライブラリからは削除されません。後で同期して iPhone に戻すことができます。ビデオを同期して iPhone に戻す必要がない場合は、ビデオを同期しないように「iTunes」を設定します。16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。

# マップ

# 14

## 場所を探す

**警告**：安全なナビゲーションや、運転中の注意散漫の回避に関する重要な情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

**重要**：マップ、経路、3D、Flyover、および位置情報を利用する App は、データサービスに依存します。これらのデータサービスは変更される可能性があり、すべての地域で利用できるわけではないため、マップ、経路、3D、Flyover、または位置情報に基づく情報が利用できなかったり、不正確であったり、不完全であったりする可能性があります。iPhone で提供される情報と周囲の状況を比較し、違いがある場合は標識に従ってください。「マップ」の機能の中には、位置情報サービスが必要なものもあります。140 ページの「プライバシー」を参照してください。

**場所を探す**：検索フィールドをタップしてから、住所などの情報を入力します：

- 交差点（「8th and market」）
- 地域（「グリニッジビレッジ」）
- ランドマーク（「グッゲンハイム」）
- 郵便番号

• 店舗・企業（「映画館」、「レストラン サンフランシスコ カリフォルニア」、「apple inc ニューヨーク」）

または、検索フィールドの下のリストにある候補のいずれかをタップします。

**地図を操作する：**

• **上／下／左／右に移動する：**画面をドラッグします。
• **地図を回転させる：**画面の上で 2 本の指を回します。画面の右上にコンパスが表示され、地図の向きが表示されます。
• **北向きに戻す：** をタップします。

**連絡先の場所、ブックマークした場所や最近調べた場所を探す：** をタップします。

**場所に関する情報を取得する／共有する：** ピンをタップして情報バナーを表示してから、 をタップします。使用可能な場合は、Yelp からレビューと写真を取得できます。その店までの経路を取得したり、店に連絡したり、ホームページを閲覧したり、その店を連絡先に追加したり、場所を共有したり、場所をブックマークしたりもできます。

• **レビューを読む：**「レビュー」をタップします。そのほかの Yelp の機能を使用するには、レビューの下にあるボタンをタップします。
• **写真を表示する：**「写真」をタップします。
• **場所をメール送信、メッセージ送信、ツイート、または Facebook に投稿する：**「場所を送信」をタップします。ツイートしたり Facebook に投稿したりするには、アカウントにサインインする必要があります。30 ページの「共有」を参照してください。

**ドロップピンを使って場所を記録する：** ドロップピンが表示されるまで地図をタッチしたままにします。

**標準、地図＋写真、または航空写真を表示形式として選択する：** 画面の右下隅をタップします。

**問題を報告する：** 画面の右下隅をタップします。

## 経路を表示する

**運転経路を表示する：** 、 の順にタップし、出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。

または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。複数の経路が表示された場合は、使用したい経路をタップします。「出発」をタップすると開始します。

• **音声によるターンバイターンの経路案内を聴く（iPhone 4S 以降）：**「出発」をタップします。

  進行に応じて地図が移動し、目的地までターンバイターン方式で経路を音声で案内します。コントロールの表示／非表示を切り替えるには、画面をタップします。

  iPhone が自動ロックされても地図は画面に残り、音声による指示も続きます。ほかの App を開いてターンバイターンの経路案内を聴き続けることもできます。「マップ」に戻るには、画面の上部にあるバナーをタップします。

• **ターンバイターンの経路案内を表示する（iPhone 4 以前）：**「出発」をタップしてから左にスワイプすると、次の指示が表示されます。
• **経路の全体表示に戻る：**「全体表示」をタップします。
• **経路を一覧表示する：**「全体表示」画面で をタップします。
• **ターンバイターンの経路案内を停止する：**「到着」をタップします。

**現在地からの運転経路の概要を表示する：** 目的地のバナーの をタップしてから、「ここへの道順」をタップします。

**徒歩経路を表示する：** 、 の順にタップし、出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。

または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。「出発」をタップしてから左にスワイプすると、次の指示が表示されます。

**公共交通機関の経路を表示する：** 、 の順にタップし、出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。使用したい公共交通機関の経路 App をダウンロードして開きます。

**交通情報を表示する：** 画面の右下隅をタップしてから、「交通情報を表示」をタップします。オレンジ色の点は低速、赤い点は渋滞発生を示します。インシデントレポートを表示するには、マーカーをタップします。

## 3D と Flyover

iPhone 4S 以降では、3D（標準表示）または Flyover（航空写真または地図＋写真表示）を使用して世界中の多くの都市を三次元表示できます。地図の中は通常の方法で移動できます。拡大すると建物を表示できます。また、カメラアングルを調整することもできます。

Transamerica Pyramid Building は、Transamerica Corporation の登録サービスマークです。

**3D または Flyover を使用する：** 3D または  がアクティブになるまで拡大し、ボタンをタップします。または、2 本指で上にドラッグします。画面の右下隅をタップすると 3D と Flyover が切り替わり、表示を変更できます。

**カメラアングルを調整する：** 2 本指で上または下にドラッグします。

## 「マップ」の設定

**「マップ」のオプションを設定する：**「設定」＞「マップ」と選択します。以下の項目を設定できます：

- ナビゲーション音声の音量（iPhone 4S 以降）
- 距離のマイルまたはキロメートル表示
- ラベルの言語とサイズ

# 天気

15

1 時間ごとに 12 時間後までの予報が更新され、世界中の特定の都市や複数の都市について、現在の気温や 6 日分の予報を知ることができます。「天気」では、ユーザの現在地の予報を調べるために位置情報サービスが使われます。

気象表示板が明るい青の場合には、その都市は日中です。濃い紫は夜間を示します。

**都市のリストを管理する：** ⓘ をタップしてから、都市を追加するなどの変更を行います。完了したら、「完了」をタップします。

- **都市を追加する：** ＋ をタップします。都市または郵便番号を入力してから、「検索」をタップします。
- **都市の順序を並べ替える：** ≡ を上または下にドラッグします。
- **都市を削除する：** ⊖ をタップしてから、「削除」をタップします。
- **華氏または摂氏を選択する：**「° F」または「° C」をタップします。

**別の都市の天気を見る：** 左または右にスワイプします。

左端の画面には、現在地の天気が表示されます。

**最新の 1 時間ごとの天気予報を表示する：**

- **iPhone 5：** 1 時間ごとの予報画面を左または右にスワイプします。
- **iPhone 4S 以前：**「1 時間ごと」をタップします。

**現在地の天気のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」と選択します。140 ページの「プライバシー」を参照してください。

**Yahoo.co.jp で都市に関する情報を見る：** Y! をタップします。

**iCloud を使って都市のリストをほかの iOS デバイスにプッシュ送信する：**「設定」＞「iCloud」＞「書類とデータ」と選択し、「書類とデータ」（デフォルトでオンになっています）をオンにします。15 ページの「iCloud」を参照してください。

# Passbook

# 16

「Passbook」を使うと、搭乗券や映画館の入場券などのパス類を 1 つの場所にまとめて保管できます。

商品券やクーポンなどのパス類は「Passbook」で保管できます。パスの確認や使用が必要なときに、「Passbook」またはロック画面上に表示されます。

**「Passbook」にパスを追加する：** 商業施設の Web サイトまたは確認メールの「Passbook に追加」をタップします。「Passbook」対応 App からパスを追加することもできます。

「Passbook」にパスを追加するには、iCloud アカウントにサインインする必要があります。

**パスを使用する：** パスを選択し、リーダーまたはスキャナにバーコードをかざします。

位置情報サービスがオンになっており商業施設でサポートされている場合、パスは提示が必要なときにロック画面に表示されます。たとえば、空港やホテル、映画館に到着したときなどです。

**詳細情報を表示する：** をタップします。

**パスを削除する：** をタップしてから、をタップします。

**ロック画面にパスが表示されないようにする：**「設定」>「一般」>「パスコードロック」と選択してから、「パスコードをオンにする」をタップし、「ロック中にアクセスを許可」を選択して「Passbook」をオフにします。

**ほかの iPhone または iPod touch にパスをプッシュ送信する：**「設定」>「iCloud」と選択して、「Passbook」をオンにします。

# メモ

# 17

iPhone でメモを入力すると、iCloud によってほかの iOS デバイスや Mac コンピュータで使用できるようになります。Gmail や Yahoo! などのほかのアカウントでメモを読んだり作成したりすることもできます。

**iCloud を使って iOS デバイスや Mac コンピュータのメモを最新の状態に保つ：**

- **me.com または mac.com のメールアドレスを iCloud で使用する場合：**「設定」＞「iCloud」と選択して、「メモ」をオンにします。
- **Gmail などの IMAP アカウントを iCloud で使用する場合：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、そのアカウントの「メモ」をオンにします。

**新しいメモのデフォルトアカウントを選択する：**「設定」＞「メモ」と選択します。

**特定のアカウントでメモを作成する：**「アカウント」をタップしてアカウントを選んでから、＋をタップしてメモを作成します。「アカウント」ボタンが表示されない場合は、最初に「メモ」ボタンをタップします。

**特定のアカウントのメモだけを見る：**「アカウント」をタップし、アカウントを選択します。「アカウント」ボタンが表示されない場合は、最初に「メモ」をタップします。

**メモのリストを表示中にメモを削除する：** リスト内のメモを左または右にスワイプします。

**メモを検索する：** メモのリストを表示中に、リストの一番上までスクロールして検索フィールドを表示します。フィールド内をタップして、何を検索するかを入力します。ホーム画面からメモを検索することもできます。28 ページの「検索する」を参照してください。

**メモをプリントする／メールで送信する：** メモを開いているときに、 をタップします。メモをメールで送信するには、メールを送信できるように iPhone が設定されている必要があります。14 ページの「メールおよびその他のアカウントを設定する」を参照してください。

**フォントを変更する：**「設定」＞「メモ」と選択します。

# リマインダー

18

「リマインダー」では、やらなければならないことをすべて追跡できます。

**リマインダーの詳細を表示する：** リマインダーをタップします。次のことができます：

- 編集する／削除する
- 期日を設定する
- 優先順位を設定する
- メモを追加する
- 別のリストに移動する

ある場所に着いたときまたはある場所から離れたときに通知してもらうことができます。

**場所の通知を追加する：** リマインダーを入力中に、 をタップしてから、「指定場所で通知」をオンにします。

別の場所を使用するには、現在地をタップします。リスト内の場所には、「連絡先」内の個人情報カードからの住所（登録した自宅や職場など）や、追加した住所が含まれます。別のアドレスを使用するには、「住所を入力」をタップします。

**参考**：場所リマインダーは、iPhone 3GS では利用できません。Microsoft Exchange アカウントと Outlook アカウントではリマインダーに場所を設定することはできません。

**リマインダーを検索する：** をタップして検索フィールドを表示するか、ホーム画面から検索します。リマインダーは名前で検索されます。Siri を使用してリマインダーを検索／追加することもできます。

**リマインダー通知をオフにする：**「設定」＞「通知」と選択します。詳しくは、133 ページの「おやすみモードと通知」を参照してください。

**通知で鳴らす音を設定する：**「設定」＞「サウンド」と選択します。

**ほかのデバイス上のリマインダーを最新の状態に保つ：**「設定」＞「iCloud」と選択して、「リマインダー」をオンにします。OS X Mountain Lion の「リマインダー」を最新の状態に保つには、Mac でも iCloud をオンにしておきます。Exchange などのほかの種類のアカウントも「リマインダー」に対応しています。「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、使用したいアカウントの「リマインダー」をオンにします。

**新しいリマインダーのデフォルトリストを設定する：**「設定」＞「リマインダー」と選択して、「デフォルトのリスト」をタップします。

# 時計

# 19

**時計を追加する：** をタップして、都市の名前を入力するか、リストから都市を選択します。探している都市が見つからないときは、同じ時間帯にある主要都市を入力してみてください。

**時計を整理する：**「編集」をタップしてから、移動するときは をドラッグし、削除するときは をタップします。

**アラームを設定する：**「アラーム」をタップしてから、 をタップします。

**アラームを変更する：**「編集」をタップしてから、設定を変更するときは をタップし、削除するときは をタップします。

**iPhone のスリープタイマーを設定する：** タイマーを設定し、「タイマー終了時」をタップしてから、「再生停止」を選択します。

# 株価

# 20

株価を追跡したり、株価の変動を時系列で確認したり、投資に関するニュースを取得したりできます。

**銘柄リストを管理する：** をタップしてから、銘柄を追加するなどの変更を行います。完了したら、「完了」をタップします。

- **項目を追加する：** をタップします。銘柄コード、会社名、ファンド名、または指数を入力してから、「検索」をタップします。
- **項目を削除する：** をタップします。
- **項目の順序を並べ替える：** を上または下にドラッグします。

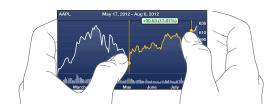
**株価情報を表示する：**

- **変動率、変動額、または時価総額に表示を切り替える：** 画面の右側にある任意の値をタップします。
- **概要、チャート、またはニュースを表示する：** 銘柄リストの下の情報をスワイプします。ニュースの見出しをタップすると、記事が「Safari」で表示されます。チャートの期間を変更するには、「1 日」、「1 週」、「1 月」、「3 月」、「6 月」、「1 年」、または「2 年」をタップします。
- **ニュースの記事をリーディングリストに追加する：** ニュースの見出しをタッチしたままにしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。
- **yahoo.co.jp で株価詳細情報を見る：** をタップします。

レポートサービスによっては、株式相場がアップデートされるまでに 20 分以上かかることがあります。株価を通知センターに表示する方法については、29 ページの「通知」を参照してください。

**チャートをフルスクリーンで表示する：** iPhone を横向きに回転させます。

- **特定の日時の株価を見る：**1 本指でチャートにタッチします。

- **ある期間の株価の動きを見る：**2 本指でチャートにタッチします。

**iCloud を使って iOS デバイスの銘柄リストを最新の状態に保つ：**「設定」>「iCloud」>「書類とデータ」と選択し、「書類とデータ」（デフォルトでオンになっています）をオンにします。15 ページの「iCloud」を参照してください。

# Newsstand

# 21

Newsstand は、購読している雑誌や新聞の App を整理できる機能です。最新号が発行されると、読めるようになったことを知らせます。

Newsstand は、雑誌や新聞の App に簡単にアクセスできるように、それらを整理しておく書棚です。

**雑誌や新聞の App を探す：**「Newsstand」をタップして書棚を表示し、「Store」をタップします。購入した雑誌や新聞の App が書棚に追加されます。App をダウンロードした後、App を開いて刊行物と購読のオプションを表示します。購読は「App 内での購入」として Store アカウントに請求されます。

**最新号の自動ダウンロードをオフにする：**「設定」＞「Newsstand」と選択します。対応する App の場合、Wi-Fi に接続すると、Newsstand に最新号がダウンロードされます。

# iTunes Store

# 22

## 各機能の概要

iTunes Store を使用して、iPhone にテレビ番組、音楽、Podcast を追加できます。

iTunes Store を使って次のことを行います：

- ブラウズまたは検索することで、音楽、テレビ番組、映画、通知音などを見つける
- 個人用の Genius のお勧めを見る
- 以前に購入した項目をダウンロードする

**参考**：iTunes Store を利用するには、インターネット接続および Apple ID が必要です。

**コンテンツをブラウズする：** いずれかのカテゴリをタップします。「ジャンル」をタップすると、項目が絞り込まれます。項目の詳細情報を表示するには、タップします。

**コンテンツを検索する：**「検索」をタップし、検索フィールドをタップして語句を入力してから、「検索」をタップします。

**項目をプレビューする：** 曲またはビデオをタップしてサンプルを再生します。

**項目を購入する：** 項目の価格（または「無料」）をタップしてから、再度タップすると購入できます。項目をすでに購入済みの場合は、価格の代わりに「ダウンロード」と表示されるので、再度請求されることはありません。項目のダウンロード中に「その他」をタップして「ダウンロード」をタップすると、進行状況が表示されます。

**映画をレンタルする：** 一部の地域では、レンタル可能な映画があります。レンタルした映画は、30 日間以内に視聴を開始してください。再生を開始したら、24 時間以内であれば何度でも視聴できます。これらの期間が過ぎると、映画は削除されます。

**以前に購入した項目をダウンロードする：**「その他」をタップしてから、「購入済み」をタップします。ほかのデバイスで購入した項目を自動的にダウンロードするには、「設定」＞「iTunes Store/App Store」と選択します。

**ギフトカードまたはコードを使う：** カテゴリ（音楽など）をタップし、下部までスクロールしてから、「iTunes Card/コードを使う」をタップします。

**アカウントを表示する／編集する：**「設定」＞「iTunes Store/App Store」と選択し、Apple ID をタップして、「Apple ID を表示」をタップします。項目をタップすると、その項目を編集できます。パスワードを変更するときは、「Apple ID」フィールドをタップします。

**iTunes Match のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「iTunes Store/App Store」と選択します。iTunes Match は登録制のサービスです。iTunes Match を使用すると、持っているすべての音楽が iCloud に保存され、どこにいてもアクセスできます。

**別の Apple ID を使用してサインインする：**「設定」＞「iTunes/App Store」と選択し、アカウント名をタップして、「サインアウト」をタップします。次に App をダウンロードするときに、別の Apple ID を入力できます。

**購入した項目をモバイルデータ通信ネットワークを使用してダウンロードする：**「設定」＞「iTunes/App Store」＞「モバイルデータ通信」と選択します。購入した項目のダウンロードや iTunes Match の使用をモバイルデータ通信ネットワーク経由で行うと、通信事業者によって課金される場合があります。

## ブラウズボタンを変更する

画面の下部のボタンを置き換えたり並べ替えたりできます。たとえば、通知音をよくダウンロードするけれども、テレビ番組はあまり見ない場合は、これらのボタンを置き換えることができます。

**ブラウズボタンを変更する：**「その他」をタップして、「編集」をタップし、追加したいボタンを画面の下の置き換えたいボタンの上にドラッグします。完了したら、「完了」をタップします。

# App Store

23

## 各機能の概要

App Store では、App のブラウズ、購入、iPhone へのダウンロードができます。

App Store を使って次のことを行います：

- ブラウズまたは検索することで新しい無料または有料の App を見つける
- 以前の購入した項目やアップデートをダウンロードする
- ギフトカードまたはダウンロードコードを使う
- App を友達にすすめる
- App Store アカウントを管理する

**参考**：App Store を利用するには、インターネット接続および Apple ID が必要です。

**App を購入する：** App の価格（または「無料」）をタップして、「今すぐ購入」をタップします。App をすでに購入済みの場合は、価格の代わりに「インストール」が表示されます。もう一度ダウンロードしても請求は発生しません。App のダウンロード中は、ホーム画面にそのアイコンと進行状況が表示されます。

**以前に購入した項目をダウンロードする：**「アップデート」をタップしてから、「購入済み」をタップします。ほかのデバイスで新しく購入した項目を自動的にダウンロードするには、「設定」＞「iTunes Store/App Store」と選択します。

**アップデートされた App をダウンロードする：**「アップデート」をタップします。App をタップして新しいバージョンの情報を読んでから、「アップデート」をタップしてダウンロードします。または「すべてをアップデート」をタップしてリスト内のすべての App をダウンロードします。

**ギフトカードまたはダウンロードコードを使う：**「おすすめ」をタップし、下部までスクロールしてから、「iTunes Card/ コードを使う」をタップします。

**友達に App について知らせる：** App を見つけてから をタップし、共有方法を選択します。

**アカウントを表示する／編集する：**「設定」＞「iTunes Store/App Store」と選択し、Apple ID をタップして、「Apple ID を表示」をタップします。iTunes のニュースレターに登録したり、Apple のプライバシーポリシーを閲覧したりできます。パスワードを変更するときは、「Apple ID」フィールドをタップします。

**別の Apple ID を使用してサインインする：**「設定」＞「iTunes/App Store」と選択し、アカウント名をタップして、「サインアウト」をタップします。次に App をダウンロードするときに、別の Apple ID を入力できます。

**新しい Apple ID を作成する：**「設定」＞「iTunes Store/App Store」と選択してから、「Apple ID を新規作成」をタップして画面に表示される指示に従ってください。

**購入した App をモバイルデータ通信ネットワークを使用してダウンロードする：**「設定」＞「iTunes/App Store」＞「モバイルデータ通信」と選択します。購入した項目をモバイルデータ通信ネットワーク経由でダウンロードすると、通信事業者によって課金される場合があります。「Newsstand」App は、Wi-Fi 経由でのみアップデートされます。

## App を削除する

**App Store App を削除する：** ホーム画面上でアイコンをタッチしたまま押さえていると、アイコンが波打ち始めます。そうしたら、 をタップします。標準 App は削除できません。完了したら、ホームボタン を押します。App を削除すると、そのデータもすべて削除されます。App Store から購入した App は、無料で再ダウンロードできます。

すべての App、データ、および設定を消去する方法については、139 ページの「リセット」を参照してください。

# Game Center

# 24

## 各機能の概要

「Game Center」では、iPhone、iPad、iPod touch、または OS X Mountain Lion 搭載の Mac を持っている友達と、お気に入りのゲームで遊ぶことができます。

**警告**：反復操作による負傷を予防するための重要な情報については、146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。

**サインインする：** Game Center を開きます。画面の上部に自分のニックネームと写真が表示されている場合は、すでにサインインしています。そうでない場合は、Apple ID とパスワードを入力して、「サインイン」をタップします。iCloud や Store での購入に使用する Apple ID を使用できます。ゲーム専用の Apple ID が必要な場合は「新規アカウントを作成」をタップすることもできます。

**ゲームを購入する：**「ゲーム」をタップしてから、おすすめのゲームをタップするか、「Game Center のゲームを検索」をタップします。

**ゲームをプレイする：**「ゲーム」をタップしてゲームを選択してから、「プレイ」をタップします。

**プレイ後に Game Center に戻る：** ホームボタン □ を押してから、ホーム画面の「Game Center」をタップします。

**サインアウトする：**「自分」をタップし、アカウントバナーをタップしてから、「サインアウト」をタップします。Game Center を終了するたびにサインアウトする必要はありません。

## 友達と一緒にプレイする

**友達にマルチプレイヤーゲームへの参加を依頼する：**「友達」をタップして友達を選び、ゲームを選択して「プレイ」をタップします。プレイヤーを追加できる場合やほかのプレイヤーが必要な場合は、追加のプレイヤーを選択してから、「次」をタップします。参加依頼を送信し、相手の承諾を待ちます。全員の準備ができたら、ゲームを開始します。友達がゲームに参加できないか、参加依頼への返事がない場合は、「オートマッチング」をタップして Game Center で別のプレイヤーを見つけるか、「参加依頼」をタップしてほかの人に参加を依頼します。

**友達リクエストを送信する：**「友達」または「リクエスト」をタップし、＋をタップしてから、友達のメールアドレスまたは Game Center のニックネームを入力します。連絡先をブラウズするには、⊕をタップします。1 回のリクエストで複数の友達を追加するには、各アドレスを入力したあと Return キーを押します。

**ほかのプレイヤーに挑戦する：** いずれかのスコアまたは達成項目をタップしてから、「友達にチャレンジ」をタップします。

**友達がプレイしているゲームを見て、友達のスコアをチェックする：**「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから「ゲーム」または「ポイント」をタップします。

**友達が持っているゲームを購入する：**「友達」をタップして、友達の名前を入力します。友達のゲームのリストにあるゲームをタップしてから、画面上部の価格をタップします。

**友達の友達のリストを表示する：**「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから、写真のすぐ下にある「友達」をタップします。

**友達を削除する：**「友達」をタップして名前をタップしてから、「友達から削除」をタップします。

**メールアドレスを非公開にする：** Game Center のアカウント設定で、「公開プロフィール」をオフにします。下の「Game Center の設定」を参照してください。

**マルチプレイ／友達リクエストを無効にする：**「設定」＞「一般」＞「機能制限」と選択して、「マルチプレイヤー」または「友達を追加」をオフにします。切り替えが無効になっている場合は、先に「機能制限を設定」（画面上部）をタップします。

**攻撃的または不適切な行動を報告する：**「友達」をタップし、その人の名前をタップしてから「問題をレポート」をタップします。

## Game Center の設定

Game Center の設定の一部は、サインインに使用する Apple ID に関連付けられています。その他の設定は、iPhone の「設定」App で行います。

**Apple ID で Game Center の設定を変更する：** Apple ID を使用してサインインし、「自分」をタップし、アカウントバナーをタップしてから、「アカウントを表示」を選択します。

**Game Center で受け取りたい通知を指定する：**「設定」＞「通知」＞「Game Center」と選択します。「Game Center」が表示されない場合は、「通知」をオンにしてください。

**Game Center の機能制限を変更する：**「設定」＞「一般」＞「機能制限」と選択します。

# 連絡先

25

## 各機能の概要

iPhone では、個人用、仕事用、および組織用のアカウントから連絡先リストに簡単にアクセスしたり編集したりできます。

**「自分の情報」カードを設定する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、「自分の情報」をタップしてから自分の名前と情報を含む連絡先カードを選択します。「自分の情報」カードは、Siri などの App で使用されます。関連する人のフィールドを使用して、Siri に認識してほしい関係を定義すると、「妹に電話」のように言うことができます。

**連絡先を検索する：** 連絡先リストの上部にある検索フィールドをタップし、検索情報を入力します。ホーム画面から連絡先を検索することもできます。28 ページの「検索する」を参照してください。

**連絡先を共有する：** 連絡先をタップしてから、「連絡先を送信」をタップします。連絡先情報は、メールまたはメッセージで送信できます。

**連絡先を追加する：** + をタップします。Microsoft Exchange グローバルアドレス一覧などの表示専用のアドレス帳には連絡先を追加できません。

**よく使う項目リストに連絡先を追加する：** 連絡先を選択し、下方向にスクロールして「よく使う項目に追加」ボタンをタップします。よく使う項目リストは「おやすみモード」の設定時に使用されます。133 ページの「おやすみモードと通知」を参照してください。

**電話をかけるときに「連絡先」に電話番号を追加する：**「電話」で、「キーパッド」をタップし、番号を入力してから、をタップします。「新規連絡先を作成」をタップするか、「既存の連絡先に追加」をタップして連絡先を選択します。

**最近電話をかけてきた人を「連絡先」に追加する：**「電話」で、「履歴」をタップして、番号の横にある をタップします。次に、「新規連絡先を作成」をタップするか、「既存の連絡先に追加」をタップして連絡先を選択します。

**連絡先を削除する：** 連絡先を選択して、「編集」をタップします。下方向にスクロールして、「連絡先を削除」をタップします。

**連絡先を編集する：** 連絡先を選択して、「編集」をタップします。次のことができます：

- **新しいフィールドを追加する：** をタップしてから、フィールドのラベルを選択または入力します。
- **フィールドのラベルを変更する：**ラベルをタップして、別のラベルをタップします。新しいフィールドを追加する場合は、「カスタムラベルを追加」をタップします。
- **連絡先の着信音またはメッセージの着信音を変更する：**着信音またはメッセージの着信音のフィールドをタップして、新しいサウンドを選びます。連絡先のデフォルトの音を変更するには、「設定」＞「サウンド」と選択します。
- **連絡先からの電話またはメッセージ着信時のバイブレーションパターンを変更する：**着信音またはメッセージの着信音のバイブレーションフィールドをタップして、バイブレーションパターンを選びます。バイブレーションフィールドが表示されていない場合は、「編集」をタップしてバイブレーションを追加します。カスタムなバイブレーションパターンを作成する方法については、139 ページの「サウンド」を参照してください。
- **写真を連絡先に割り当てる：**「写真を追加」をタップします。カメラで写真を撮るか、既存の写真を使用することができます。
- **Twitter を使用して連絡先情報をアップデートする：**「設定」＞「Twitter」＞「連絡先をアップデート」と選択します。メールアドレスを使用して連絡先が特定されます。フォローしているフレンドの連絡先カードが、Twitter のユーザ名と写真でアップデートされます。
- **Facebook を使用して連絡先情報をアップデートする：**「設定」＞「Facebook」＞「連絡先をアップデート」と選択します。メールアドレスを使用して連絡先が特定されます。フレンドリストの内容と一致する連絡先カードが、Facebook のユーザ名と写真でアップデートされます。
- **電話番号に一時停止を入れる：** +*# をタップしてから、「一時停止」または「待機」をタップします。一時停止は 2 秒間です。待機の場合は、「ダイアル」を再度タップするまでダイヤルが停止します。内線やパスコードのダイヤルを自動化する場合などに、これらを使用します。

## 連絡先を追加する

iPhone の連絡先を追加するほかにも、以下のことができます：

- **iCloud の連絡先を使用する：**「設定」＞「iCloud」と選択して、「連絡先」をオンにします。
- **Facebook の友達を読み込む：**「設定」＞「Facebook」と選択し、「アカウントの使用を許可する App」リストの「連絡先」をオンにします。これによって、「連絡先」に Facebook グループが作成されます。
- **Microsoft Exchange グローバルアドレス一覧にアクセスする：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、Exchange アカウントをタップして「連絡先」をオンにします。
- **LDAP または CardDAV アカウントを設定して、企業または学校のアドレス帳にアクセスする：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「アカウントを追加」＞「その他」と選択します。それから「LDAP アカウントを追加」または「CardDAV アカウントを追加」をタップして、アカウント情報を入力します。
- **コンピュータ、Yahoo!、または Google から連絡先を同期する：**コンピュータ上の「iTunes」のデバイス情報パネルで、連絡先の同期をオンにします。詳しくは、「iTunes ヘルプ」を参照してください。
- **SIM カード（GSM）から連絡先を読み込む：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「SIM の連絡先を読み込む」と選択します。
- **vCard から連絡先を読み込む：**メールやメッセージ、または Web ページ上の .vcf 添付ファイルをタップします。

**GAL、CardDAV、または LDAP サーバを検索する：**「グループ」をタップし、検索したいアドレス帳をタップしてから、検索情報を入力します。

**GAL、LDAP、または CardDAV サーバの連絡先情報を保存する：** 追加したい連絡先を検索して、「連絡先を追加」をタップします。

**グループを表示する／隠す：**「グループ」をタップしてから、表示したいグループを選択します。このボタンは、複数の連絡先ソースがある場合にのみ表示されます。

複数の連絡先ソースがある場合、同じ人に複数のエントリーがあることがあります。重複する連絡先が「すべての連絡先」リストに表示されないようにするため、異なるソースから同じ名前の連絡先がリンクされて、1 つの**統合された連絡先**としてリストに表示されます。統合された連絡先を表示すると、画面の上部に「統合された情報」というタイトルが表示されます。

**連絡先をリンクする：** 連絡先を編集します。「編集」をタップしてから をタップし、リンク先の連絡先エントリーを選択します。リンクした連絡先は 1 つのデータにまとめられていません。統合された連絡先の情報を変更または追加すると、その情報がすでに存在する各ソースアカウントに変更内容がコピーされます。

姓または名の異なる連絡先をリンクする場合、個々のカード上の名前は変更されませんが、統合されたカードに表示される名前は 1 つのみです。統合されたカードを表示するときに表示される名前を選択するには、希望する名前のあるリンクされたカードをタップし、「統合されたカードにこの名前を使用」をタップします。

**ソースアカウントの連絡先情報を表示する：** いずれかのソースアカウントをタップします。

**連絡先のリンクを解除する：**「編集」をタップし、 をタップしてから、「リンク解除」をタップします。

## 「連絡先」設定

「連絡先」設定を変更するには、「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択します。表示されるオプションで次のことができます：

- 連絡先の並べ替え方法を変更する
- 連絡先を名または姓で表示する
- 新しい連絡先のデフォルトアカウントを設定する
- 「自分の情報」カードを設定する

# 計算機

# 26

「計算機」では、数字や演算子をタップすることで、通常の計算機と同じように計算することができます。

**関数電卓を使用する：** iPhone を横向きに回転させます。

# コンパス

# 27

**iPhone が指している方向を調べる：** iPhone を平らに持ち、地面と平行に保ちます。

「コンパス」を開いたときに「位置情報サービス」がオフになっていると、オンにすることを求められる場合があります。「コンパス」は「位置情報サービス」をオンにしなくても使用できます。140 ページの「プライバシー」を参照してください。

**重要**：コンパスの正確さは、磁気的な妨害や環境的な妨害によって悪影響を受けることがあります。iPhone のイアバッドに含まれる磁石が、ずれの原因になる場合もあります。デジタルコンパスは、基本的なナビゲーションを支援する目的でのみ使用し、正確な位置、近接、距離、または方向を特定するときには信頼しないでください。

# ボイスメモ

# 28

## 各機能の概要

「ボイスメモ」で内蔵マイク、iPhone や Bluetooth のヘッドセットマイク、またはサポートされている外部マイクを使うと、iPhone を携帯型の録音装置として使用できます。

**録音する：** ● をタップするか、ヘッドセットのセンターボタンを押します。一時停止するには ‖ をタップします。録音を停止するには ■ をタップするか、ヘッドセットのセンターボタンを押します。

内蔵マイクを使った録音データはモノラルになりますが、iPhone ヘッドセットジャック、Lightning コネクタ（iPhone 5）、または Dock コネクタ（以前の iPhone モデル）対応の外部ステレオマイクを使えばステレオで録音できます。Apple の「Made for iPhone」ロゴまたは「Works with iPhone」ロゴが付いたアクセサリを探してください。

**録音レベルを調節する：** マイクを録音対象に近づけたり、遠ざけたりします。録音品質を良くするには、レベルメーターの最大レベルを –3 dB ～ 0 dB にする必要があります。

**開始音／終了音を再生する／消音にする：** iPhone の音量ボタンを使用して、音量を一番下まで下げます。

**録音中に別の App を使用する：** ホームボタン ▢ を押して、App を開きます。「ボイスメモ」に戻るときは、画面の一番上にある赤いバーをタップします。

**ボイスメモを再生する：** ☰ をタップし、ボイスメモをタップしてから、▶ をタップします。一時停止するときは ‖ をタップします。

**ボイスメモをトリミングする：** ボイスメモの横にある ⊙ をタップしてから、「メモをトリミング」をタップします。オーディオ領域の端をドラッグしてから、▶ をタップしてプレビューします。必要に応じて調整し、「ボイスメモをトリミング」をタップして保存します。トリミングした部分は回復できません。

## ボイスメモをコンピュータと共有する

iPhone をお使いのコンピュータに接続すると、ボイスメモを iTunes ライブラリに同期できます。

ボイスメモを「iTunes」と同期させる場合、それらのメモは削除されるまで「ボイスメモ」App 内に残ります。iPhone からボイスメモを削除しても、「iTunes」の「ボイスメモ」プレイリストからは削除されません。ただし、「iTunes」からボイスメモを削除した場合は、次に「iTunes」と同期させたときにそのボイスメモが iPhone から削除**されます**。

**ボイスメモを「iTunes」と同期する：** iPhone をコンピュータに接続し、「iTunes」のデバイスリストで「iPhone」を選択します。画面の上部で「ミュージック」（「App」と「ムービー」の間）を選択し、「音楽を同期」と「ボイスメモを含める」を選択して、「適用」をクリックします。

iPhone のボイスメモが「iTunes」の「ボイスメモ」プレイリストに表示されます。

# Nike + iPod

29

Nike + iPod センサー（別売）を使うと、ランニングやウォーキング中に「Nike + iPod」App で速度、距離、経過時間、消費カロリーのフィードバックが音声で提供されます。

「Nike + iPod」App は、オンにしないとホーム画面に表示されません。

**「Nike + iPod」をオンにする：**「設定」＞「Nike + iPod」と選択します。

シューズに装着したワイヤレスセンサー（別売）からワークアウトデータが収集されます。「Nike + iPod」をはじめて使用する前に、センサーを iPhone にリンクする必要があります。

**センサーを iPhone にリンクする：**センサーをシューズに装着し、「設定」＞「Nike + iPod」＞「センサー」と選択します。

**ワークアウトを始める：**「ワークアウト」をタップして、ワークアウトを選びます。

- **ワークアウトを一時停止する：**iPhone をスリープ解除して、ロック画面の ❙❙ をタップします。続ける準備ができたら、▶ をタップします。
- **ワークアウトを終了する：**iPhone のスリープを解除し、❙❙ をタップしてから、「ワークアウト終了」をタップします。

**ワークアウトの設定を変更する：**「設定」＞「Nike + iPod」と選択します。

**「Nike + iPod」を調整する：** 距離が分かっている 400 メートル（1/4 マイル）以上の経路で、ワークアウトを記録します。次に、「ワークアウト終了」をタップしてから、ワークアウトの概要画面の「調整」をタップし、移動した実際の距離を入力します。

**デフォルトの調整にリセットする：**「設定」＞「Nike + iPod」と選択します。

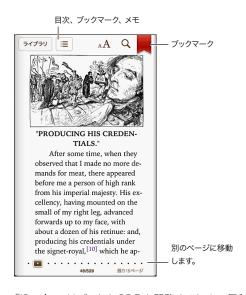
**nikeplus.com にワークアウトデータを送信する：** iPhone をインターネットに接続して、「Nike + iPod」を開き、「履歴」をタップして、「Nike+ に送信」をタップします。

**nikeplus.com で自分のワークアウトを確認する：**「Safari」で nikeplus.com にアクセスし、アカウントにログインして、画面に表示される指示に従います。

# iBooks

# 30

## 各機能の概要

「iBooks」はブックを購入して読むための便利なツールです。無料の iBooks App を App Store からダウンロードして、古典の名作からベストセラーまで数多くのブックをお楽しみください。

「iBooks」はブックや PDF を閲覧するための便利なツールです。無料の iBooks App を App Store からダウンロードして、App からアクセスできる iBookstore で古典の名作からベストセラーまで数多くのブックを入手してください。「iBooks」App をダウンロードして iBookstore を利用するためには、インターネットに接続されている必要があります。また、Apple ID が必要です。

**iBookstore を利用する：**「iBooks」で、「Store」をタップして次のことができます。

- ブラウズまたは検索することでブックを見つける
- ブックのサンプルを入手して試し読みする
- レビューを読んだり書いたり、最新のベストセラーを表示したりする
- 友達にメールでブックについて知らせる

**ブックを購入する：** お好みのブックが見つかったら価格をタップします。ブックを購入するにはもう一度タップします。

**ブックに関する情報を取得する：** ブックを購入する前に、ブックの概要を読んだり、レビューを読んだり、ブックのサンプルを試したりできます。ブックを購入した後、自分のレビューを書くことができます。

**以前に購入した項目をダウンロードする：**「購入済み」をタップします。ブラウズ中にダウンロードするには、「ダウンロード」（通常は価格が表示されている場所にあります）をタップします。再度請求されることはありません。ほかのデバイスで購入した項目を自動的にダウンロードするには、「設定」＞「iTunes Store/App Store」と選択します。

## ブックを読む

ブックを読む方法は簡単です。本棚に移動して、読むブックをタップします。ブックには、その内容とフォーマットに応じて、それぞれ特定の機能のセットがあります。以下に説明する機能の一部は、ブックによっては使用できない場合があります。

**ブックを開く：** 読みたいブックをタップします。本棚に見つからない場合は、左または右にスワイプしてほかのコレクションを表示します。

- **コントロールを表示する：**ページの中央付近をタップします。
- **イメージを拡大する：**イメージをダブルタップします。一部のブックでは、ブックをタッチしたまましばらく待つと、イメージを拡大表示できる拡大鏡が表示されます。
- **特定のページへ移動する：**画面下部のページ・ナビゲーション・コントロールを使用します。または、 をタップしてページ番号を入力し、検索結果の中のページ番号をタップします。
- **単語を調べる：**単語をダブルタップし、グラブポイントを使って選択範囲を調整してから、表示されるメニューの「辞書」をタップします。単語の定義は、言語によっては利用できない場合があります。
- **目次を表示する：** をタップします。一部のブックでは、ピンチして目次を表示することもできます。
- **ブックマークを追加する／削除する：** をタップします。再度タップすると、ブックマークが削除されます。「iBooks」は開いていた場所を記憶するため、ブックを閉じるときにブックマークを追加する必要はありません。複数のブックマークを指定できます。すべてのブックマークを表示するには、 をタップしてから、「ブックマーク」をタップします。

**ブックに注釈を付ける：** ブックにメモやハイライトを追加できます。

- **ハイライトを追加する：**単語をダブルタップし、グラブポイントを使って選択範囲を調整してから、「ハイライト」をタップして色または下線を選択します。
- **ハイライトを削除する：**ハイライトされているテキストをタップして、 をタップします。
- **メモを追加する：**単語をダブルタップし、「ハイライト」をタップして、表示されるメニューから を選択します。
- **メモを削除する：**そのテキストを削除します。メモとそのハイライトを削除するには、ハイライトされているテキストをタップし、 をタップします。
- **すべてのメモを表示する：** をタップしてから、「メモ」をタップします。 をタップすると、メモをプリントまたはメール送信できます。

**ブックの表示方法を変更する：** 一部のブックでは、文字のサイズ、フォント、およびページの色を変更できます。

- **文字のフォントとサイズを変更する：**ページの中央付近をタップしてコントロールを表示し、AA をタップします。「フォント」をタップして書体を選択します。一部のブックでは、iPhone が縦向きで表示されているときにのみ文字のサイズを変更できます。
- **ページとテキストの色を変更する：**ページの中央付近をタップしてコントロールを表示し、AA をタップしてから、「テーマ」をタップします。この設定は、色の変更をサポートするすべてのブックに適用されます。
- **明るさを変更する：**ページの中央付近をタップしてコントロールを表示し、 をタップします。 が表示されない場合は、最初に AA をタップします。
- **両端揃えとハイフネーションのオン／オフを切り替える：**「設定」＞「iBooks」と選択します。PDF および一部のブックでは、両端揃えとハイフネーションができません。

## 本棚を整理する

本棚でブックや PDF をブラウズできます。また、項目をコレクションに整理することもできます。

**ブックや PDF をコレクションに移動する：**「編集」をタップします。移動したい項目を選択してから、「移動」をタップし、コレクションを選択します。

**コレクションを表示する／管理する：** 画面上部に表示されている現在のコレクションの名前（「ブック」、「PDF」など）をタップして、コレクションのリストを表示します。内蔵の「ブック」コレクションと「PDF」コレクションは編集したり削除したりできません。

**本棚の内容を並べ替える：** ステータスバーをタップして画面の一番上までスクロールしてから、☰ をタップして、画面下部から並べ替えの方法を選択します。

**本棚から項目を削除する：**「編集」をタップしてから、削除したい各項目をタップしてチェックマークを表示します。「削除」をタップします。完了したら、「完了」をタップします。購入した項目を削除した場合は、iBookstore の「購入済み」で再ダウンロードできます。

**ブックを検索する：** 本棚に移動します。ステータスバーをタップして画面の一番上までスクロールし、🔍 をタップします。タイトルと作者名が検索の対象になります。

## ブックや PDF を同期する

iPhone とコンピュータの間でブックや PDF を同期したり、iTunes Store でブックを購入したりするには、「iTunes」を使います。iPhone がコンピュータに接続されているときに「ブック」パネルで同期する項目を選択できます。Web 上には DRM フリーの ePub ブックや PDF も公開されており、これらを iTunes ライブラリに追加することもできます。

**ブックまたは PDF を iPhone に同期する：** コンピュータ上の「iTunes」で「ファイル」＞「ライブラリに追加」と選択し、ファイルを選択します。それから同期します。

**ブックや PDF を同期なしで「iBooks」に追加する：** ブックまたは PDF がそれほど大きくない場合は、コンピュータから自分宛てにメールで送信します。iPhone でそのメールメッセージを開き、添付ファイルにタッチしたままにして、表示されるメニューから「"iBooks" で開く」を選択します。

## PDF をプリントする／メールで送信する

「iBooks」を使用して、PDF のコピーをメールで送信したり、PDF の全部または一部を AirPrint プリンタでプリントしたりできます。

**PDF をメールで送信する：** PDF を開き、[共有] をタップし、「書類をメールで送信」を選択します。

**PDF をプリントする：** PDF を開き、 をタップし、「プリント」を選択します。詳しくは、31 ページの「AirPrint でプリントする」を参照してください。

## 「iBooks」設定

「iBooks」では、コレクション、ブックマーク、メモ、および現在のページの情報が Apple ID を使って保存されるため、お使いのすべての iOS デバイスでシームレスにブックを読むことができます。「iBooks」を開いたときと閉じたときに、すべてのブックの情報が保存されます。個別のブックを開いたときと閉じたときにも、個別のブックの情報が保存されます。

**同期のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「iBooks」と選択します。コレクションとブックマークを同期させることもできます。

一部のブックは、Web 上に保存されているビデオまたはオーディオにアクセスする場合があります。iPhone でモバイルデータ通信を使用している場合、これらのファイルを再生すると、通信事業者によって課金される場合があります。

**オンラインのビデオおよびオーディオへのアクセスをオフにする：**「設定」＞「iBooks」＞「オンラインメディア」と選択します。

**左の余白をタップしたときにページがめくられる方向を変更する：**「設定」＞「iBooks」＞「左余白をタップ」と選択します。

# Podcast

31

App Store から「Podcast」App をダウンロードすると、お気に入りのオーディオおよびビデオ Podcast のブラウズや登録、視聴ができます。

**Podcast を入手する：**

- **フルカタログをブラウズする：**「カタログ」をタップしてから、興味のある Podcast をタップします。
- **人気の高い Podcast をブラウズする：**「トップラジオ局」をタップします（表示されない場合は、最初に「ライブラリ」をタップします）。左または右にスワイプするとカテゴリが変わり、上または下にスワイプすると現在のカテゴリをブラウズできます。Podcast をタップすると最新エピソードのプレビューが再生されます。ⓘ をタップするとエピソードが一覧表示されます。
- **エピソードをストリーム再生する：**エピソードをタップします。
- **Wi-Fi に接続していなくても視聴できるようエピソードをダウンロードする：**エピソードの横にある ⬇ をタップします。
- **Podcast を登録して常に最新のエピソードを入手する：**カタログをブラウズしている場合は、Podcast をタップしてエピソードを一覧表示し、「登録」をタップします。エピソードがダウンロードされている場合は、ライブラリ内の Podcast をタップしてからエピソードのリストの一番上を再度タップし、「登録」をオンにします。
- **登録している Podcast の最新エピソードを自動的に入手する：**ライブラリ内の Podcast をタップしてからエピソードのリストの一番上を再度タップし、「自動ダウンロード」をオンにします。

**オーディオの再生を操作する：** 再生中の Podcast のアートワークを上にスワイプすると、すべての再生コントロールが表示されます。

**ビデオの再生を操作する：** ビデオ Podcast の視聴中に画面をタップします。

# アクセシビリティ　32

## アクセシビリティ機能

iPhone には、これらのアクセシビリティ機能が用意されています：

- VoiceOver
- 通話オーディオに応答するデバイスの設定
- Siri 音声アシスタント
- 拡大表示
- テキストを大きな文字で表示
- 色を反転
- 選択項目の読み上げ
- 自動テキスト読み上げ
- モノラルオーディオおよびバランス
- 補聴器と補聴器モード
- 割り当て可能な着信音およびバイブレーション
- LED フラッシュ通知
- アクセスガイド
- AssistiveTouch
- 点字ディスプレイのサポート
- クローズドキャプション付きコンテンツの再生

**iPhone を使ってアクセシビリティ機能をオンにする：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」と選択します。

**「iTunes」を使ってアクセシビリティ機能をオンにする：** iPhone をコンピュータに接続し、「iTunes」のデバイスリストで「iPhone」を選択します。「概要」をクリックし、「概要」画面の一番下にある「“ユニバーサルアクセス”を設定」をクリックします。

iPhone のアクセシビリティ機能について詳しくは、www.apple.com/jp/accessibility を参照してください。

「テキストを大きな文字で表示」は、iPhone の設定のみでオン／オフを切り替えることができます。126 ページの「テキストを大きな文字で表示」を参照してください。

## VoiceOver

VoiceOver では画面の表示項目が音声で説明されるため、画面を見なくても iPhone を使用できます。

画面上の各項目を選択すると、VoiceOver がその要素について説明します。項目を選択すると、その項目が VoiceOver カーソル（黒い長方形）で囲まれ、VoiceOver はその名前を読み上げ、その項目について説明します。

画面上にある別の項目の名前と説明を聞くには、画面に触れるか、指でドラッグします。テキストを選択すると、VoiceOver はそのテキストを読み上げます。「ヒントを読み上げる」をオンにすると、VoiceOver が項目の名前を読み上げ、「ダブルタップして開きます」のように指示したりすることがあります。画面上のボタンやリンクなどの項目を操作するには、119 ページの「VoiceOver のジェスチャについて」で説明しているジェスチャを使用します。

新しい画面に移動すると、VoiceOver はサウンドを再生し、画面の最初の項目（一般に左上隅の項目）を選択して、読み上げます。また、VoiceOver はディスプレイが縦向きまたは横向きに変更されたときや、画面がロックまたはロック解除されたときにもユーザにそのことを知らせます。

**参考**:VoiceOver は「言語環境」で指定された言語で読み上げられます。この言語は、「書式」設定（「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「書式」）の影響を受ける場合があります。VoiceOver は多くの言語に対応しますが、サポートされない言語も一部あります。

## VoiceOver の基本

**重要**：VoiceOver では、iPhone の制御に使用するジェスチャが変更されます。VoiceOver をオンにしたら、VoiceOver のジェスチャを使用して iPhone を操作する必要があります（標準の操作を再開するために VoiceOver をオフにする場合も当てはまります）。

**VoiceOver のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」と選択します。VoiceOver のオン／オフを切り替えるために「ホームをトリプルクリック」を設定することもできます。125 ページの「ホームをトリプルクリック」を参照してください。

**画面を操作してみる：** 画面上を指でドラッグします。タッチする各項目が読み上げられます。項目の選択を解除するには、指を離します。

- **項目を選択する：**タップするか、ドラッグ中に指を離します。
- **次／前の項目を選択する：**1 本指で右または左にスワイプします。項目の順序は左から右、上から下です。
- **上／下の項目を選択する：**ローターを使って「縦方向のナビゲーション」をオンにしてから、1 本指で上または下にスワイプします。
- **画面上の最初または最後の項目を選択する：**4 本指で上または下にスワイプします。
- **項目を名前で選択する：**画面のどこかを 2 本指でトリプルタップして、項目セレクタを開きます。次に、検索フィールドに名前を入力するか、右または左にスワイプしてアルファベット順のリスト内を移動するか、リストの右にある目次／索引をタップし、上または下にスワイプして項目のリスト内をすばやく移動します。
- **選択した項目の名前を変更して見つけやすくする：**画面のどこかを 2 本指でタップしたままにします。
- **選択した項目のテキストを読み上げる：**ローターコントロールを文字または単語に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。
- **音声ヒントのオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」と選択します。
- **通話表による読み上げを含める：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「欧文通話表を使用」と選択します。
- **先頭から画面全体を読み上げる：**2 本指で上にスワイプします。
- **現在の項目から画面の一番下まで読み上げる：**2 本指で下にスワイプします。
- **読み上げを停止する：**2 本指で 1 回タップします。読み上げを再開するには、2 本指で再度タップします。別の項目を選択すると、読み上げが再開されます。
- **VoiceOver を消音にする：**3 本指でトリプルタップします。音声をオンに戻すには、再度 3 本の指でトリプルタップします。VoiceOver の音声のみをオフに切り替えるには、着信／サイレントスイッチをサイレントに設定します。外部キーボードを接続している場合は、キーボードの Control キーを押して VoiceOver を消音にしたり消音を解除したりすることもできます。

**読み上げの音声を調整する：** 読み上げ音声を理解しやすくするために、特性を調整できます。

- **読み上げの音量を変更する：**iPhone の音量ボタンを使用します。音量をローターに追加してから、上または下にスワイプして調整することもできます。120 ページの「VoiceOver のローターコントロールを使用する」を参照してください。
- **読み上げ速度を変更する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」と選択し、「読み上げ速度」スライダをドラッグします。「読み上げ速度」をローターに追加し、上または下にスワイプして調整することもできます。
- **ピッチ変更を使用する：**グループ（リストや表など）の最初の項目が読み上げられるときは高い声、グループの最後の項目が読み上げられるときは低い声が使用されます。「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「ピッチ変更を使用」と選択します。
- **iPhone で使用する言語を設定する：**「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「言語」と選択します。一部の言語では、VoiceOver の発音は「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「書式」の設定の影響を受けます。
- **発音を変更する：**ローターを「言語」に設定し、上または下にスワイプします。ローターで「言語」を調整できるのは、複数の発音を選択している場合だけです。
- **言語ローターで利用できる発音を選択する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「言語ローター」と選択します。リスト内での言語の位置を変更するには、☰ を上または下にドラッグします。
- **基本の読み上げ音声を変更する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「圧縮ボイスを使用」と選択します。

## VoiceOver をオンにして iPhone を使用する

**iPhone のロックを解除する：**「ロック解除」スライドを選択してから、画面をダブルタップします。

**選択した項目を「タップ」して有効にする：** 画面上の任意の場所をダブルタップします。

**選択した項目を「ダブルタップ」する：** 画面上の任意の場所をトリプルタップします。

**スライダを調節する：** スライダを選択してから、1 本指で上または下にスワイプします。

**VoiceOver がオンになっているときに標準のジェスチャを使用する：** 画面をダブルタップして押したままにします。音が鳴り、標準のジェスチャが有効になっていることを示します。VoiceOver ジェスチャが再開されても、指を離すまで効果は持続します。

**画面のリストまたは領域をスクロールする：** 3 本指で上または下にスワイプします。リスト内を移動した場合は、VoiceOver が表示中の項目の範囲（例：「行 5 ～ 10 を表示中」）を読み上げます。

- **リスト内をスクロールで移動し続ける：**ダブルタップしたあと押さえたままにします。音が鳴ったら、指を上または下に動かすとリストの継続スクロールが開始します。指を離すと、継続スクロールが停止します。
- **リストのインデックスを使用する：**リスト表示のときに、右側に五十音順・アルファベット順のインデックスが表示されることがあります。インデックスの選択を、項目間のスワイプによって行うことはできません。インデックスを選択するには、そのインデックスを直接タッチする必要があります。インデックスが選択された状態で、インデックスに沿って上または下にスワイプします。ダブルタップしてから指を上下にスライドすることもできます。
- **リストを並べ替える：**「アクセシビリティ」設定の「ローター」や「言語ローター」項目など、一部のリスト内の項目の順序を変更できます。項目の右側にある ☰ を選択し、ダブルタップして音が聞こえるまで押したままにして、上または下にドラッグします。ドラッグの方向に応じて項目が上または下に移動し、その項目が読み上げられます。

**ホーム画面の項目を並べ替える：** ホーム画面で、移動するアイコンを選択します。アイコンをダブルタップしたあと押さえたままで、ドラッグします。アイコンをドラッグする間、VoiceOver によってその行および列の位置が読み上げられます。アイコンが目的の位置に達したら、アイコンを放します。別のアイコンをドラッグできます。ホーム画面の別のページへと項目を移動するには、画面の左隅または右隅へと項目をドラッグします。完了したら、ホームボタン ▢ を押します。

**iPhone の状況情報を読み上げる：** 時間、バッテリーの寿命、Wi-Fi 信号の強さなどの情報を読み上げるには、画面の上部をタップします。

**通知を読み上げる：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」と選択し、「通知を読み上げる」をオンにします。通知には新着テキストメッセージなどが含まれます。iPhone がロックされていても、着信のたびに通知が読み上げられます。確認されていない通知は、iPhone のロックを解除したときに再度読み上げられます。

**スクリーンカーテンのオン／オフを切り替える：** 3 本指で 4 回タップします。スクリーンカーテンがオンの場合、ディスプレイがオフのときでも画面のコンテンツはアクティブです。

## VoiceOver のジェスチャについて

VoiceOver をオンにすると、標準のタッチスクリーンジェスチャを使っても異なる効果になります。ここで示すようないくつかの追加のジェスチャを使って、画面内を移動したり、各項目を選択したときの動作を制御したりできます。VoiceOver のジェスチャには、2 本および 3 本の指でのタップやスワイプなどがあります。2 本および 3 本の指を使用したジェスチャで最適な結果を得るには、リラックスし、指の間隔をある程度空けて画面に触れます。

さまざまなテクニックを使用して、VoiceOver のジェスチャを入力できます。たとえば、2 本指のタップを入力するときは、片手で 2 本の指を使用するか、それぞれの手で 1 本ずつの指を使用します。親指を使用してもかまいません。多くの人が、「スプリットタップ」ジェスチャが特に効果的だと感じています：項目を選択してダブルタップする代わりに、1 本の指で項目にタッチしたまま、別の指で画面をタップします。さまざまなテクニックを試して、最適な方法を見つけてください。

特にダブルタップやスワイプによるジェスチャなど、ジェスチャが機能しない場合は、操作のスピードを速くして試してください。スワイプ操作では、1 本または複数の指ですばやく画面を払うように動かしてください。VoiceOver をオンにすると「VoiceOver の操作練習」ボタンが表示されるので、ここで VoiceOver ジェスチャを練習してから先に進むこともできます。

**VoiceOver ジェスチャを練習する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」と選択し、「VoiceOver の操作練習」をタップします。操作練習が完了したら、「完了」をタップします。「VoiceOver の操作練習」ボタンが表示されない場合は、VoiceOver をオンにしてください。

重要な VoiceOver のジェスチャの一部を以下で簡単に紹介します。

**移動と読み上げ**

- **タップ：**項目を読み上げます。
- **右または左にスワイプ：**次または前の項目を選択します。
- **上または下にスワイプ：**ローターコントロールの設定によって異なります。120 ページの「VoiceOver のローターコントロールを使用する」を参照してください。
- **2 本指でタップ：**現在の項目の読み上げを停止します。
- **2 本指で上にフリック：**画面の一番上からすべての項目を読み上げます。
- **2 本指で下にフリック：**現在の位置からすべての項目を読み上げます。
- **2 本指で「スクラブ」：**2 本の指を前後にすばやく 3 回動かして（z を描きます）、通知を消したり、前の画面に戻ったりします。
- **3 本指で上または下にスワイプ：**一度に 1 ページ分をスクロールします。
- **3 本指で右または左にスワイプ：**次または前のページに移動します（ホーム画面、「株価」、「Safari」など）。
- **3 本指でタップ：**リスト内の位置やテキストが選択されているかどうかなど、追加情報を読み上げます。
- **画面の上部を 4 本指でタップ：**ページ内の最初の項目を選択します。
- **画面の下部を 4 本指でタップ：**ページ内の最後の項目を選択します。

**有効化**

- **ダブルタップ：**選択した項目を有効にします。
- **トリプルタップ：**項目をダブルタップします。
- **スプリットタップ：**項目を選択してからダブルタップして有効にする操作に代わる方法として、1 本の指で項目にタッチしたまま、別の指で画面をタップします。

- **ダブルタップして押したまま（1 秒間）にし、標準のジェスチャ：**標準のジェスチャを使用します。ダブルタップして押したままにするジェスチャは、次のジェスチャを標準のジェスチャと解釈するように iPhone に指示します。たとえば、ダブルタップして押したままにして、指を離さずにドラッグしてスイッチをスライドします。
- **2 本指でダブルタップ：**電話に出たり、電話を切ったりします。「ミュージック」、「ビデオ」、「ボイスメモ」、または「写真」では、再生したり、一時停止したりします。「カメラ」では、写真を撮ります。「カメラ」での録画または「ボイスメモ」での録音を開始したり、一時停止したりします。ストップウォッチでは、計測を開始または停止します。
- **2 本指でダブルタップしたままにする：**画面項目を見つけやすくするために項目のラベルを変更します。
- **2 本指でトリプルタップ：**項目セレクタが開きます。
- **3 本指でトリプルタップ：**VoiceOver を消音にしたり、消音を解除したりします。
- **3 本指でクアドラプルタップ：**スクリーンカーテンのオン／オフを切り替えます。

## VoiceOver のローターコントロールを使用する

VoiceOver がオンのときに上または下にスワイプしたときに起きることを、ローターを使って選択します。

**ローターを操作する：** iPhone の画面上で、2 本の指の間の場所を中心にして指を回転させます。

**ローターに含めるオプションを変更する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「ローター」と選択し、ローターで利用したいオプションを選択します。

ローター設定の効果は、操作によって異なります。たとえば、メールを読むときにローターを使うと、上または下にスワイプしたときにテキストを 1 単語ずつ聞くのか、1 文字ずつ聞くのかを切り替えることができます。Web ページをブラウズしているときにローターを設定すると、すべてのテキストを聞いたり（1 単語ずつまたは 1 文字ずつ）、特定のタイプの項目（ヘッダやリンクなど）に移動したりできます。

## VoiceOver でテキストを入力する／編集する

編集可能なテキストフィールドに入ったときは、オンスクリーンキーボードまたは iPhone に接続した外部キーボードを使ってテキストを入力できます。

**テキストを入力する：** 編集可能なテキストフィールドを選択し、ダブルタップして挿入ポイントとオンスクリーンキーボードを表示し、文字を入力します。

- **標準入力：**左または右にスワイプしてキーボードのキーを選択してから、ダブルタップして文字を入力します。または、キーボードの中で指を動かしてキーを選択し、1 本の指でそのキーにタッチしたまま、別の指で画面をタップします。キーを選択するとそのキーが読み上げられ、文字を入力したときに再度読み上げられます。
- **タッチタイプ：**キーボードのキーにタッチして選択し、指を離して文字を入力します。間違ったキーをタッチした場合は、使用したいキーを選択できるまでキーボード上で指を動かします。各キーにタッチしたときに文字が読み上げられますが、指を離すまでは文字が入力されません。タッチタイプは、テキストを入力するキーのみで使用できます。Shift、Delete、Return などのその他のキーでは、標準入力を使用します。
- **標準入力またはタッチタイプを選択する：**VoiceOver がオンでキーボードのキーを選択した状態で、ローターを使って「入力モード」を選択してから、上または下にスワイプします。

**挿入ポイントを移動する：** 挿入ポイントをテキストの前または後ろに移動するには、上または下にスワイプします。ローターを使って、挿入ポイントを 1 文字ずつ移動するのか、1 単語ずつ移動するのか、1 行ずつ移動するのかを選択します。

挿入ポイントを移動すると音が鳴り、挿入ポイントの移動先にある文字、単語、または行が読み上げられます。単語単位で前進しているときは、単語の末尾（その単語の後ろにあるスペースまたは句読点の前）に挿入ポイントが配置されます。後退しているときは、前の単語の末尾（その単語の後ろにあるスペースまたは句読点の前）に挿入ポイントが配置されます。

**挿入ポイントを単語または文の末尾にある句読点よりも後ろに移動する：** ローターを使って文字モードに戻します。

挿入ポイントを 1 行ずつ移動すると、挿入ポイントが各行を通過したときにその行が読み上げられます。前進しているときは、次の行の先頭に挿入ポイントが配置されます（段落の最後の行に達したときを除きます。その場合は、読み上げられた行の末尾に挿入ポイントが移動します）。後退しているときは、読み上げられた行の先頭に挿入ポイントが配置されます。

**入力フィードバックを変更する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「入力フィードバック」と選択します。

**入力フィードバックに欧文通話表を使用する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「欧文通話表を使用」と選択します。テキストは 1 文字ずつ読み上げられます。最初にその文字が読み上げられ、続いて対応する通話表の語が読み上げられます（「f」に続いて「foxtrot」など）。

**文字を削除する：** ⌫ を選択し、ダブルタップまたはスプリットタップします。この操作はタッチタイプ中でも必要です。複数の文字を削除するには、Delete キーにタッチしたまま、削除したい 1 文字につき 1 回別の指で画面をタップします。文字を削除すると、その文字が読み上げられます。「ピッチ変更を使用」をオンにしている場合は、削除した文字が低い声で読み上げられます。

**テキストを選択する：**ローターを「編集」に設定し、上または下にスワイプして「選択」または「すべてを選択」を選択し、ダブルタップします。「選択」を選択した場合、ダブルタップしたときに挿入ポイントに最も近い単語が選択されます。「すべてを選択」を選択した場合、すべてのテキストが選択されます。選択範囲を広くしたり狭くしたりするには、ピンチ（2 本の指で押し開くまたは閉じる）します。

**カット、コピー、ペースト：** ローターが「編集」に設定されていることを確認します。テキストが選択された状態で、上または下にスワイプして「カット」、「コピー」、または「ペースト」を選択し、ダブルタップします。

**取り消す：** iPhone をシェイクし、左または右にスワイプして取り消す操作を選択してから、ダブルタップします。

**アクセント記号付きの文字を入力する：** 標準入力モードで、アクセント記号なしの文字を選択し、ダブルタップして、代替文字が表示されたことを示す音が鳴るまで押したままにします。左または右にドラッグして文字を選択すると、選択した文字が読み上げられます。指を離すと、現在選択している文字が入力されます。

**キーボード言語を変更する：** ローターを「言語」に設定し、上または下にスワイプします。言語環境設定で指定した言語を使用するときは、「デフォルトの言語」を選択します。言語ローターは、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「言語ローター」設定で複数の言語を選択した場合にのみ表示されます。

## VoiceOver で電話をかける

**電話に出る／電話を切る：** 2 本指で画面をダブルタップします。

VoiceOver がオンのときに通話中になると、デフォルトで通話オプションの代わりにテンキーが画面に表示されます。

**通話オプションを表示する：** 右下隅の「戻る」ボタンを選択して、ダブルタップします。

**再度テンキーを表示する：** 画面中央付近の「キーパッド」ボタンを選択して、ダブルタップします。

## 「Safari」で VoiceOver を使用する

VoiceOver をオンにして「Safari」で Web を検索するときは、「検索結果」ローターの項目を使って検索フレーズの候補のリストが読み上げられます。

**Web を検索する：** 検索フィールドを選択し、検索情報を入力してから、右または左にスワイプして検索フレーズの候補のリスト内を下または上に移動します。画面をダブルタップすると、選択中のフレーズを使って Web が検索されます。

**Web ブラウズ用のローターオプションを設定する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「ローター」と選択します。タップしてオプションを選択または選択解除するか、☰ を上または下にドラッグして項目の位置を変更します。

**移動時にイメージをスキップする：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「イメージをナビゲート」と選択します。すべてのイメージをスキップすることも、説明のないイメージだけをスキップすることもできます。

**邪魔な広告などを消去して、読みやすく、移動しやすくする：**「Safari」のアドレスフィールドで「リーダー」項目を選択します（一部のページでは利用できません）。

## 「マップ」で VoiceOver を使用する

VoiceOver を使用すると、地域の探索、お気に入りの場所のブラウズ、道順の調査、拡大／縮小、ピンの選択、および場所に関する情報の取得ができます。

**地図を操作する：** 画面上を指でドラッグするか、左または右にスワイプして別の項目に移動します。

**拡大／縮小する：** 地図を選択し、ローターを「拡大／縮小」に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。

**地図をパンする：** 3 本指でスワイプします。

**表示されているお気に入りの場所をブラウズする：** ローターを「お気に入りの場所」に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。

**道順をたどる：** 道路を押したままにして、「一時停止してたどる」という音声が聴こえたら、ガイドの音声に合わせて道路に沿って指を動かします。指が道路からそれると、音声のピッチが高くなります。

**ピンを選択する：** ピンをタッチするか、左または右にスワイプして、ピンを選択します。

**位置に関する情報を取得する：** ピンが選択された状態で、ダブルタップして情報フラグを表示します。左または右にスワイプして「詳細情報」ボタンを選択し、ダブルタップして情報ページを表示します。

**移動に合わせて位置情報を聴く：** 向かっている方向の追跡機能をオンにすると、通りやお気に入りの場所に近づいたときにこれらの名前が読み上げられます。

## VoiceOver でビデオおよびボイスメモを編集する

VoiceOver ジェスチャを使用して、「カメラ」のビデオや「ボイスメモ」の録音をトリミングできます。

**ボイスメモをトリミングする：**「ボイスメモ」画面で、トリミングするメモの右側にあるボタンを選択し、ダブルタップします。次に、「メモをトリミング」を選択してダブルタップします。トリミング用ツールの開始部分または終了部分を選択します。上にスワイプして右にドラッグするか、下にスワイプして左にドラッグします。VoiceOver によって、現在位置でトリミングされる時間が通知されます。トリミングを完了するには、「ボイスメモをトリミング」を選択してダブルタップします。

**ビデオをトリミングする：**「写真」でビデオを表示しているときに、画面をダブルタップしてビデオコントロールを表示してから、トリミング用ツールの開始部分または終了部分を選択します。次に上にスワイプして右にドラッグするか、下にスワイプして左にドラッグします。VoiceOver によって、現在位置でトリミングされる時間が通知されます。トリミングを完了するには、「トリミング」を選択してダブルタップします。

## Apple Wireless Keyboard を使用して VoiceOver を制御する

iPhone にペアリングされた Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を制御することができます。25 ページの「Apple Wireless Keyboard」を参照してください。

VoiceOver のキーボードコマンドを使って、画面の移動、項目の選択、画面のコンテンツの読み上げ、ローターの調整、およびその他の VoiceOver の操作を実行できます。すべてのキーボードコマンドには Control ＋ Option キーが含まれます（1 つの例外を除く）。次の表では、Control ＋ Option キーを「VO」と省略しています。

「VoiceOver ヘルプ」を使用すると、キーやキーボードコマンドが入力に合わせて読み上げられます。「VoiceOver ヘルプ」では、キーの配置や、キーの組み合わせに関連付けられた動作について説明されています。

**VoiceOver のキーボードコマンド**
VO = Control + Option

- **現在の位置から始めて、すべてを読み上げる：**VO + A
- **先頭から読み上げる：**VO + B
- **ステータスバーに移動する：**VO + M
- **ホームボタンを押す：**VO + H
- **次／前の項目を選択する：**VO +→、VO +←
- **項目をタップする：**VO +スペースバー
- **2 本指でダブルタップする：**VO +「-」
- **次／前のローター項目を選択する：**VO +↑、VO +↓
- **次／前の読み上げローターの項目を選択する：**VO + Command +←、VO + Command +→
- **読み上げローターの項目を調整する：**VO + Command +↑、VO + Command +↓
- **VoiceOver を消音する／消音解除する：**VO + S
- **スクリーンカーテンのオン／オフを切り替える：**VO + Shift + S
- **「VoiceOver ヘルプ」をオンにする：**VO + K
- **前の画面に戻る／「VoiceOver ヘルプ」をオフにする：**Escape

**クイックナビゲーション**
矢印キーを使って VoiceOver を制御するには、クイックナビゲーションをオンにします。

- **クイックナビゲーションのオン／オフを切り替える：**←+→
- **次／前の項目を選択する：**→、←
- **ローター設定で指定された次／前の項目を選択する：**↑、↓
- **最初／最後の項目を選択する：**Control +↑、Control +↓
- **項目を「タップ」する：**↑+↓
- **上／下／左／右にスクロールする：**Option +↑、Option +↓、Option +←、Option +→
- **ローターを変更する：**↑+←、↑+→

Apple Wireless Keyboard の数字キーを使って、「電話」に電話番号を入力したり、「計算機」に数字を入力したりすることもできます。

**Web 用の 1 文字クイックナビゲーション**
Web ページを表示するときにクイックナビゲーションが有効になっているときは、キーボードの次のキーを使用してページ上をすばやく移動できます。キーを押すと、そのタイプの次の項目に移動します。前の項目に移動するには、Shift キーを押したままその文字を入力します。

- **ヘッダ：**H
- **リンク：**L
- **テキストフィールド：**R
- **ボタン：**B
- **フォームコントロール：**C
- **イメージ：**I
- **表：**T
- **静的テキスト：**S

- **ARIA ランドマーク**：W
- **リスト**：X
- **同じタイプの項目**：M
- **レベル 1 の見出し**：1
- **レベル 2 の見出し**：2
- **レベル 3 の見出し**：3
- **レベル 4 の見出し**：4
- **レベル 5 の見出し**：5
- **レベル 6 の見出し**：6

## VoiceOver とともに点字ディスプレイを使用する

更新式 Bluetooth 点字ディスプレイを使って、VoiceOver の出力を点字で読み上げることができます。また、入力キーやほかのコントロール付きの点字ディスプレイを使用して、VoiceOver がオンのときに iPhone を制御することもできます。iPhone では、ワイヤレス点字ディスプレイの多くを利用できます。サポートされるディスプレイのリストについては、www.apple.com/jp/accessibility/iphone/ を参照してください。

**点字ディスプレイを設定する：** ディスプレイをオンにして、「設定」＞「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。次に、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「点字」と選択して、ディスプレイを選びます。

**2 級英語点字または 8 点式点字のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「点字」と選択します。

VoiceOver のナビゲーション用共通点字コマンドについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT4400?viewlocale=ja_JP を参照してください。

点字ディスプレイでは、音声コントロール用に設定された言語が使用されます。これは通常、「設定」＞「言語環境」＞「言語」で iPhone 用に設定した言語です。VoiceOver の言語設定を使って、VoiceOver および点字ディスプレイ用に別の言語を設定できます。

**VoiceOver で使用する言語を設定する：**「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「音声コントロール」と選択し、言語を選択します。

iPhone で使用する言語を変更した場合は、VoiceOver と点字ディスプレイで使用する言語の再設定が必要になることがあります。

次のようなシステムの状況などの情報が点字ディスプレイの左端または右端のセルに表示されるように設定できます：

- 通知の履歴に未開封メッセージがあります
- 通知の履歴の最新メッセージが未開封です
- VoiceOver が消音になっています
- iPhone のバッテリー残量が少なくなっています（残量率 20% 未満）
- iPhone が横向きです
- 画面表示がオフになっています
- 現在の行の左側にさらにテキストがあります
- 現在の行の右側にさらにテキストがあります

**左端または右端のセルにステータス情報が表示されるように設定する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「点字」＞「状況セル」と選択し、「左揃え」または「右揃え」をタップします。

**状況セルの詳細説明を表示する：** 点字ディスプレイで、状況セルのルーターボタンを押します。

## 着信した通話のオーディオに応答するデバイスを設定する

着信した通話のオーディオに応答するデバイスを、iPhone レシーバーの代わりに自動的にヘッドセットまたはスピーカーフォンに切り替えることができます。

**着信した通話のオーディオに応答するデバイスを設定する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「着信」と選択し、通話を聞きたいデバイスを選択します。

## Siri

Siri を利用すれば、質問するだけで App を開くなど、iPhone でさまざまなことを実行できます。Siri の応答は VoiceOver で読み上げることができます。詳しくは、37 ページの第 4 章「Siri」を参照してください。

## ホームをトリプルクリック

「ホームをトリプルクリック」を使用すると、ホームボタン ▢ をすばやく 3 回押すことによって、一部のアクセシビリティ機能を簡単にオンまたはオフにできます。「ホームをトリプルクリック」を使用すると、次の切り替えを行うことができます：

- VoiceOver
- 色を反転
- ズーム機能
- AssistiveTouch
- 補聴器の制御
- アクセスガイド（オンになっている場合は、「ホームをトリプルクリック」によってアクセスガイドが起動します 128 ページの「アクセスガイド」を参照してください。）

**「ホームをトリプルクリック」機能を設定する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「ホームをトリプルクリック」と選択します。複数の項目を選択すると、ホームボタンをトリプルクリックしたときに制御する項目を 1 つ選択するよう求められます。

**クリックの速さを遅くする：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「ホームクリックの間隔」と選択します。

## ズーム機能

多くの App では、特定の項目を拡大したり、縮小したりできます。たとえば、「Safari」ではダブルタップするかピンチすると、Web ページのカラムを拡大できます。しかし、「ズーム機能」も、使用中の App で画面イメージ全体を拡大することができる特別なアクセシビリティ機能です。また、「ズーム機能」は VoiceOver をオンにしても使用できます。

**「ズーム機能」のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「ズーム機能」と選択します。または、「ホームをトリプルクリック」を使用します。125 ページの「ホームをトリプルクリック」を参照してください。

**拡大／元に戻す：** 3 本指で画面をダブルタップします。

**拡大率を変更する：** 3 本指で上または下にタップ・アンド・ドラッグします。タップ・アンド・ドラッグのジェスチャは、2 回目のタップで指を離さない以外はダブルタップと同様です（代わりに、画面上で指をドラッグします）。ドラッグを開始したら、1 本の指でドラッグできます。再度 3 本の指でダブルタップして拡大または縮小すると、自動的にこの拡大率に戻ります。

**画面をパンする：** 画面を拡大した状態で、3 本の指で画面をドラッグします。ドラッグを開始したら、1 本の指でドラッグできるため、画面のより多くの部分を見ることができます。画面の端までパンするには、ディスプレイの端あたりを 1 本の指で押さえます。さらにすばやくパンするには、指を端により近づけます。新しい画面を開くと、「ズーム機能」は画面の一番上の中央に移動します。

Apple Wireless Keyboard で「ズーム機能」を使用すると（25 ページの「Apple Wireless Keyboard」を参照してください）、常にディスプレイの中央に挿入ポイントがくるように画面イメージが追従します。

## テキストを大きな文字で表示

「テキストを大きな文字で表示」を選択すると、通知、「カレンダー」、「連絡先」、「メール」、「メッセージ」、および「メモ」のテキストを拡大できます。

**テキストのサイズを設定する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「VoiceOver」＞「テキストを大きな文字で表示」と選択します。

## 色を反転

iPhone の画面の色を反転させせると、画面が読みやすくなる場合があります。「色を反転」をオンにすると、画面が写真のネガのように表示されます。

**画面の色を反転する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「色を反転」と選択します。

## 選択項目の読み上げ

VoiceOver をオフにしていても、選択したテキストを iPhone で読み上げることができます。iPhone はテキストを分析して言語を特定した後、適切な発音で読み上げます。

**「選択項目の読み上げ」をオンにする：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「選択項目の読み上げ」と選択します。また、次の操作も可能です：

- 読み上げ速度を調整する
- 読み上げた単語を強調表示するかどうかを選択する

**テキストを読み上げる：** テキストを選択し、「読み上げ」をタップします。

## 自動テキスト読み上げ

「自動テキスト読み上げ」機能は、ユーザの入力時に iPhone が作成するテキストの修正と候補を読み上げます。

**「自動テキスト読み上げ」のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「自動テキスト読み上げ」と選択します。

「自動テキスト読み上げ」は、VoiceOver および「ズーム機能」と同時に利用できます。

## モノラルオーディオ

「モノラルオーディオ」は、左右のステレオチャンネルをモノラル信号に結合して、両方のチャンネルで再生されるようにします。モノラル信号のバランスを調節することで、右または左の音量を大きくできます。

**「モノラルオーディオ」のオンとオフを切り替える／バランスを調節する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「モノラルオーディオ」と選択します。

## 補聴器

### 「Made for iPhone」補聴器

「Made for iPhone」補聴器をお持ちの場合は（iPhone 4S 以降で利用できます）、iPhone で補聴器の設定を調整できます。

**補聴器の設定を調整する：**「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「補聴器」と選択するか、「ホームをトリプルクリック」によって「補聴器」が開くよう設定します。125 ページの「ホームをトリプルクリック」を参照してください。

**補聴器両立性**

FCC は、デジタル携帯電話機の補聴器両立性（HAC）に関する規定を採択しました。この規定には、米国規格協会（ANSI）C63.19-2007 の補聴器両立性規格に従って、特定の電話機をテストし、格付けすることが定められています。

補聴器両立性に関する ANSI 規格には、2 種類の格付けがあります：

- テレコイルモードで動作していない補聴器との音響結合を可能にするための無線周波妨害の低減に関する「M」格付け
- テレコイルモードで動作している補聴器との誘導結合に関する「T」格付け

これらの格付けには 1 ～ 4 の段階があり、4 の両立性が最も高くなります。FCC の規定では、音響結合の場合は M3 または M4 の格付けの電話機、誘導結合の場合は T3 または T4 の格付けの電話機が補聴器両立性があると見なされます。

iPhone の補聴器両立性の格付けについては、support.apple.com/kb/HT4526?viewlocale=ja_JP を参照してください。

補聴器両立性の格付けは、特定の補聴器が特定の電話機で機能することを保証するものではありません。補聴器によっては、一定の格付けに達しない電話機でうまく機能する場合もあります。補聴器と電話機の相互運用性を確認するには、購入する前に一緒に使用してみてください。

この携帯電話は、搭載されている一部のワイヤレス技術について、補聴器と併用するためのテストと格付けが行われています。ただし、この携帯電話で使用されている一部の新しいワイヤレス技術については、補聴器との併用に関してまだテストされていない場合があります。補聴器または人工内耳をお使いのときに、さまざまな場所でこの携帯電話の全機能を試して、雑音が聴こえるかどうかを確認してください。補聴器両立性に関する情報については、サービスプロバイダまたは Apple にお問い合わせください。返品または交換ポリシーについては、サービスプロバイダまたは携帯電話の販売店にお問い合わせください。

**補聴器モード**

iPhone には補聴器モードがあります。このモードを有効にすると、一部の補聴器モデルの電波妨害が低減される場合があります。補聴器モードでは、GSM 1900 MHz 帯域の携帯電話電波の伝送能力が低下するため、2G 携帯電話のカバレッジが縮小される場合があります。

**補聴器モードを有効にする：**「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「補聴器」と選択します。

## 割り当て可能な着信音およびバイブレーション

連絡先リストに登録されている人ごとに異なる着信音を割り当てて、だれが電話をかけてきたかが分かるようにすることができます。また、特定の App からの通知、かかってきた電話、特定の連絡先からの FaceTime 通話やメッセージに、バイブレーションパターンを割り当てることができます。これは、新着の留守番電話やメール、送信したメール、ツイート、Facebook の投稿、リマインダーなどのさまざまなイベントの通知にも利用できます。既存のパターンから選択するか、新しいパターンを作成します。139 ページの「サウンド」を参照してください。

着信音は iPhone の iTunes Store から購入できます。95 ページの第 22 章「iTunes Store」を参照してください。

## LED フラッシュ通知

かかってきた電話を知らせる音やその他の通知音が聞こえない場合でも、iPhone の LED（iPhone 背面のカメラレンズの横にあります）を点滅させることができます。この機能は、iPhone がロックされているか、スリープ状態のときにのみ使用できます。iPhone 4 以降で利用できます。

**LED フラッシュ通知をオンにする：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「LED フラッシュ通知」と選択します。

## アクセスガイド

アクセスガイドは、iPhone ユーザを特定の作業に集中させるために役立ちます。アクセスガイドによって、iPhone で使用できる App が 1 つに制限されます。また、使用できる App の機能を制御できます。アクセスガイドを使用すると次のことができます：

- 一時的に iPhone を制限し、特定の App しか使用できないようにする
- 作業に関係のない画面領域や、誤ったジェスチャによって注意が緩慢になるおそれのある領域を無効にする
- iPhone のハードウェアボタンを無効にする

**アクセスガイドを使用する：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「アクセスガイド」と選択します。以下のことができます：

- アクセスガイドのオン／オフを切り替える
- アクセスガイドの使用を制御するパスコードを設定し、アクティブなセッションからユーザが離れないようにする
- セッション中に iPhone をスリープモードにできるかどうかを設定する

**アクセス・ガイド・セッションを開始する：** 実行したい App を開き、ホームボタンをトリプルクリックします。セッションの設定を調整し、「開始」をクリックします。

- **App のコントロールと App の画面領域を無効にする：**無効にしたい画面の領域を円で囲みます。ハンドルを使用して領域を調整できます。
- **画面のタッチをすべて無視する：**「タッチ」をオフにします。
- **縦向きと横向きの切り替えなどの動きに iPhone が反応しないようにする：**「動作」をオフにします。

**アクセス・ガイド・セッションを終了する：** ホームボタンをトリプルクリックし、アクセス・ガイド・パスコードを入力します。

## AssistiveTouch

AssistiveTouch 機能により、画面をタッチすることやボタンを押すことが困難な場合にも iPhone を使用できるようになります。互換性のある支援アクセサリ(ジョイスティックなど)を AssistiveTouch とともに使用して iPhone を制御することができます。アクセサリなしで AssistiveTouch を使用して、難しいジェスチャを実行することもできます。

**AssistiveTouch をオンにする：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「AssistiveTouch」と選択します。AssistiveTouch のオン／オフを切り替えるために「ホームをトリプルクリック」を設定するには、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「ホームをトリプルクリック」と選択してください。

**軌跡の速さを調節する（アクセサリを装着）：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「AssistiveTouch」＞「軌跡の速さ」と選択します。

**「AssistiveTouch」メニューの表示／非表示を切り替える：** アクセサリの副ボタンを押します。

**メニューボタンを移動する：** メニューボタンを画面の端までドラッグします。

**メニューボタンを隠す（アクセサリを装着）：**「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「AssistiveTouch」＞「メニューを常に表示」と選択します。

**2、3、4、または 5 本指を使用するスワイプまたはドラッグを実行する：** メニューボタンをタップし、「ジェスチャ」をタップしてから、そのジェスチャに必要な指の数だけタップします。対応する数の円が画面に表示されたら、そのジェスチャで必要な方向にスワイプまたはドラッグします。完了したら、メニューボタンをタップします。

**ピンチジェスチャを実行する：** メニューボタンをタップし、「よく使う項目」をタップしてから、「ピンチ」をタップします。ピンチの円が表示されたら、画面上のどこかをタッチしてピンチの円を移動してから、ピンチの円を内または外にドラッグしてピンチジェスチャを実行します。完了したら、メニューボタンをタップします。

**独自のジェスチャを作成する：** メニューボタンをタップし、「よく使う項目」をタップしてから、空のジェスチャプレースホルダをタップします。または、「設定」＞「一般」＞「アクセシビリティ」＞「AssistiveTouch」＞「新規ジェスチャを作成」と選択します。

**画面をロックまたは回転する、iPhone の音量を調節する、または iPhone のシェイクをシミュレートする：** メニューボタンをタップして、「デバイス」をタップします。

**ホームボタンを押す操作をシミュレートする：** メニューボタンをタップして、「ホーム」をタップします。

**ジェスチャを実行せずにメニューを終了する：** メニュー以外のどこかをタップします。

## OS X のアクセシビリティ機能

「iTunes」を使って iPhone に「iTunes」の情報や iTunes ライブラリのコンテンツを同期するときに、OS X のアクセシビリティ機能を利用します。Finder で、「ヘルプ」＞「ヘルプセンター」と選択して、「アクセシビリティ」を検索してください。

iPhone と OS X のアクセシビリティ機能について詳しくは、www.apple.com/jp/accessibility を参照してください。

## TTY のサポート

iPhone TTY アダプタケーブル（多くの地域で別売）を使って、iPhone を TTY 装置に接続できます。www.apple.com/jp/store（地域によっては利用できないことがあります）にアクセスするか、最寄りの Apple 製品取扱販売店で確認してください。

**iPhone を TTY 装置に接続する：**「設定」＞「電話」と選択して「TTY」をオンにしてから、iPhone TTY アダプタを使って iPhone を TTY 装置に接続します。

iPhone で TTY がオンになっているときは、画面上部のステータスバーに TTY アイコン が表示されます。特定の TTY 装置の使用方法については、装置に付属の製品ドキュメントを参照してください。

## メールメッセージの最小フォントサイズ

メールメッセージのテキストを読みやすくするため、最小フォントサイズを「大」、「特大」、または「巨大」に設定できます。

**メールメッセージの最小フォントサイズを設定する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」＞「最小フォントサイズ」と選択します。

「テキストを大きな文字で表示」設定は、この最小フォントサイズより優先されます。

## 割り当て可能な着信音

連絡先リストに登録されている人ごとに異なる着信音を割り当てて、だれが電話をかけてきたかが分かるようにすることができます。着信音は iPhone の iTunes Store から購入できます。95 ページの第 22 章「iTunes Store」を参照してください。

## Visual Voicemail

Visual Voicemail の再生／一時停止コントロールを使って、メッセージの再生を操作できます。スクラブバーの再生ヘッドをドラッグすることで、メッセージ内の聞こえにくい部分をもう一度聞くこともできます。48 ページの「Visual Voicemail」を参照してください。

## ワイド画面のキーボード

メール、Safari、メッセージ、メモ、連絡先などの多くの App では、より大きいキーボードが使用できるように、入力時に iPhone を回転できます。

## 大きい電話キーパッド

連絡先またはよく使う項目のリストで項目をタップするだけで、電話をかけることができます。番号を入力する必要がある場合は、iPhone の大きい数字キーパッドを使うと便利です。44 ページの「電話をかける／電話に出る」を参照してください。

## 音声コントロール

音声コントロールを使用すると、音声コマンドを使って電話をかけたり、音楽再生を制御したりできます。44 ページの「電話をかける」および 63 ページの「Siri と音声コントロール」を参照してください。

## クローズドキャプション

**ビデオのクローズドキャプションをオンにする：**「設定」＞「ビデオ」＞「字幕表示」と選択します。

ビデオコンテンツの中には、クローズドキャプションのないものもあります。

# 設定

33

「設定」で、iPhone を構成したり、App のオプションを設定したり、アカウントを追加したり、その他の環境設定を設定したりできます。標準 App の設定については、ほかの章を参照してください。たとえば、「Safari」の設定については、56 ページの第 7 章「Safari」を参照してください。

## 機内モード

機内モードでは、航空機の運航およびその他の電気機器の動作を妨げる可能性を抑えるために、無線機能が無効になります。

**機内モードをオンにする：**「設定」を選択して、機内モードをオンにします。

機内モードがオンのときは、✈ が画面上部のステータスバーに表示されます。電話、Wi-Fi、または Bluetooth の信号が iPhone から送信されず、GPS の受信がオフになります。インターネットに接続したり、電話をかけたり、電話に出たり、メッセージを送受信したり、Visual Voicemail を受信するなど、それらの信号に依存する App や機能が使用できなくなります。航空会社および関係法規によって許可されている場合は、これらの信号が不要な iPhone と App を使用できます。

Wi-Fi を利用できて、航空会社および関係法規によって許可されている場合は、「設定」＞「Wi-Fi」と選択して Wi-Fi をオンにします。「設定」＞「Bluetooth」と選択して Bluetooth をオンにすることもできます。

## Wi-Fi

### Wi-Fi ネットワークに接続する

Wi-Fi 設定で、iPhone からインターネットに接続するのにその場所にある Wi-Fi ネットワークを使用するかどうかを指定します。iPhone が Wi-Fi ネットワークに接続しているときは、Wi-Fi アイコン が画面上部のステータスバーに表示され、アイコンで信号の強さを表示します。アイコンのバーの本数が多いほど、信号が強いことを示します。Wi-Fi ネットワークを利用できない場合または Wi-Fi 接続をオフにしている場合は、iPhone はモバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットに接続されます（利用できる場合）。

Wi-Fi ネットワークに一度接続すれば、そのネットワークが接続圏内にあるときは、iPhone からそのネットワークに接続されます。使用したことのあるネットワークが接続圏内に複数ある場合は、iPhone で最後に使用したネットワークに接続されます。

iPhone を使って、自宅やオフィスに Wi-Fi サービスを提供する新しい AirMac ベースステーションを設定することもできます。132 ページの「AirMac ベースステーションを設定する」を参照してください。

**Wi-Fi 接続のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「Wi-Fi」と選択します。次のことができます：

- **iPhone が新しいネットワークに接続するときに確認するように設定する：**「接続を確認」をオンまたはオフにします。「接続を確認」がオフになっている場合に、前回使用したネットワークが利用できないときは、手動でネットワークに接続してインターネットに接続する必要があります。

- **接続したネットワークの設定を削除して、iPhone が自動的にそのネットワークに接続しないように設定する：** 以前に接続したことのあるネットワークの横にある をタップします。次に、「このネットワーク設定を削除」をタップします。
- **非公開の Wi-Fi ネットワークに接続する：** ネットワーク名のリストで、「その他」をタップしてから、非公開ネットワークの名前を入力します。あらかじめネットワーク名、パスワード、および非公開ネットワークに接続するときのセキュリティの種類を知っている必要があります。
- **Wi-Fi ネットワークに接続する設定を調整する：** ネットワークの横にある をタップします。HTTP プロキシを設定したり、静的ネットワーク設定を定義したり、BootP をオンにしたり、DHCP サーバから提供される設定を更新したりできます。

### AirMac ベースステーションを設定する

AirMac ベースステーションは、自宅や学校、小規模な企業ネットワークに Wi-Fi 接続を提供する機器です。iPhone を使って、新しい AirMac Express、AirMac Extreme、または Time Capsule ベースステーションを設定できます。

**「AirMac 設定アシスタント」を使用する：**「設定」＞「Wi-Fi」と選択します。「AirMac ベースステーションを設定」の下で、設定したいベースステーションの名前をタップします。その後、画面に表示される指示に従ってください。

設定したいベースステーションが表示されない場合は、電源が入っていること、ベースステーションの接続圏内にいること、およびベースステーションがまだ構成されていないことを確認してください。設定できるのは、新規またはリセット済みのベースステーションだけです。古い AirMac ベースステーションの中には、iOS デバイスを使って設定できないものもあります。設定の手順については、ベースステーションに付属のマニュアルを参照してください。

**AirMac ネットワークを管理する：** iPhone が AirMac ベースステーションに接続されている場合は、ネットワーク名の横にある をタップします。「AirMac ユーティリティ」をダウンロードしていない場合は、ダウンロードするために App Store が開きます。

## Bluetooth

iPhone は、Bluetooth デバイス（音楽を聴くため、およびハンズフリーで通話するためのヘッドセット、ヘッドフォン、カーキットなど）にワイヤレスで接続できます。Bluetooth で Apple Wireless Keyboard を接続することもできます。25 ページの「Apple Wireless Keyboard」を参照してください。

**Bluetooth のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「Bluetooth」と選択します。

**Bluetooth デバイスに接続する：**「デバイス」リストでデバイスをタップし、画面に表示される指示に従って接続します。Bluetooth のペアリングについては、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

## VPN

組織で VPN を使用すると、プライベートネットワークではないネットワークを経由しても機密情報を安全に送受信できます。たとえば、職場のメールにアクセスするときに、VPN の構成が必要になります。この設定は、iPhone 上に VPN を構成しているときに表示され、VPN のオン／オフを切り替えることができます。135 ページの「モバイルデータ通信」を参照してください。

## インターネット共有

インターネット共有（iPhone 4 以降）を使って、Wi-Fi 経由で iPhone に接続されているコンピュータや別のデバイス（iPod touch、iPad、ほかの iPhone など）とインターネット接続を共有できます。インターネット共有を使って、Bluetooth または USB 経由で iPhone に接続されているコンピュータとインターネット接続を共有することもできます。インターネット共有が使えるのは、iPhone がモバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットに接続されている場合だけです。

**参考**：この機能は、地域によっては利用できないことがあります。追加料金が必要になる場合もあります。詳しくは、通信事業者に問い合わせてください。

**インターネット接続を共有する：**「設定」＞「一般」＞「モバイルデータ通信」と選択し、「インターネット共有を設定」をタップして（表示されている場合）、通信事業者のサービスを設定します。

「インターネット共有」をオンにした後、ほかのデバイスを次の方法で接続できます：

- **Wi-Fi：**デバイスで、利用可能な Wi-Fi ネットワークのリストから iPhone を選択します。
- **USB：**付属のケーブルを使ってコンピュータに iPhone を接続します。コンピュータの「ネットワーク」環境設定で、iPhone を選択して、ネットワーク設定を構成します。
- **Bluetooth：**iPhone で、「設定」＞「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。iPhone をデバイスにペアリングして接続するには、コンピュータに付属のマニュアルを参照してください。

デバイスが接続されると、iPhone の画面の一番上に青色のバンドが表示されます。USB で接続した場合、インターネット接続をアクティブに使用していないときでも、インターネット共有はオンのままです。

**参考**：インターネット共有を使用している iOS デバイスのステータスバーには、インターネット共有のアイコン が表示されます。

**iPhone の Wi-Fi パスワードを変更する：**「設定」＞「インターネット共有」＞「Wi-Fi パスワード」と選択してから、8 文字以上のパスワードを入力します。

**モバイルデータ通信ネットワークの使用状況を監視する：**「設定」＞「一般」＞「使用状況」＞「モバイルデータ通信の使用状況」と選択します。

## おやすみモードと通知

プッシュ通知は、通知センターに表示されます。関連する App が動作していないときでも新しい情報が通知されます。通知は App によって異なりますが、テキストや音による通知や、ホーム画面上の App アイコンに数字付きのバッジを表示する通知があります。

**すべての通知をオフにする：**「設定」を選択して、「おやすみモード」をオンにします。おやすみモードがオンになっていて iPhone がロックされている場合、すべての通知音と着信音は消音されますが、アラーム音は鳴ります。「設定」＞「通知」＞「おやすみモード」では、以下のオプションを設定できます：

- **おやすみモードを自動的にオンにする：**おやすみモードの開始時刻と終了時刻を設定します。毎日この時間帯はおやすみモードになります。
- **おやすみモード中に一部の電話の着信を許可する：**おやすみモードがオンのときは、かかってきた電話は留守番電話に転送され、着信音は鳴りません。一部の相手からの電話では着信音を鳴らすようにするには、「着信を許可」をタップします。よく使う項目リストまたは定義したその他の連絡先グループからの電話を許可できます。よく使う項目について詳しくは、101 ページの第 25 章「連絡先」を参照してください。
- **かけ直しの電話の着信音を鳴らす：**「かけ直しの電話」をオンにします。同じ相手（同じ発信者番号）が 3 分以内に 2 回電話をかけてきた場合に着信音が鳴ります。

**App の通知のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「通知」と選択します。リストで項目をタップして、その項目の通知のオン／オフを切り替えます。通知がオフになっている App は、「通知センターで表示しない App」リストに表示されます。

**通知の表示方法を変更する：**「設定」＞「通知」と選択します。次のことができます：

- **通知の数を変更する：**「通知センターで表示する App」リストで項目を選択します。この種類の通知を通知センターに何個表示するかを設定するには、「表示」をタップします。
- **通知のスタイルを変更する：**「通知センターで表示する App」リストで項目を選択します。通知のスタイルを選択するか、「なし」を選択して通知とバナーをオフにします。この場合でも、通知センターには通知が表示されます。

- **通知の順序を変更する：**「編集」をタップします。通知を希望通りの順序にドラッグします。通知をオフにするには、通知を「通知センターで表示しない App」リストにドラッグします。
- **通知のある App に数字付きのバッジを表示する：**「通知センターで表示する App」リストで項目を選択して、「App アイコンバッジ表示」をオンにします。
- **iPhone がロックされているときは App に通知を表示しない：**「通知センターで表示する App」リストで App を選択して、「ロック中の画面に表示」をオフにします。

一部の App には、このほかにもオプションがあります。たとえば「メッセージ」では、通知音を繰り返す回数と、メッセージのプレビューを通知に表示するかどうかを指定できます。

**通知センターから投稿とツイートを削除する：** 以下の共有オプションは、Facebook または Twitter アカウントが設定されている場合にのみ表示されます。これらのボタンを削除するには、「設定」＞「通知」と選択して、「共有ウィジェット」をオフにします。

**通知センターに緊急地震速報 / 災害・避難情報を表示する：**「緊急地震速報 / 災害・避難情報」リストから表示したい通知を選択します。緊急地震速報 / 災害・避難情報通知は、すべての地域で利用できるわけではありません。また、通信事業者、および iPhone のモデルによって異なります。状況によって利用できない場合もあります。たとえば、米国では、iPhone 4S 以降で大統領による警報を受信でき、アンバーアラートと緊急警報（甚大な脅威および差し迫った非常事態に対する警報が含まれます）のオンとオフを切り替えることができます。日本では、iPhone 4 以降で気象庁による緊急地震速報を受信できます。

## キャリア

この設定は、GSM ネットワークで、ご利用の通信事業者のネットワークの範囲外にいるけれども、地域のその他の通信事業者のデータネットワークを使って電話、Visual Voicemail、およびモバイルネットワーク経由でインターネットに接続できる場合に表示されます。電話をかけることができる通信事業者は、ご利用の通信事業者とローミング契約を結んでいる通信事業者だけです。追加料金が必要になる場合もあります。ご加入の通信事業者を通じてほかの通信事業者からローミング料金を請求される場合があります。

**通信事業者を選択する：**「設定」＞「キャリア」と選択して、使用したいネットワークを選択します。

ネットワークを選択すると、iPhone ではそのネットワークだけが使用されます。ネットワークを使用できない場合は、iPhone に「圏外」と表示されます。

## 一般

「一般」設定には、ネットワーク、共有、セキュリティなどの設定が含まれています。iPhone に関する情報を見たり、iPhone のさまざまな設定をリセットしたりすることもできます。

### 情報

**iPhone についての情報を表示する：**「設定」＞「一般」＞「情報」と選択します。以下の情報を表示できます：

- 使用可能な領域
- シリアル番号
- iOS のバージョン
- ネットワークアドレス
- IMEI（International Mobile Equipment Identity）
- GSM ネットワーク用の ICCID（Integrated Circuit Card Identifier、スマートカード）
- CDMA ネットワーク用の MEID（Mobile Equipment Identifier）
- 法的通知、ライセンス、規制標示。

シリアル番号などの識別子をコピーするには、「コピー」という文字が表示されるまで識別子をタッチしたままにします。

**デバイス名を変更する：**「設定」>「一般」>「情報」と選択し、「名前」をタップします。デバイス名は、デバイスを「iTunes」に接続したときにサイドバーに表示され、iCloud でも使用されます。

Apple の製品とサービスを向上させるため、iPhone では診断データと使用データが送信されます。このデータによって個人が識別されることはありません。ただし、このデータには位置情報が含まれる場合があります。

**診断情報を表示する／オフにする：**「設定」>「一般」>「情報」>「診断 / 使用状況」と選択します。

## ソフトウェア・アップデート

ソフトウェア・アップデートでは、Apple から iOS アップデートをダウンロードしてインストールできます。

**最新の iOS バージョンにアップデートする：**「設定」>「一般」>「ソフトウェア・アップデート」と選択します。

新しいバージョンの iOS を入手できる場合は、画面に表示される指示に従って、ダウンロードしてインストールします。

## 使用状況

**使用状況情報を表示する：**「設定」>「一般」>「使用状況」と選択します。次のことができます：

- モバイルデータ通信の使用状況を確認する、統計をリセットする
- iCloud バックアップを表示／削除する、「カメラロール」のバックアップをオフにする、追加ストレージを購入する
- 各 App のストレージを表示する
- バッテリーレベルをパーセントで表示する
- iPhone を充電してからの経過時間を表示する

## Siri

**Siri を有効にする：**「設定」>「一般」>「Siri」と選択します。

Siri の使用方法および Siri の設定の変更方法については、40 ページの「Siri のオプションを設定する」を参照してください。

## モバイルデータ通信

「モバイルデータ通信」設定を使用すると、モバイルデータ通信とローミングのオン／オフの切り替え、インターネット共有の設定、モバイルデータ通信オプションの設定ができます。

App でインターネットを使用する必要がある場合、iPhone が接続されるまで、次の順番で接続が試みられます：

- 前回使用した Wi-Fi ネットワークを利用できる場合は、そのネットワーク経由で接続します。
- 接続圏内にある Wi-Fi ネットワークの一覧を表示し、ユーザが選択したネットワークを使用して接続します。
- モバイルデータ通信ネットワークが使用可能な場合は、そのネットワーク経由で接続します。

iPhone がモバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットに接続されている場合は、**LTE**、**4G**、**3G**、**E**、または **o** アイコンがステータスバーに表示されます。

LTE、4G および 3G サービスの GSM モバイルネットワークは、音声およびデータの同時通信に対応しています。ほかのすべてのモバイルデータ通信接続では、iPhone が Wi-Fi 経由でインターネットに接続できないと、電話を使っているときにインターネットサービスを利用することはできません。ネットワーク接続によっては、iPhone がモバイルネットワーク経由でデータを転送しているとき（Web ページをダウンロードしているときなど）に、電話を受けられないことがあります。

**GSM ネットワーク：**EDGE または GPRS 接続では、データ転送中にかかってきた電話は直接留守番電話に送られることがあります。かかってきた電話に出る場合、データ転送は一時停止されます。

**CDMA ネットワーク：**EV-DO 接続では、かかってきた電話に出るとデータ転送は一時停止されます。1xRTT 接続では、データ転送中にかかってきた電話は直接留守番電話に送られることがあります。かかってきた電話に出る場合、データ転送は一時停止されます。

データ転送は、電話を切ったときに再開されます。

「モバイルデータ通信」をオフにした場合は、メール、Web ブラウズ、プッシュ通知など、すべてのデータサービスで Wi-Fi のみが使用されます。「モバイルデータ通信」をオンにした場合は、通信事業者の料金がかかる場合があります。たとえば、Siri や「メッセージ」などの機能やサービスからはデータが転送されるため、これらの機能やサービスを使用すると、データプランの料金に影響することがあります。

**「モバイルデータ通信」のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「モバイルデータ通信」と選択し、「モバイルデータ通信」のオン／オフを切り替えます。以下のオプションも利用できる場合があります：

- **「音声通話ローミング」のオン／オフを切り替える（CDMA）：**「音声通話ローミング」をオフにすると、ほかの通信事業者のネットワークを使用して請求が発生することを防止できます。ご加入の通信事業者のネットワークを使用できない場合は、iPhone で携帯電話サービス（データまたは音声）を利用できません。
- **「データローミング」のオン／オフを切り替える：**「データローミング」を利用することで、通信事業者のネットワークのサービスエリアでない地域にいるときでも、モバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットにアクセスできます。旅行中は「データローミング」をオフにすることで、ローミングによる請求を回避できます。134 ページの「キャリア」を参照してください。
- **3G を有効にする／無効にする：**3G を使用した方がインターネットデータが速く読み込まれる場合がありますが、バッテリーのパフォーマンスが低下する可能性があります。電話をかける回数が多い場合は、バッテリー寿命を延ばすために 3G をオフにすることをお勧めします。このオプションは、一部の地域ではご利用いただけません。

**インターネット共有を設定する：**「設定」＞「一般」＞「モバイルデータ通信」と選択し、「インターネット共有を設定」をタップします。インターネット共有を使用すると、iPhone のインターネット接続をコンピュータやその他の iOS デバイスと共有できます。132 ページの「インターネット共有」を参照してください。

**モバイルデータ通信をいつ使用するかを設定する：**「設定」＞「一般」＞「モバイルデータ通信」と選択し、iCloud 上の書類、「iTunes」、FaceTime、「Passbook」のアップデート、またはリーディングリストに対するモバイルデータ通信のオン／オフを切り替えます。これらの設定がオフのときは、Wi-Fi のみが使用されます。「iTunes」には iTunes Match および iTunes と App Store からの自動ダウンロードが含まれます。

## VPN

組織の内部で VPN を使用するように構成すると、プライベートネットワークではないネットワークを経由しても機密情報を安全に送受信できます。たとえば、職場のメールにアクセスするときに、VPN の構成が必要になります。お使いのネットワークで VPN を構成するために必要な設定については、ネットワークの管理者に問い合わせてください。1 つまたは複数の VPN 設定を定義した後は、次のことができます：

- **VPN のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「VPN」と選択します。
- **VPN 同士を切り替える：**「設定」＞「一般」＞「VPN」と選択して、構成を選択します。

142 ページの付録 A「 iPhone をビジネスに使用する」も参照してください。

## iTunes Wi-Fi 同期

iPhone を、同じ Wi-Fi ネットワークに接続されているコンピュータ上の「iTunes」と同期できます。

**iTunes Wi-Fi 同期を有効にする：** Wi-Fi 同期をはじめて設定するときは、同期したいコンピュータに iPhone を接続してください。手順については、16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。

Wi-Fi 同期を構成すると、以下の条件が満たされている場合に、iPhone が 1 日に 1 回自動的に「iTunes」と同期します：

- iPhone が電源に接続されていて、
- iPhone とコンピュータが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている。さらに、

- コンピュータ上で「iTunes」が動作している。

## Spotlight 検索

「Spotlight 検索」設定では、「検索」の検索対象にするコンテンツ領域を指定し、結果の順序を変更することができます。

**「検索」の検索対象にするコンテンツ領域を設定する：**「設定」＞「一般」＞「Spotlight 検索」と選択してから、検索する項目を選択します。結果カテゴリの順序を変更することもできます。

## 自動ロック

iPhone をロックすると、バッテリーを節約し、意図しない iPhone の操作を防ぐために、画面の表示が消えます。その場合でも、電話に出たりテキストメッセージを受信したりすることはできます。音楽を聴いたり電話で話したりしながら、音量を調節したりヘッドセットのマイクボタンを使用したりすることもできます。

**iPhone がロックするまでの時間を設定する：**「設定」＞「一般」＞「自動ロック」と選択して、ロックするまでの時間を選択します。

## パスコードロック

デフォルトでは、iPhone のロックを解除するためにパスコードを入力する必要はありません。

**パスコードを設定する：**「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択して、4 桁のパスコードを設定します。セキュリティを強化するには、「簡単なパスコード」を無効にして長いパスコードを使用します。

パスコードを忘れてしまった場合は、iPhone ソフトウェアを復元する必要があります。151 ページの「iPhone ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

**iPhone がロックされているときにアクセスを許可する：**「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択します。以下は iPhone のロックを解除しなくても使用できます：

- Siri（40 ページの「Siri のオプションを設定する」を参照してください。）
- 音声ダイヤル（この設定は、Siri がオフになっているときにのみ使用できます。）
- 「メッセージ」による返信（45 ページの「電話に出る」を参照してください。）
- Passbook（85 ページの第 16 章「Passbook」を参照してください。）

**パスコードの入力に 10 回失敗したらデータを消去する：**「設定」＞「一般」＞「パスコードロック」と選択してから、「データを消去」をタップします。パスコードの入力に 10 回失敗すると、すべての設定がリセットされ、256 ビット AES 暗号化を使用して暗号化されたデータに対する暗号化鍵を削除することですべての情報とメディアが消去されます。

## 機能制限

一部の App および購入したコンテンツに制限を設定できます。たとえば親の場合は、不適切な音楽がプレイリストで視聴されることを制限したり、App がインストールされないようにしたりできます。

**機能制限をオンにする：**「設定」＞「一般」＞「機能制限」と選択し、「機能制限を設定」をタップします。機能制限用のパスコードの指定を求められます。このパスコードは、設定を変更するときに必要になります。これは iPhone のロック解除用パスコードとは異なります。

**重要：**機能制限用パスコードを忘れてしまった場合は、iPhone ソフトウェアを復元する必要があります。151 ページの「iPhone ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

次の App に制限を設定できます：

- Safari
- カメラ（およびカメラを使用する App）
- FaceTime
- iTunes Store

- iBookstore
- Siri（音声コマンドと音声入力を含む）

次のことも制限できます：

- **インストール：**App Store が無効になり、アイコンがホーム画面から削除されます。iPhone に App をインストールすることはできません。
- **App の削除：**iPhone から App を削除できません。ホーム画面をカスタマイズするときに、App アイコンに ⊗ が表示されません。
- **不適切な言葉：**Siri では、不適切な単語が音声入力されると、アスタリスクやビープ音で置き換えようとされます。
- **プライバシー：**位置情報サービス、「連絡先」、「カレンダー」、「リマインダー」、「写真」、Bluetooth 共有、Twitter、Facebook の現在のプライバシー設定は個別にロックできます。
- **アカウント：**現在の「メール / 連絡先 / カレンダー」設定がロックされます。アカウントを追加、変更、または削除することはできません。iCloud 設定を変更することもできません。
- **友達を検索：**現在の「友達を検索」設定がロックされます。このオプションは、「友達を探す」App がインストールされているときにのみ使用できます。
- **音量制限：**現在の音量制限設定がロックされます。
- **App 内での購入：**「App 内での購入」をオフにすると、App Store からダウンロードした App の追加コンテンツまたは追加機能を購入できなくなります。
- **パスワードを要求：**指定した時間が経過した後、App 内での購入に Apple ID の入力が要求されるようになります。
- **コンテンツの視聴制限：**「レートの対象」をタップして、リストから該当する国を選択します。音楽、Podcast、ムービー、テレビ番組、および App に対して、機能制限を設定します。選択したレートに適合しないコンテンツは、iPhone に表示されません。
- **マルチプレイヤー：**「マルチプレイヤー」がオフの場合、対戦を要求したり、参加依頼を送信／受信したりして、「Game Center」でゲームをプレイしたり、友達を追加したりすることはできません。
- **友達を追加：**「友達を追加」をオフにすると、「Game Center」で友達リクエストを行ったり受け取ったりできません。「マルチプレイヤー」がオンの場合は、既存の友達とプレイを続けることができます。

## 日付と時刻

日付と時刻の設定は、画面の上部に表示されるステータスバー、および世界時計とカレンダーに影響します。

**iPhone で 24 時間表示、または 12 時間表示のどちらを使用するか設定する：**「設定」＞「一般」＞「日付と時刻」と選択して、「24 時間表示」のオン／オフを切り替えます。（「24 時間表示」は一部の地域では利用できないことがあります。）

**iPhone の日付と時刻を自動的にアップデートするかどうかを設定する：**「設定」＞「一般」＞「日付と時刻」と選択して、「自動設定」のオン／オフを切り替えます。iPhone の時刻が自動的にアップデートされるように設定している場合は、モバイルデータ通信ネットワーク経由で正しい時刻が取得され、今いる場所の時間帯に合わせて時刻がアップデートされます。通信事業者がネットワーク時間をサポートしていない場合があるため、地域によっては iPhone が現地時間を自動的に判別できないことがあります。

**日付と時刻を手動で設定する：**「設定」＞「一般」＞「日付と時刻」と選択して、「自動設定」をオフにします。「時間帯」をタップして、時間帯を設定します。「日付と時刻」をタップしてから、「日付と時刻を設定」をタップします。

## キーボード

別の言語で入力するためのキーボードをオンにしたり、スペルチェックなどの入力機能のオン／オフを切り替えたりできます。キーボードについて詳しくは、22 ページの「入力する」を参照してください。

各国のキーボードについて詳しくは、144 ページの付録 B「各国のキーボード」を参照してください。

### 言語環境

「設定」>「一般」>「言語環境」と選択し、以下を設定します：

- iPhone で使用する言語。
- カレンダーの書式。
- 音声コントロールで使用する言語。
- 使用するキーボード。
- 日付、時刻、および電話番号の書式。

### アクセシビリティ

「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択し、目的の機能をオンにします。116 ページの第 32 章「アクセシビリティ」を参照してください。

### プロファイル

この設定は、1 つ以上のプロファイルを iPhone にインストールしている場合に表示されます。「プロファイル」をタップして、インストールしたプロファイルの情報を表示します。詳しくは、142 ページの「構成プロファイルを使用する」を参照してください。

### リセット

キーボードの変換学習、ネットワーク設定、ホーム画面のレイアウト、および位置情報の警告をリセットできます。すべてのコンテンツと設定を消去することもできます。

**iPhone をリセットする：**「設定」>「一般」>「リセット」と選択して、オプションを選択します：

- **すべての設定をリセット：**すべての環境設定と設定がリセットされます。
- **すべてのコンテンツと設定を消去：**すべての情報および設定が削除されます。再度設定するまで iPhone は使用できません。
- **ネットワーク設定をリセット：**ネットワーク設定をリセットすると、今までに使用したネットワークのリストと、構成プロファイルによってインストールされたもの以外の VPN 設定が削除されます。Wi-Fi がいったんオフになり、接続していたネットワークから接続解除されてから、オンに戻ります。Wi-Fi および「接続を確認」の設定はオンのままです。構成プロファイルによってインストールされた VPN 設定を削除するには、「設定」>「一般」>「プロファイル」と選択し、構成プロファイルを選択して、「削除」をタップします。この場合、プロファイルで指定されたその他の設定やアカウントも削除されます。
- **キーボードの変換学習をリセット：**入力中に iPhone に表示された入力候補を無視することで、単語がキーボードの変換学習に追加されます。キーボードの変換学習をリセットすると、追加したすべての単語が消去されます。
- **ホーム画面のレイアウトをリセット：**ホーム画面上の標準 App を元の配置に戻します。
- **位置情報とプライバシーをリセット：**位置情報サービスとプライバシーの設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。

## サウンド

新しいメッセージ、メール、電話、ツイート、Facebook の投稿、留守番電話、またはリマインダーを受信したときに、常に音が鳴るように iPhone を設定できます。予定や、メールの送信、キーボードのタップ、iPhone のロック時用にもサウンドを設定できます。

iPhone を消音する方法について詳しくは、10 ページの「着信／サイレントスイッチ」を参照してください。

**サウンド設定を変更する：**「設定」>「サウンド」と選択します。次のオプションを設定できます：

- 電話がかかってきたときに iPhone を振動させるかどうかを設定する。

- サイレントモードをオンにしたときに iPhone を振動させるかどうかを設定する。
- 着信音および通知音の音量を調整する。
- 横のボタンで着信音の音量を変更できないようにする。
- 着信音を設定する。特定の人の着信音を設定するには、「連絡先」でその人のカードに移動します。
- 通知その他の音を設定する。
- キーボードのクリックと iPhone のロック時の音をオンにする。

**バイブレーションのパターンを設定する：**「設定」＞「サウンド」と選択し、「サウンドとバイブレーションのパターン」リストの項目を選択します。「バイブレーション」をタップしてパターンを選択します。

- **カスタムなバイブレーションパターンを設定する：**「サウンドとバイブレーションのパターン」リストの項目をタップしてから、「バイブレーション」をタップします。「新規バイブレーションを作成」をタップしてから、画面をタッチしたりタップしたりしてパターンを設定します。

## 明るさ / 壁紙

画面の明るさはバッテリー寿命に影響します。iPhone を充電するまでの時間を延ばすときは、画面を暗くします。そうでないときは、「明るさの自動調節」を使用します。

**画面の明るさを調整する：**「設定」＞「明るさ / 壁紙」と選択して、スライダをドラッグします。「明るさの自動調節」をオンにすると、iPhone に内蔵の環境光センサーを使って、現在の光の状態に応じて画面の明るさが調整されます。

「壁紙」設定では、イメージまたは写真をロック画面またはホーム画面の壁紙として設定できます。22 ページの「壁紙を変更する」を参照してください。

## プライバシー

「プライバシー」設定では、位置情報サービス、連絡先、カレンダー、リマインダー、写真にアクセスする App やシステムサービスを表示および制御できます。

位置情報サービスを利用することで、「リマインダー」、「マップ」、「カメラ」などのロケーションベースの App で自分がどこにいるかを示すデータを収集して、それらを使用することができます。現在のおおよその位置は、モバイルデータ通信のデータ、地域の Wi-Fi ネットワーク（Wi-Fi をオンにしている場合）、および GPS（地域によっては利用できない場合があります）から収集できる情報を使って判断されます。Apple が収集する位置データは、個人を識別できる形式では収集されません。位置情報サービスを使用している App のメニューバーには、 が表示されます。

**「位置情報サービス」のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」と選択します。位置情報サービスは、一部またはすべての App およびサービスでオフにできます。「位置情報サービス」をオフにした場合は、次回 App またはサービスで位置情報サービスを使用しようとするときに、もう一度オンにすることを求められます。

**システムサービスの「位置情報サービス」をオフにする：** コンパスの調整やロケーションベースの iAd などのシステムサービスは、位置情報サービスを使用します。各サービスの状態を表示したり、オン／オフを切り替えたり、自分の現在地がサービスに使用されているときにメニューバーに を表示するようにするには、「設定」＞「プライバシー」＞「位置情報サービス」＞「システムサービス」と選択します。

**個人情報へのアクセスをオフにする：**「設定」＞「プライバシー」と選択します。以下の情報へのアクセスを要求したり、アクセスを許可されたりした App を表示できます：

- 連絡先
- カレンダー
- リマインダー

- 写真
- Bluetooth 共有
- Twitter
- Facebook

情報の個々のカテゴリに対する各 App のアクセスをオフにすることができます。他社製の各 App の利用規約とプライバシーポリシーを確認して、App が要求するデータがどのように使用されるのかを把握してください。

# iPhone をビジネスに使用する

iPhone は企業ネットワークへの安全なアクセス、ディレクトリ、および Microsoft Exchange に対応しているので、ビジネスに活用できます。ビジネスでの iPhone の使用について詳しくは、www.apple.com/jp/iphone/business/ を参照してください。

## 構成プロファイルを使用する

エンタープライズ環境では、iPhone に構成プロファイルをインストールしてアカウントなどの項目を設定できる場合があります。構成プロファイルによって、管理者はメンバーの iPhone を会社や学校、組織の情報システムを使用するように設定できます。たとえば、構成プロファイルを使用して iPhone を設定し、iPhone から職場の Microsoft Exchange サーバにアクセスすることができます。これによって、iPhone から Exchange のメール、カレンダー、および連絡先にアクセスできます。パスコードロックをオンにすれば、情報のセキュリティが強化されます。

管理者は構成プロファイルをメールで配信したり、セキュリティ保護された Web ページにアップロードしたり、個々の iPhone に直接インストールしたりすることができます。管理者はメンバーに、iPhone とモバイルデバイス管理サーバを関連付けるプロファイルをインストールさせることができます。これによって、管理者はメンバーの iPhone をリモートで設定できます。

**構成プロファイルをインストールする：** iPhone で、メールメッセージを開くか、管理者の提供する Web サイトから構成プロファイルをダウンロードします。構成プロファイルを開くとインストールが始まります。

**重要：**信頼できる構成プロファイルであるかどうか確認を求められます。疑わしい場合は、その構成プロファイルをインストールする前に管理者に問い合わせてください。

構成プロファイルによって指定された設定は変更できません。設定を変更したい場合は、まず構成プロファイルを削除するか、別の設定が指定されている構成プロファイルをインストールする必要があります。

**構成プロファイルを削除する：**「設定」＞「一般」＞「プロファイル」と選択して、構成プロファイルを選択してから「削除」をタップします。

構成プロファイルを削除すると、このプロファイルによってインストールされた設定などのすべての情報が削除されます。

## Microsoft Exchange アカウントを設定する

Microsoft Exchange は、iPhone と自動的にワイヤレスで同期できるメール、連絡先、タスク、およびカレンダー情報を配信します。iPhone には直接 Exchange アカウントを設定できます。

**iPhone に Exchange アカウントを設定する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択します。「アカウントを追加」をタップしてから、「Microsoft Exchange」をタップします。どの設定を使用するかについては、サービスプロバイダまたは管理者に問い合わせてください。

## VPN アクセス

VPN（Virtual Private Network）を利用すると、インターネットを通じて会社や学校のネットワークなどのプライベートネットワークに安全にアクセスできます。iPhone の「ネットワーク」設定を使用して、VPN を構成したりオンにしたりすることができます。どの設定を使用するかについては、管理者に問い合わせてください。

VPN も、構成プロファイルを使用して自動的に設定できます。構成プロファイルを使用して VPN を設定すると、必要なときに自動的に VPN をオンにできます。詳しくは、管理者に問い合わせてください。

## LDAP および CardDAV アカウント

LDAP アカウントを設定すると、組織の LDAP サーバ上の連絡先を表示および検索できます。「連絡先」に新しいグループとしてサーバが表示されます。LDAP サーバ上の連絡先は iPhone にダウンロードされないので、これらの連絡先を表示するにはインターネットに接続する必要があります。アカウントの設定やその他の要件（VPN など）については管理者に確認してください。

CardDAV アカウントを設定すると、アカウントの連絡先がワイヤレスで iPhone と同期します。また、組織の CardDAV サーバ上の連絡先を検索することもできます。

**LDAP または CardDAV アカウントを設定する：**「設定」＞「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、「アカウントを追加」をタップします。「その他」をタップします。どの設定を使用するかについては、サービスプロバイダまたは管理者に問い合わせてください。

# 各国のキーボード

各国のキーボードを使用すると、アジア言語や右から左に記述する言語を含む、さまざまな言語のテキストを入力できます。

## 各国のキーボードを使用する

各国のキーボードを使用すると、アジア言語や右から左に記述する言語を含む、さまざまな言語のテキストを入力できます。サポートされるキーボードのリストについては、www.apple.com/jp/iphone/specs.html を参照してください。

**キーボードを管理する：**「設定」＞「一般」＞「言語環境」＞「キーボード」と選択します。

- **キーボードを追加する：**「新しいキーボードを追加」をタップして、リストからキーボードを選択します。さらにキーボードを追加する場合は繰り返します。
- **キーボードを削除する：**「編集」をタップし、削除したいキーボードの横にある をタップして、「削除」をタップします。
- **キーボードリストを編集する：**「編集」をタップし、キーボードの横にある をリスト内の新しい場所にドラッグします。

異なる言語のテキストを入力するときは、キーボードを切り替えます。

**入力中にキーボードを切り替える：** 地球のキー をタッチしたままにして、有効になっているすべてのキーボードを表示します。キーボードを選択するには、そのキーボードの名前まで指をスライドさせてから放します。複数のキーボードを有効にしたときのみ、地球のキー が表示されます。

をタップすることもできます。 をタップすると、新しく選択したキーボードの名前がしばらく表示されます。有効になっているほかのキーボードにアクセスするには、続けてタップします。

多くのキーボードではキーボードに表示されていない文字、数字、および記号も入力できます。

**アクセント記号付きの文字またはその他の文字を入力する：** 同類の文字、数字、または記号をタッチして押さえたままにし、目的の文字までスライドして選択します。たとえば、次のようになります：

- **タイ語キーボードの場合：**同じ数のアラビア数字をタッチして押さえたままにすることで、タイ数字を選択します。
- **中国語、日本語、アラビア語キーボードの場合：**キーボードの上部に推奨される文字または候補が表示されます。入力するときは候補をタップし、ほかの候補を表示するときは左にフリックします。

**候補リストを拡張して使用する：** 右側の上矢印をタップすると、完全な候補リストが表示されます。

- **リストをスクロールする：**上または下にフリックします。
- **短いリストに戻す：**下矢印をタップします。

一部の中国語キーボードおよび日本語キーボードでは、よみを作成して、単語とよみのペアを登録できます。よみはユーザ辞書に追加されます。よみ機能をサポートするキーボードを使用しているとき、登録したよみを入力すると、そのよみとペアになっている単語に置き換わります。

**ユーザ辞書のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「一般」＞「キーボード」＞「ユーザ辞書」と選択します。

よみを利用できます：

- 簡体字中国語：拼音

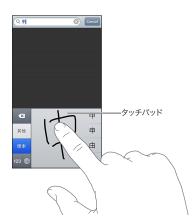
- 繁体字中国語：拼音および注音
- 日本語：ローマ字および 50 音キー

## 特殊な入力方式

- キーボードを使って、いくつかの言語をさまざまな方法で入力できます。たとえば、倉頡輸入法、五笔画輸入法、かな、顔文字を入力できます。指またはタッチペンを使って画面上に漢字を書くこともできます。

**漢字の部首キーで部首を組み合わせて漢字を入力する：** 入力するたびに、文字の候補が表示されます。漢字をタップして選択するか、部首入力を続けて（最大 5 回まで）、ほかのオプションを表示します。

- **五笔画輸入法（筆画）で漢字を入力する：** キーパッドで、横画、縦画、左斜画、右斜画、点を正確な筆順で最大 5 画入力して漢字を入力します。たとえば、漢字「**圈**」(円）は縦画「**丨**」**で始まります。**
- 入力するたびに、漢字の候補が表示されます（最もよく使用される文字が最初に表示されます）。文字をタップして選択します。
- 正確な筆順が分からない場合は、アスタリスク（*）を入力します。より多くの文字オプションを表示するには、別の画を入力するか、文字リスト内をスクロールします。
- 入力したものと完全に一致する文字のみを表示するときは、一致キー（**匹配**）をタップします。

**指で漢字を書く：** 簡体字または繁体字中国語の手書き形式がオンになっているときは、指で漢字を直接画面に書きます。iPhone は入力の途中から文字を認識し、一致する候補を表示し始めます。一致度が高い文字ほど前に表示されます。文字を選択すると、後続する確率の高い文字が候補として表示されます。

**鱲**（香港国際空港の名前の一部）、**䡎**（エレベーター）、**啰**（ 広東語で使用される語気助詞）などの複雑な文字の一部は、2 つ以上の部首を続けて書くことで入力できます。文字をタップして、入力した文字を置き換えます。英字も認識されます。

**日本語テンキーを使用する：** テンキーを使ってよみを入力します。ほかのよみを表示するには、矢印キーをタップして、ウインドウから別のよみまたは単語を選択します。

**日本語をローマ字入力する：** ローマ字キーボードを使ってよみを入力します。候補がキーボードの上部に表示されます。いずれかをタップして入力します。ほかのよみを表示するには、矢印キーをタップして、ウインドウから別のよみまたは単語を選択します。

**顔文字またはエモティコンを入力する：** 日本語かなキーボードを使用して、^_^ キーをタップします。または、次のことができます：

- **日本語ローマ字キーボード（QWERTY- 日本語レイアウト）を使用する：**数字キー 123 をタップしてから、^_^ キーをタップします。
- **中国語の（簡体字または繁体字）拼音または（繁体字）注音キーボードを使用する：**記号キー #+= をタップしてから、^_^ キーをタップします。

# 安全、取り扱い、およびサポート

## 安全性に関する重要な情報

**警告**：以下の安全性に関する指示を守らないと、火災、感電、その他の負傷、または iPhone その他の物品の破損を招くおそれがあります。iPhone をお使いになる前に、以下の安全性に関する情報をすべてお読みください。

**取り扱い** iPhone はていねいに取り扱ってください。iPhone には金属、ガラス、およびプラスチックが使用されており、精密な電気部品が内蔵されています。iPhone は、落としたり、燃やしたり、穴を空けたり、割ったり、濡れたりすると損傷する場合があります。損傷した iPhone は使用しないでください。たとえば、画面が割れた状態で使用したりしないでください。負傷を引き起こすおそれがあります。傷から保護したい場合は、ケースの使用をご検討ください。

**修理** iPhone を解体しないでください。また、ご自身で修理しようとしないでください。iPhone を解体すると、ご自身が負傷したり、本体が損傷したりするおそれがあります。iPhone が損傷したり、故障したり、濡れたりした場合は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダにお問い合わせください。サービスについて詳しくは、www.apple.com/support/iphone/service/faq を参照してください。

**バッテリー** iPhone のバッテリーを自分で交換しようとしないでください。バッテリーが損傷して過熱や負傷を引き起こすおそれがあります。iPhone のリチウムイオンバッテリーの交換は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。不要になったバッテリーは、リサイクルするか、家庭のごみとは分けて廃棄してください。バッテリーを焼却処分しないでください。バッテリーのリサイクルおよび交換について詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

**注意散漫** 状況によっては、iPhone の使用によって注意力が低下し、危険な状況におちいる場合があります。携帯電話やヘッドフォンの使用を禁止または制限している規定（自動車の運転中はテキスト入力を行わない、自転車に乗っているときはヘッドフォンを使用しないなど）を守ってください。

**移動** 「マップ」、経路、Flyover、および位置情報を利用する App は、データサービスに依存します。これらのデータサービスは変更される可能性があり、すべての地域で利用できるわけではないため、マップ、経路、Flyover、または位置情報に基づく情報が利用できなかったり、不正確であったり、不完全であったりする可能性があります。iPhone で提供される情報と周囲の状況を比較し、違いがある場合は標識に従ってください。「マップ」の機能の中には、位置情報サービスが必要なものもあります。140 ページの「プライバシー」を参照してください。移動時には常識を優先させてください。

**充電** iPhone の充電には、付属の USB ケーブルおよび電源アダプタ、「Made for iPhone」ロゴの付いた他社製の USB 2.0 対応ケーブルおよび電源アダプタ、または EN 301489-34、IEC 62684、YD/T 1591-2009、CNS 15285、ITU L.1000 などの該当する携帯電話電源アダプタ相互運用性規格の 1 つ以上に準拠する電源アダプタを使用してください。使用可能な電源アダプタの中には、iPhone を接続するときに iPhone Micro USB アダプタ（一部の地域で別途入手可能）などのアダプタが必要なものがあります。損傷したケーブルまたは充電器を使用したり、湿気の多い場所で充電すると、感電するおそれがあります。Apple USB 電源アダプタを使用して iPhone を充電する場合は、AC プラグまたは AC 電源コードがアダプタにしっかりと差し込まれていることを確認してから、アダプタを電源コンセントに接続してください。電源アダプタは通常の使用中でも熱を持つことがあります。また、長時間触れていると負傷するおそれがあります。電源アダプタを使用する際は、必ず電源アダプタの周りに十分な換気空間を設けるようにしてください。

**参考**：Micro USB 電源アダプタは、地域によっては該当する携帯電話電源アダプタ相互運用性規格に準拠しているものだけが許可される場合があります。Micro USB 電源アダプタがこれらの規格に準拠しているかどうかは、電源アダプタの製造元にお問い合わせください。

**聴覚の損傷** 大音量で音を聴いていると聴覚を損なうおそれがあります。継続的に大音量で音を聴いていること以外に、周囲の騒音によっても、音が実際の音量よりも小さく感じられる場合があります。イヤフォンなどを耳に装着する際には、先にオーディオを再生して音量を確認するようにしてください。聴覚の損傷について詳しくは、www.apple.com/jp/sound を参照してください。iPhone の最大音量を設定する方法については、64 ページの「「ミュージック」設定」を参照してください。

**警告**：聴覚の損傷を避けるため、長期間にわたって大音量で音を聴かないようにしてください。

**Apple ヘッドセット** 中国で iPhone 4S 以降と一緒に販売されているヘッドセット（プラグ部分の濃い色の絶縁リングが目印です）は中国の規格に準拠するよう設計されており、iPhone 4S 以降、iPad 2 以降、および iPod touch（第 5 世代）と互換性があります。お使いのデバイスと互換性のあるヘッドセットのみを使用してください。

**無線信号** iPhone はワイヤレスネットワークとの接続に無線信号を使用します。無線信号の伝送に使用する電力の総量と、無線信号への曝露を最小限に抑えるための手段については、「設定」＞「一般」＞「情報」＞「著作権情報」＞「高周波曝露」を参照してください。

**高周波干渉** 携帯電話の使用を禁止または制限している標識や通知に従ってください（医療機関や発破現場など）。iPhone は高周波放射を管理する規制に準拠するよう設計、検査、および製造されていますが、iPhone からの高周波放射がほかの電気機器の動作に悪影響をおよぼし、動作不良を引き起こす場合があります。飛行機の機内など、無線の使用が禁止されている場合や、当局から指示された場合は、iPhone の電源を切るか、iPhone を「機内モード」で使用して iPhone の無線送信機をオフにしてください。

**医用電気機器** iPhone には電磁場を発生させる無線送信機が含まれています。こうした電磁場はペースメーカーなどの医用電気機器と電波干渉を起こすことがあります。ペースメーカーを使用中の方は、iPhone をペースメーカーの位置から常に 15cm 以上離してください。お使いのペースメーカーなどの医用電気機器と iPhone が電波干渉を起こしていると思われる場合は、iPhone の使用を中止し、お使いの医用電気機器について医師に問い合わせてください。iPhone には下部近くに磁石が内蔵されており、付属のヘッドフォンにもイアバッド内に磁石が含まれています。これらの磁石がペースメーカーや除細動器などの医用電気機器と電気干渉を起こす場合があります。iPhone またはイアバッドをペースメーカーや除細動器の位置から常に 15cm 以上離してください。

**病状** その他の病状（てんかん発作、意識喪失、眼精疲労、頭痛など）があり、こうした病状に iPhone が影響するおそれがあるとご自身が判断する場合は、iPhone を使用する前に医師に相談してください。

**爆発的雰囲気** 爆発的雰囲気のある危険場所（燃料のある場所など）や、化学薬品または粉じん（穀物粉じん、ちり、金属粉など）を含む空気のある場所では、iPhone を充電したり使用したりしないでください。すべての標識および指示に従ってください。

**反復操作** iPhone でキー入力やゲームのプレイなどの反復操作を行うと、手、腕、手首、肩、首、その他の体の部位に不快な症状を感じる可能性があります。不快な症状が発生した場合は、iPhone の使用を中止して医師の診察を受けてください。

**重大な被害をもたらす行為** 本機器は、本機器の故障によって死傷、人的損傷、または環境上の深刻な損傷をもたらす状況における使用には適合していません。

**窒息の危険性** iPhone のアクセサリにより、幼児の窒息事故が生ずる危険性があります。これらのアクセサリは、小さなお子様の手の届かないところで使用および保管してください。

## 取り扱いに関する重要な情報

**清掃**　土、インク、化粧品、ローションなど、汚れの原因となる物質に iPhone が触れたときは、ただちに iPhone を清掃してください。清掃するには：

- すべてのケーブルを取り外し、iPhone の電源を切ってください（スリープ／スリープ解除ボタンを押したまま、画面に表示されたスライダをスライドします）。
- 柔らかくけば立たない布を使用してください。
- 開口部から液体が入らないように注意してください。
- 清掃用品やエアダスターは使用しないでください。

iPhone の前面または背面カバーはガラス製で、指紋が目立ちにくい疎油性（はつ油）コーティングが施されています。このコーティングは普通に使用していても次第に摩耗していきます。清掃用品や研磨剤を使用すると、コーティングの劣化を早め、ガラスに細かい傷が付くおそれがあります。iPhone は研磨媒体によっても傷が付くおそれがあります。

**コネクタ、ポート、ボタンを使用する**　コネクタをポートに無理に押し込んだり、ボタンに過度な圧力をかけたりしないでください。本体が破損するおそれがあります。この場合は有償修理になります。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。ポートに障害物がないこと、およびコネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

**Lightning**　通常の使用で Lightning プラグが変色することがありますが、これは異常ではありません。埃やくず、水濡れによっても変色することがあります。変色部分を除去したい場合や、使用中にケーブルが熱を持ったり、ケーブルで iPhone の充電や同期ができなかったりする場合は、Lightning ケーブルをコンピュータまたは電源アダプタから取り外し、柔らかくけば立たない乾いた布で清掃してください。液体や清掃用品を使って Lightning コネクタを清掃しないでください。

**動作温度**　iPhone は、環境温度が 0° C ～ 35° C（32° F ～ 95° F）に保たれた場所で動作し、温度が -20°～ 45° C（-4° F ～ 113° F）に保たれた場所に保管するように設計されています。この温度範囲を超える場所で iPhone を保管または操作すると、iPhone が損傷したり、バッテリーの寿命が短くなったりすることがあります。温度や湿度が急激に変化する場所に iPhone を放置しないようにしてください。iPhone の使用中またはバッテリーの充電中は、iPhone がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。

iPhone の内部温度が通常の動作温度を超えると（高温の車内に放置されたり、直射日光に長時間さらされるなど）、温度を調整するために次のことが行われます：

- iPhone の充電が中止されます。
- 画面が暗くなります。
- 温度に関する警告画面が表示されます。
- 一部の App が閉じることがあります。

**重要**：温度の警告画面が表示されている間は、iPhone を使用できないことがあります。iPhone の内部温度を自動調整できなくなると、温度が下がるまでディープスリープ状態になります。iPhone を再度使用する前に、iPhone を直射日光の当たらない、涼しい場所に移動して数分待ってください。

詳しくは、support.apple.com/kb/HT2101?viewlocale=ja_JP を参照してください。

## iPhone サポートサイト

総合的なサポート情報は、www.apple.com/jp/support/iphone からオンラインで参照できます。パーソナライズされたサポートをご希望の場合は（一部の地域では利用できません）、www.apple.com/jp/support/contact を参照してください。

## iPhone を再起動する／リセットする

機能が正しく動作しない場合は iPhone を再起動したり、App を強制的に閉じたり、iPhone をリセットしたりします。

**iPhone を再起動する：** スリープ／スリープ解除ボタンを赤いスライダが表示されるまで押したままにします。指でスライダをスライドして、iPhone の電源を切ります。もう一度 iPhone の電源を入れるときは、スリープ／スリープ解除ボタンを Apple ロゴが表示されるまで押したままにします。

**App を強制的に閉じる：** スリープ／スリープ解除ボタンを数秒間、赤いスライダが表示されるまで押したままにします。次に、App が閉じるまでホームボタン ▢ を押したままにします。

履歴リストからアプリケーションを削除して強制的に閉じることもできます。18 ページの「App を開く／切り替える」を参照してください。

iPhone の電源を切ることができない場合や、問題が解決しない場合は、iPhone のリセットが必要な場合があります。リセットは、iPhone の電源を切って入れ直しても問題が解決しない場合にのみ実施してください。

**iPhone をリセットする：** スリープ／スリープ解除ボタンとホームボタン ▢ を、Apple ロゴが表示されるまで同時に 10 秒以上押したままにします。

## 「パスコードが違います」または「iPhone は使用できません」というメッセージが表示される

パスコードを忘れると、iPhone を使用できなくなったという通知が表示されます。
support.apple.com/kb/HT1212?viewlocale=ja_JP の「iOS：間違ったパスコードを入力した後デバイスを使うことができなくなる」を参照してください。

## 「このアクセサリは iPhone では使用できません」というメッセージが表示される

装着したアクセサリは iPhone では使用できない可能性があります。USB ケーブルおよびコネクタに物が付着していないことを確認し、アクセサリに付属のマニュアルを参照してください。

## メールの添付ファイルを表示できない

iPhone でメールの添付ファイルを表示できない場合は、以下を試してみてください：

- **添付ファイルを表示する：**添付ファイルをタップして、「クイックルック」で開きます。添付ファイルのダウンロード完了まで待たないと表示されない場合があります。
- **添付された写真またはビデオを保存する：**添付ファイルをタップして、「クイックルック」で開きます。添付ファイルのダウンロード完了まで待たないと表示されない場合があります。

「クイックルック」は次のタイプの書類に対応しています：

- **.doc、.docx** — Microsoft Word
- **.htm、.html** — Web ページ
- **.key** — Keynote
- **.numbers** — Numbers
- **.pages** — Pages
- **.pdf** — プレビュー、Adobe Acrobat
- **.ppt、.pptx** — Microsoft PowerPoint
- **.rtf** — リッチテキスト形式
- **.txt** — テキスト
- **.vcf** — 連絡先情報

- **.xls、.xlsx** — Microsoft Excel

その他のトラブルシューティング情報については、www.apple.com/jp/support/iphone/ を参照してください。

## iPhone のバックアップを作成する

iCloud または「iTunes」を使用して、自動的に iPhone のバックアップを作成できます。iCloud を使ってバックアップを作成する場合は、「iTunes」を使って自動的にコンピュータにバックアップを作成することはできませんが、「iTunes」を使って手動でコンピュータにバックアップを作成することはできます。

### iCloud を使ってバックアップを作成する

iCloud では、iPhone が電源に接続され、ロックされているときには、Wi-Fi 経由で毎日バックアップが作成されます。前回のバックアップ作成の日時が「ストレージとバックアップ」画面の下部に表示されます。iCloud では以下の項目のバックアップが作成されます：

- 購入した音楽、テレビ番組、App、およびブック
- 「カメラロール」の写真とビデオ
- iPhone の設定
- App データ
- ホーム画面と App 構成
- メッセージ（iMessage、SMS、および MMS）
- 着信音

**参考**：購入した音楽のバックアップ作成はすべての地域で行われるわけではありません。テレビ番組はすべての地域で利用できるわけではありません。

最初に iPhone を設定したときに iCloud バックアップを有効にしなかった場合でも、iCloud 設定でオンにできます。

**iCloud バックアップをオンにする：**「設定」＞「iCloud」と選択してから、Apple ID とパスワード（必要に応じて）を使ってログインします。「ストレージとバックアップ」を選択してから、「iCloud バックアップ」をオンにします。

**今すぐバックアップを作成する：**「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」と選択し、「今すぐバックアップを作成」をタップします。

**バックアップを管理する：**「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」と選択し、「ストレージを管理」をタップします。iPhone の名前をタップします。

**「カメラロール」のバックアップ作成のオン／オフを切り替える：**「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」と選択し、「ストレージを管理」をタップします。iPhone の名前をタップしてから、「カメラロール」のバックアップ作成のオン／オフを切り替えます。

**バックアップが作成されているデバイスを表示する：**「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」＞「ストレージを管理」と選択します。

**iCloud のバックアップを停止する：**「設定」＞「iCloud」＞「ストレージとバックアップ」と選択してから、「iCloud バックアップ」をオフにします。

「iTunes」で購入していない音楽のバックアップ作成は iCloud では行われません。そのようなコンテンツのバックアップ作成と復元には、「iTunes」を使用する必要があります。16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。

**重要**：購入した音楽またはテレビ番組のバックアップは、一部の地域では利用できません。以前に購入した項目は、iTunes Store、App Store、または iBookstore にすでになくなっている場合は、入手できない場合があります。

購入したコンテンツとフォトストリームコンテンツは、5 GB の無料の iCloud ストレージとしては計算されません。

### 「iTunes」を使ってバックアップを作成する

「iTunes」では、「カメラロール」または「保存した写真」アルバム、テキストメッセージ、メモ、通話履歴、よく使う項目リスト、サウンド設定などにある写真のバックアップが作成されます。曲などのメディアファイルおよび一部の写真のバックアップは作成されませんが、「iTunes」と同期することによって復元できます。

普段同期しているコンピュータに iPhone を接続すると、以下の操作を行うたびに「iTunes」によってバックアップが作成されます：

- **「iTunes」と同期する：**iPhone をコンピュータに接続するたびに、iPhone が同期されます。そのコンピュータと同期するように構成されていない iPhone のバックアップは、自動的には作成されません。16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。
- **iPhone をアップデートまたは復元する：**「iTunes」では、iPhone をアップデートおよび復元する前に、必ずバックアップが作成されます。

「iTunes」では、iPhone のバックアップを暗号化してデータを保護することもできます。

**iPhone バックアップを暗号化する：**「iTunes」の「概要」パネルで、「iPhone のバックアップを暗号化」を選択します。

**iPhone のファイルと設定を復元する：**普段同期しているコンピュータに iPhone を接続し、「iTunes」ウインドウで iPhone を選択してから、「概要」パネルの「復元」をクリックします。

バックアップについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT1766?viewlocale=ja_JP を参照してください。

### iTunes バックアップを削除する

「iTunes」では、iPhone のバックアップのリストからバックアップを削除することができます。これは、ほかの人のコンピュータにバックアップを作成してしまった場合などに便利です。

**バックアップを削除する：**

1. 「iTunes」で、「iTunes」の環境設定を開きます。
   - **Mac：**「iTunes」＞「環境設定」と選択します。
   - **Windows：**「編集」＞「設定」と選択します。
2. 「デバイス」をクリックします（iPhone を接続する必要はありません）。
3. 削除したいバックアップを選択して、「バックアップを削除」をクリックします。
4. 「削除」をクリックして、選択したバックアップを削除することを確認してから、「OK」をクリックします。

## iPhone ソフトウェアをアップデートする／復元する

「設定」で、または「iTunes」を使って、iPhone ソフトウェアをアップデートできます。iPhone のすべてのコンテンツおよび設定を消去するか、リセットを実行した後、iCloud または「iTunes」を使ってバックアップから復元することもできます。

削除されたデータは iPhone のユーザインターフェイスからはアクセスできなくなりますが、iPhone から消去されたわけではありません。すべてのコンテンツおよび設定を消去する方法については、139 ページの「リセット」を参照してください。

### iPhone をアップデートする

iPhone の「設定」で、または「iTunes」を使って、ソフトウェアをアップデートできます。

**iPhone でワイヤレスでアップデートする：**「設定」＞「一般」＞「ソフトウェア・アップデート」と選択します。入手可能なソフトウェア・アップデートが自動的に確認されます。

**「iTunes」でソフトウェアをアップデートする：**「iTunes」を使用して iPhone を同期するたびに、入手可能なソフトウェア・アップデートが自動的に確認されます。16 ページの「iTunes と同期する」を参照してください。

iPhone ソフトウェアのアップデートについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT4623?viewlocale=ja_JP を参照してください。

## iPhone を復元する

iCloud または「iTunes」を使用して、バックアップから iPhone を復元できます。

**iCloud バックアップから復元する：** iPhone をリセットすると、すべての設定と情報が消去されます。iCloud にサインインして、「設定アシスタント」で「バックアップから復元」を選択します。139 ページの「リセット」を参照してください。

**iTunes バックアップから復元する：** 普段同期しているコンピュータに iPhone を接続し、「iTunes」ウインドウで iPhone を選択してから、「概要」パネルの「復元」をクリックします。

iPhone ソフトウェアが復元されると、これを新しい iPhone として設定するか、または音楽やビデオ、App データなどの情報をバックアップから復元するかを選択できます。

iPhone ソフトウェアの復元について詳しくは、support.apple.com/kb/HT1414?viewlocale=ja_JP を参照してください。

# ソフトウェアおよびサービスに関する情報

次の表に、iPhone の安全性、ソフトウェア、およびサービスに関する詳しい情報の参照先を示します。

| 知りたい内容 | 手順 |
|---|---|
| **iPhone を安全に使用する** | 146 ページの「安全性に関する重要な情報」を参照してください。 |
| **iPhone のサービスとサポート情報、使いかたのヒント、フォーラム、および Apple のソフトウェアダウンロード** | www.apple.com/jp/support/iphone を参照してください。 |
| **ご加入の通信事業者のサービスとサポート情報** | ご加入の通信事業者に問い合わせるか、通信事業者の Web サイトを参照してください。 |
| **iPhone の最新情報** | www.apple.com/jp/iphone を参照してください。 |
| **Apple ID アカウントを管理する** | appleid.apple.com/ja_JP を参照してください。 |
| **iCloud を使用する** | www.apple.com/jp/support/icloud/ を参照してください。 |
| **「iTunes」を使用する** | 「iTunes」を開いて「ヘルプ」＞「iTunes ヘルプ」と選択します。「iTunes」のオンラインチュートリアル（一部の地域では利用できないことがあります）については、www.apple.com/jp/support/itunes にアクセスしてください。 |
| **その他の Apple iOS App を使用する** | www.apple.com/jp/support/ios/ にアクセスしてください。 |
| **iPhone のシリアル番号、IMEI、ICCID、または MEID を確認する** | iPhone のシリアル番号、IMEI（International Mobile Equipment Identity）、ICCD、または MEID（Mobile Equipment Identifier）は、iPhone のパッケージに記載されています。または、iPhone で、「設定」＞「一般」＞「情報」と選択します。詳しくは、support.apple.com/kb/HT4061?viewlocale=ja_JP を参照してください。 |
| **保証サービスを受ける** | まず、このガイドに記載されている指示に従います。次に、www.apple.com/jp/support/iphone を参照してください。 |
| **iPhone の法規制に関する情報を表示する** | iPhone で､「設定」＞「一般」＞「情報」＞「著作権情報」＞「認証」と選択します。 |

| 知りたい内容 | 手順 |
| --- | --- |
| バッテリー交換サービス | www.apple.com/jp/batteries/replacements.html を参照してください。 |
| iPhone をエンタープライズ環境で使用する | Microsoft Exchange、IMAP、CalDAV、CardDAV、VPN などの iPhone のエンタープライズ機能については、www.apple.com/jp/iphone/business を参照してください。 |

## iPhone をエンタープライズ環境で使用する

Microsoft Exchange、IMAP、CalDAV、CardDAV、VPN などの iPhone のエンタープライズ機能については、www.apple.com/jp/iphone/business を参照してください。

## iPhone をほかの通信事業者で使用する

一部の通信事業者では、iPhone のロックを解除してその通信事業者のネットワークで使用することができます。通信事業者がこのオプションを提供しているかどうか調べるには、support.apple.com/kb/HT1937?viewlocale=ja_JP を参照してください。

承認および設定情報については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。この処理を完了するには、iPhone を「iTunes」に接続する必要があります。追加料金が必要になる場合もあります。

トラブルシューティングについては、support.apple.com/kb/TS3198?viewlocale=ja_JP を参照してください。

## 廃棄とリサイクルに関する情報

**Apple のリサイクルプログラム（一部の地域でのみ利用可能）：** 使用済み携帯電話の無料リサイクル、プリペイド方式の発送用宛名ラベル、および指示については、www.apple.com/jp/recycling を参照してください。

**iPhone の廃棄とリサイクル：** お使いの iPhone を廃棄する際は、地域法および条例に従って適切に処分してください。iPhone にはバッテリーが含まれているため、一般の家庭ゴミとは別個に処理する必要があります。お使いの iPhone の寿命が尽きたときは、Apple またはお住まいの地域の自治体に廃棄およびリサイクルの方法についてお問い合わせいただくか、そのまま最寄の Apple Store にお持ち込みいただき返却してください。バッテリーは取り外され、環境にやさしい方法でリサイクルされます。詳しくは、www.apple.com/jp/recycling を参照してください。

**バッテリー交換：** iPhone のリチウムイオンバッテリーの交換は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。不要になったバッテリーは、リサイクルするか、家庭のごみとは分けて廃棄してください。バッテリー交換サービスについて詳しくは、www.apple.com/jp/batteries/replacements.html を参照してください。

**充電器の性能**

**Türkiye**

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur.

**台灣**

廢電池請回收

**European Union—electronics and battery disposal information**

The symbol above means that according to local laws and regulations your product and/or its battery shall be disposed of separately from household waste.When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities.The separate collection and recycling of your product and/or its battery at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.

**Union Européenne—informations sur l'élimination:** Le symbole ci-dessus signifie que, conformément aux lois et réglementations locales, vous devez jeter votre produit et/ou sa batterie séparément des ordures ménagères.Lorsque ce produit arrive en fin de vie, apportez-le à un point de collecte désigné par les autorités locales.La collecte séparée et le recyclage de votre produit et/ou de sa batterie lors de sa mise au rebut aideront à préserver les ressources naturelles et à s'assurer qu'il est recyclé de manière à protéger la santé humaine et l'environnement.

**Europäische Union—Informationen zur Entsorgung:** Das oben aufgeführte Symbol weist darauf hin, dass dieses Produkt und/oder die damit verwendete Batterie den geltenden gesetzlichen Vorschriften entsprechend und vom Hausmüll getrennt entsorgt werden muss.Geben Sie dieses Produkt zur Entsorgung bei einer offiziellen Sammelstelle ab.Durch getrenntes Sammeln und Recycling werden die Rohstoffreserven geschont und es ist sichergestellt, dass beim Recycling des Produkts und/oder der Batterie alle Bestimmungen zum Schutz von Gesundheit und Umwelt eingehalten werden.

**Unione Europea—informazioni per lo smaltimento:** Il simbolo qui sopra significa che, in base alle leggi e alle normative locali, il prodotto e/o la sua batteria dovrebbero essere riciclati separatamente dai rifiuti domestici.Quando il prodotto diventa inutilizzabile, portalo nel punto di raccolta stabilito dalle autorità locali.La raccolta separata e il riciclaggio del prodotto e/o della sua batteria al momento dello smaltimento aiutano a conservare le risorse naturali e assicurano che il riciclaggio avvenga nel rispetto della salute umana e dell'ambiente.

**Europeiska unionen—information om kassering:** Symbolen ovan betyder att produkten och/eller dess batteri enligt lokala lagar och bestämmelser inte får kastas tillsammans med hushållsavfallet.När produkten har tjänat ut måste den tas till en återvinningsstation som utsetts av lokala myndigheter.Genom att låta den uttjänta produkten och/eller dess batteri tas om hand för återvinning hjälper du till att spara naturresurser och skydda hälsa och miljö.

**Brasil:Informações sobre descarte e reciclagem**

O símbolo acima indica que este produto e/ou sua bateria não devem ser descartadas no lixo doméstico.Quando decidir descartar este produto e/ou sua bateria, faça-o de acordo com as leis e diretrizes ambientais locais.Para informações sobre o programa de reciclagem da Apple, pontos de coleta e telefone de informações, visite www.apple.com/br/environment.

## 環境向上への取り組み

Apple では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。詳しくは、www.apple.com/jp/environment を参照してください。